米に関するマンスリーレポート
（令和８年11月号）



うちの郷土料理　岐阜県　へぼ飯
次世代に伝えたい大切な味

出典：農林水産省「うちの郷土料理」
画像提供元 :岐阜県学校栄養士会
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは
⇒　米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】
1．原則として毎月中旬公表。公表日の２営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2．内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？
そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック
https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html

農林水産省

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

岐阜県　へぼ飯

主な伝承地域

東濃地域

主な使用食材

へぼ（クロスズメバチ、地蜂とも呼ぶ）、米

歴史・由来・関連行事

へぼ（クロスズメバチ、地蜂とも呼ぶ、地中の中に巣をつくる体長2センチほどの蜂）の幼虫を使った恵那市を中心とする周辺地域の郷土料理。 高タンパク・高カロリーなへぼは、海から離れたこの地域の貴重なタンパク源として、住民の健康促進に役立てると共に、大切なお客にご馳走として振る舞われた。
へぼを食べる文化は、信州から奥三河にかけての山間地域で盛んである。江戸時代に書かれた「想山著聞奇集」（三好想山・1850年）の中に、美濃国や信濃国では、蜂の子を醤油で味付け、ご飯に混ぜた「へぼ飯」を食している、という記述がすでにあり、古くからの食習慣だったことがうかがえる。
へぼ料理は、へぼ飯の他にも香ばしい食感の甘露煮やへぼ五平餅などがあり、秘伝の郷土料理として代々受け継がれている。

食習の機会や時季

一般的に、クロスズメバチの巣が大きく育つ秋に、へぼ獲りをして幼虫などを食べるが、6月頃にまだ小さなハチの巣を捕獲し、飼育して巣を大きくしてから幼虫などを取り出して食すという方法もある。地域や料理によっては幼虫だけでなく、成虫も乾煎りするなどして食される。

飲食方法

巣から取り出したへぼを砂糖や醤油、酒などで甘辛く煮付けた甘露煮が主な食べ方である。
甘露煮と米と醤油で炊き上げるへぼ飯や、たれに甘露煮をすり込んで作る五平餅も代表的な食べ方である。

材料（4人分）

・精白米	400g	・蜂の子	100g
・砂糖	5ｇ	・醤油	8ｇ
・清酒	5ｇ	・みりん	5ｇ
・油	1ｇ		

作り方

1　油で蜂の子を水分がなくなる位まで炒める。

2　鍋で砂糖、醤油を煮立たせる。

3　煮立たせた調味料の中へ先ほど炒めた蜂の子を入れ、からめる。

4　炊き上がったご飯に混ぜ合わせる。

レシピ提供元名：岐阜県学校栄養士会
※レシピは地域・家庭によって違いがあります。
出典：農林水産省「うちの郷土料理」

目　次　（令和8年11月号）

特集

1　米の基本指針（令和8年10月30日公表）の変更のポイント　特集-1
2　作物統計調査　令和8年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量　特集-5

1　米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。
集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1　民間在庫の推移
農林水産省（農産）HP　https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html
（1）全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）　在庫-1　Excel
（2）産地別民間在庫の状況（速報）　在庫-5　Excel
（3）令和7・8年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）　在庫-6　Excel

2　米の価格情報

相対（あいたい）取引価格
米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。
このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位1～3銘柄（令和8年産米：120産地品種銘柄）について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1　相対取引価格・数量
農林水産省（農産）HP　https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html
（1）年産別の相対取引価格（速報）　価格-1
（2）相対取引価格・数量（令和8年産米、産地品種銘柄別、令和8年10月分）（速報）　価格-3　Excel
（3）相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和7・8年産米、産地品種銘柄別）（速報）　価格-5　Excel
2　米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和8年10月分）　価格-7
米穀安定供給確保支援機構HP　https://www.komenet.jp/data/jishuchousa/dichosa/
3　米のコスト指標（米穀機構作成）（抜粋）　価格-12
米穀安定供給確保支援機構HP　https://www.komenet.jp/costindicate/

3　米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農等の出荷業者）からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入（集荷）計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1　事前契約（播種前契約）の取組状況
（1）近年の事前契約（播種前契約）数量の推移　契約-1
（2）令和7・8年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）　契約-2　Excel
2　産地別契約・販売状況
（1）出荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移　契約-3
（2）令和8年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、令和8年9月末現在）（速報）　契約-4　Excel
3　令和8年産備蓄米の政府買入入札結果　契約-7
農林水産省（農産）HP　https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html
4　政府備蓄米の売渡しの状況　契約-8
5　政府備蓄米の販売の進捗　契約-9
6　政府備蓄米の売渡しに係る備蓄水準の回復について　契約-10
7　令和8年産水稲の生育状況について（令和8年11月1日報告時点）　契約-12
8　令和8年産の水田における作付状況（令和8年10月25日時点）
（1）主食用米、備蓄米及び戦略作物等の作付状況　契約-21
（2）令和8年産の水田における都道府県別の作付状況　契約-22

4　消費の動向

1　米の消費動向（米穀機構による調査）　消費-1
　米穀安定供給確保支援機構HP　https://www.komenet.jp/data/jishuchousa/doko/
2　購入数量・支出金額の推移（家計調査）　消費-4
　総務省統計局HP　https://www.stat.go.jp/data/index.html
3　消費者物価指数の推移　消費-6
4　小売物価統計の推移　消費-7
5　精米事業者におけるとう精実績の推移（速報）　消費-8
6　米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）　消費-9
7　小売価格・販売数量等の推移（POSデータ）　消費-10

5　輸出入の動向

1　米・米加工品の輸出実績
（1）米・米加工品の輸出実績の推移　輸出入-1
（2）商業用の米の輸出数量及び金額の推移　輸出入-2
（3）2025年の米の輸出実績の主な増加要因　輸出入-3
（4）パックご飯等の輸出数量及び金額の推移　輸出入-4
（5）米粉の輸出数量及び金額の推移　輸出入-5
（6）米粉麺等の輸出数量及び金額の推移　輸出入-6
（7）米菓の輸出数量及び金額の推移　輸出入-7
（8）日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移　輸出入-8
2　米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について　輸出入-9
3　MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）　輸出入-11
　農林水産省（農産）HP　https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html
4　加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和8年度）　輸出入-12
5　SBS輸入米の見積合せ結果（令和8年度）　輸出入-13
6　CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和8年度）　輸出入-14

6　主食用米以外の状況

1　加工用米及び新規需要米等の生産状況
（1）加工用米の生産量　主食外-1
（2）新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移　主食外-1
（3）令和8年産　都道府県別の生産状況　主食外-2
（4）加工用米及び新規需要米における多収性品種　主食外-3
（5）新規需要米における米粉用向け専用品種　主食外-3
2　米加工品の状況
（1）主な米加工品の生産状況　主食外-4
（2）令和5米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）　主食外-5
（3）加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移　主食外-6
3　酒造好適米の需給状況
（1）日本酒の出荷状況　主食外-7
（2）日本酒原料米の使用状況　主食外-7
（3）酒造好適米の生産量　主食外-8
（4）酒造好適米の需要量　主食外-8

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。
　また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルでも提供しております。ぜひご活用ください。

今月の特集①

米の基本指針（令和８年10月30日公表）の変更のポイント

ー 令和８/９年及び令和９/10年の主食用米等の需給見通しを策定しましたー

１　令和8/9年の主食用米等の需給見通しは、
①　令和８年６月末民間在庫の確定（243万玄米ﾄﾝ）、
②　9月25日現在の予想収穫量公表に伴う生産量の変更（741万玄米ﾄﾝ）
の結果、供給量の合計は983万玄米ﾄﾝ。
ただし、予想収穫量は、**災害・長雨の詳細な影響について、次回以降の統計の公表に反映するとされていることに留意**が必要。

２　令和9/10年の主食用米等の需給見通しは、
①　需要量は直近５年平均の１人当たりの消費量を基に、需要の上振れリスクにも対応できるよう、平均値（693万玄米ﾄﾝ）から最大値（710万玄米ﾄﾝ）の幅で設定。
②　令和９年産生産量は、余裕を持った生産見通しとすることを基本とした上で、現下の需給状況を踏まえ、供給不足を起こさないことに留意しつつ、「需要に応じた生産」を推進する観点も踏まえ、直近５年の平均値の１人当たり消費量を基に算出した需要見通しの693万玄米ﾄﾝで設定。（ 特集-2 で詳しく説明）

1【令和8/9年の主食用米等の需給見通し】

		（万玄米ﾄﾝ）
令和８年６月末民間在庫量	A	243
令和８年産主食用米等生産量	B=C+D	741
うち生産者ふるい目幅以上	C	711
うち生産者ふるい目幅未満のうち、主食用への供給見込量	D	30
令和８/９年主食用米等供給量計	E=A+B	983
令和８/9年主食用米等需要量	F	695~712
政府備蓄米の買戻し	G	21
令和９年６月末民間在庫量	H=E-F-G	250~267

速報値 → 確定値
242.7 → 242.5
<万玄米ﾄﾝ単位での変更無>

令和8年9月25日現在の予想収穫量に更新

（万精米ﾄﾝ）
215
656~662
872~878
621~631
19
222~238

2【令和9/10年の主食用米等の需給見通し】

		（万玄米ﾄﾝ）
令和９年６月末民間在庫量	H	250~267
令和９年産主食用米等生産量	I	693
令和９/10年主食用米等供給量計	J=H+I	943~960
令和９/10年主食用米等需要量	K	5年平均ベース 693~710 / 5年最大ベース
令和10年６月末民間在庫量	L=J−K	233~267

直近5年の平均値(49.9Kg/人)の1人当たり消費量を基に算出した需要見通し(693万玄米ﾄﾝ)に設定

直近5年平均の1人当たり消費量を基に、人口、インバウンド需要を加味して、「平均値～最大値」の幅で設定

（万精米ﾄﾝ）
222~238
614~619
836~857
5年平均ベース 619~629 / 5年最大ベース
207~238

○　この他、現時点で活用可能な情報をもとに、非主食用米を含む用途別の需給見通しを作成。
資料はこちら⇒ 非主食用米を含む用途別の需給見通し（令和8年10月時点版）

本指針に係る資料は、食料・農業・農村政策審議会 食糧部会（令和８年10月30日開催）の配布資料をご覧ください。
食料・農業・農村政策審議会食糧部会 資料（令和8年10月30日開催）：農林水産省

○　需給見通しにおける令和9年産主食用米等生産量の考え方

○　**令和９年産主食用米等生産量は、**引き続き余裕を持った生産見通しとすることを基本とした上で、現下の需給状況を踏まえ、余裕をもって設定し、供給不足を起こさないことに留意しつつ、「需要に応じた生産」を推進する観点も踏まえ、直近５年の平均値の1人当たり消費量を基に算出した**令和9/10年主食用米等需要量見通しにより設定**。

【令和9/10年の主食用米等の需給見通し(玄米ベース)】

令和９年６月末民間在庫量	H	250~267
令和９年産主食用米等生産量	I	693
令和９/10年主食用米等供給量計	J=H+I	943~960
令和９/10年主食用米等需要量	K	(5年平均ベース)693~(5年最大ベース)710
令和10年６月末民間在庫量	L=J−K	233~267

【9/10年主食用米等需要量見通しの算出】

○　9月の需要実績に関する分析において、令和7/8年の需要実績の減少（683万トン）には米価上昇による買い控えや外国産米への置き換えが影響した可能性が示唆された。
○　需要が構造的に減少したとは現時点で判断できないことから、令和８/９年需要見通しの算定の考え方を踏襲して設定
①　１人当たり消費量：直近５年（令和３/４年～７/８年）の需要実績（精米ベース）を基に、平均値～最大値の幅で設定
②　人口、インバウンド需要：令和９/10年の推計値を用いて算出

【算出方法】

Ⅰ　1人当たり消費量(精米ベース)

(需要実績 − インバウンド需要量(試算)) ÷ 人口 ＝ 一人当たり消費量(インバウンド需要除く)

(参考1)一人当たり消費量(精米)の推移

	需要実績(万ﾄﾝ) 玄米	需要実績(万ﾄﾝ) 精米 ①	ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ需要(万精米ﾄﾝ) ②	人口(千人) ③	1人当たり消費量(精米kg) (①−②)÷③
R3/4年	701.5	632.8	0.2	125,502	50.4
R4/5年	691.1	622.3	2.4	124,947	49.6
R5/6年	704.9	626.2	5.9	124,352	49.9
R6/7年	712.7	635.0	7.0	123,802	50.7
R7/8年	682.8	607.1	8.2	122,973	48.7
				5年平均	49.9

← 直近5年の最大値(令和6/7年)

← 直近5年平均値

(参考2)精米歩留りの推移

3年産	4年産	5年産	6年産	7年産	5年平均
90.3	90.0	88.6	89.2	88.8	89.4

Ⅱ　令和9/10年需要量(玄米ベース)

一人当たり消費量(ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ需要除く)		令和9年人口(推計値)		令和9/10年需要量(ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ需要除く)		令和9/10年ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ需要量(推計)		令和9/10年需要量【精米ベース】		令和9/10年需要量【玄米ベース】
49.9kg/人	×	122,033千人	＝	608.9万トン	＋	10.0万トン	＝	618.9万トン	／0.894 玄米換算	692.5万トン
～		～		～		～		～		～
50.7kg/人	×	122,033千人	＝	618.7万トン	＋	10.0万トン	＝	628.7万トン	／0.886	709.6万トン

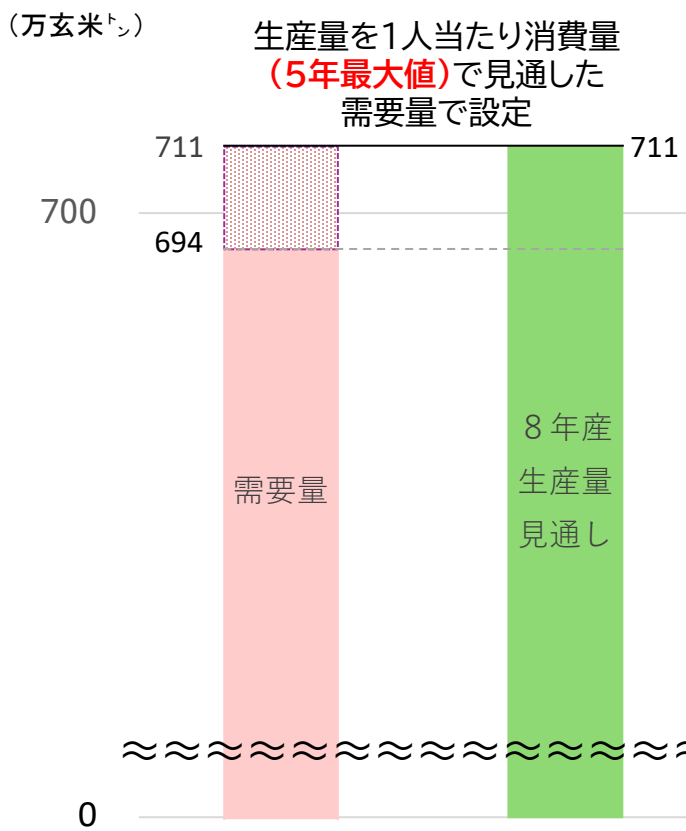
○　令和8年産及び９年産の主食用米等生産量見通しの比較

○　令和8/9年の需給見通しにおける令和８年産生産量では、当時の需給環境を踏まえ、需要見通しに対して余裕を持って生産見通しを設定する観点から、**直近５年の最大値の消費量を用いて算出した需要見通し（需要の上振れも加味した最大値）に合わせて設定。**

○　一方、今回設定した令和９年産は、引き続き余裕を持った生産見通しとすることを基本とした上で、**民間在庫量が過去最高水準になったことを踏まえ、需要見通しの平均値である693万玄米ﾄﾝを生産量の見通しとして設定。**これは、直近の需要実績683万玄米ﾄﾝに、令和７年度に急増した枠外（民間貿易）輸入量10万ﾄﾝを国産に回復した数量にも相当。
　なお、この場合の令和10年６月末の在庫は、233～267万玄米ﾄﾝとなり、**仮に需要が最大値まで上振れしても供給力は十分確保。**

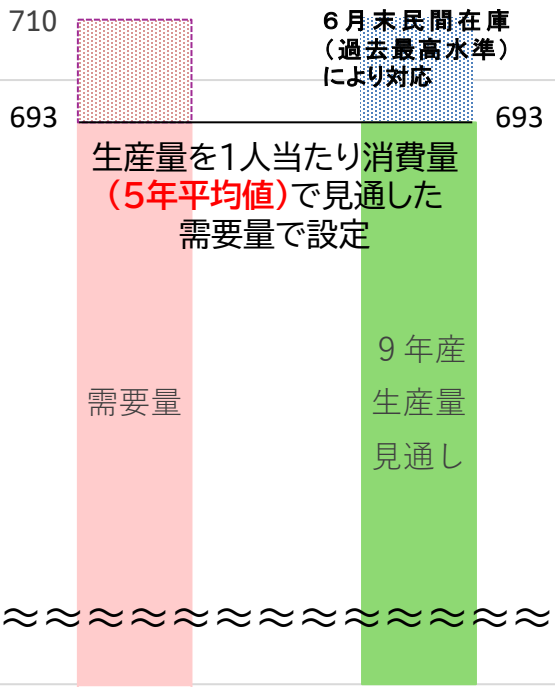
R8/9需給見通し（令和7年10月策定時点）

【令和8年産生産量の考え方】
1人当たり消費量が過去5年の最大値（50．7Kg/人）となった場合の需要にも対応できる水準



R9/10需給見通し（令和8年10月策定）

【令和9年産生産量の考え方】
期首在庫となる令和9年6月末民間在庫量は、250～267万玄米ﾄﾝと、過去最高水準が見込まれていることから、1人当たり消費量を過去5年平均ベースの需要量（693万ﾄﾝ）と設定しても十分な供給が確保



○　令和８/9年及び令和９/10年の備蓄運営について

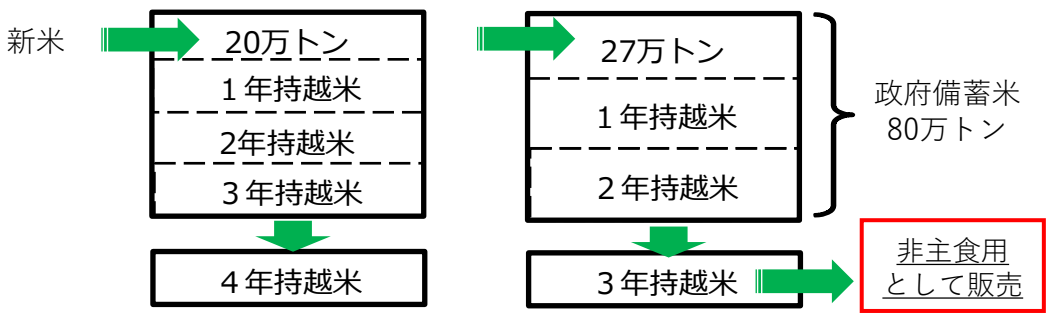
【米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和８年10月公表）（抜粋）】

第3　米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項
　2　令和8/9年及び令和9/10年の備蓄運営
　　令和8年産米の備蓄米としての買入契約数量は、21万玄米トンとなりました。
　　政府備蓄米の売渡し（全体で59万玄米トン）に係る備蓄水準の回復は、供給不足になる状況を避けつつ、適正水準に向けて着実に回復を図る観点から、令和9/10年以降も含め、今後、計画的に実施します。急激な需給変動を避けるとともに、政府備蓄米の年産構成の適正化を図る観点も踏まえ、令和7年産米21万玄米トンの買戻しを決定したところです。また、今後順次、第3の1(1)②の備蓄期間が経過している備蓄米を飼料用等の非主食用に販売します。9/25現在の予想収穫量からは、供給量が十分に確保され追加的な買戻しが可能な需給環境が整いつつありますが、災害・長雨の影響を見極める必要があることを踏まえ、10/25現在の予想収穫量など、今後の需給状況等を見定めた上で、適正水準への回復を着実に進めていきます。買戻し条件付売渡しに係る追加的な買戻しを実施することにより、売渡者から買い戻すという義務を確実に履行していきます。
　　また、令和9年産米の備蓄米としての買入れについては、21万玄米トンを予定します。なお、備蓄運営の見直しを踏まえつつ、事前契約による政府買入れの数量上乗せなども含め、需給状況等を見定めて、食料安全保障の観点から、適正水準100万トン程度に向けて、計画的な回復を着実に進めていきます。

○　今後の備蓄運営について（政府備蓄の運用見直しと民間備蓄実証）

○　昨年の政府備蓄の売渡しにおいて、売渡手続に時間を要し機動性を欠いた反省を踏まえ、食糧法を改正し、令和10年度から民間備蓄制度を創設。今後とも100万トン程度を適正水準とし、政府備蓄80万トン＋民間備蓄20万トンを想定。
○　政府備蓄については、備蓄期間が長期化した米が多いほど、品質検査等に時間を要すること等を考慮し、
・　これまで5年間としてきた備蓄期間の短縮
・　備蓄期間経過後の売渡先の多様化（非主食用としての販売について、従来の飼料用等に加え売渡先の多様化を検討）
等を検討。政府備蓄の運用の見直しについて、年内に結論を得る。
○　民間備蓄について、令和9年度から、不測時の対応も含めた民間備蓄実証「20万トン」を実施する方向で概算要求中。
○　備蓄運用の見直しを踏まえつつ、毎年の買入れ（事前契約）の数量上乗せなども含め、需給状況等を見定めて、食料安全保障の観点から、適正水準100万トン程度に向けて、計画的な回復を着実に進めていく。

運営方式：棚上備蓄方式
備蓄水準：80万トン程度（このほか民間備蓄20万トン程度）
備蓄期間：４年間又は３年間で検討
毎年買入数量：20万トン程度 又は 27万トン程度
売渡先：備蓄後に非主食用（※）として販売



※従来の飼料用等に加え、
　年間買入数量の上乗せ分をはじめ、多様な売渡先を検討

令和8年11月20日公表

作物統計調査
令和８年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量

令和8年産主食用米の予想収穫量は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで706万6千トン（前年に比べ11万5千トンの減少）。ふるい目幅1.70mmベースで736万5千トン（前年に比べ10万3千トンの減少）。

【調査結果の概要】

1　令和８年産の水稲の10月25日現在の生産者が使用しているふるい目幅（1.80㎜～1.90㎜）ベースの予想収穫量（主食用）※1は706万6,000ｔで、前年産に比べ11万5,000ｔ減少と見込まれる。

※１　生産者が使用しているふるい目幅（1.80㎜～1.90㎜）ベースのふるい上米

これは、

①作付面積（主食用）が、備蓄米等への転換等があったため、135万9,000haで、前年産に比べ8,000ha減少となったことに加え、

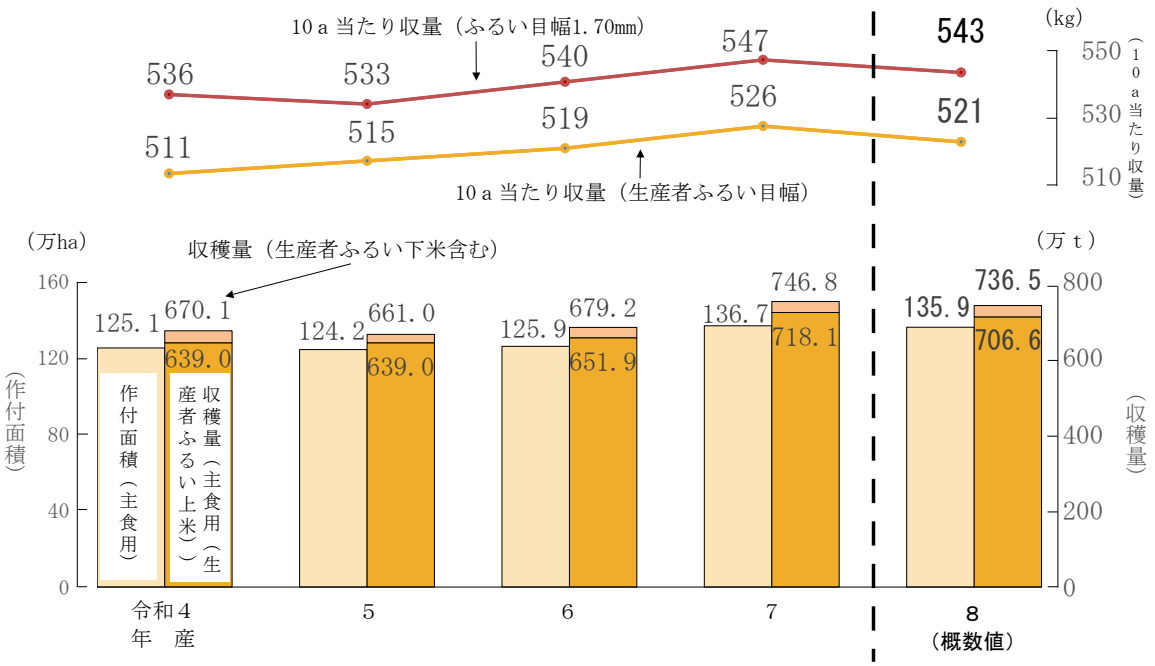
②10月25日現在における全国の10ａ当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）は、田植期以降、総じて多照で推移していたものの、一部の地域において、長雨や日照不足等の影響がみられたため、521kgで、前年産に比べ５kg減少と見込まれるためである。

2　全国の作況単収指数は101と見込まれる。

3　令和８年産の水稲の10月25日現在における全国の10ａ当たり予想収量（ふるい目幅1.70㎜ベース）は543kgで、前年産に比べ４kg減少と見込まれ、ふるい目幅1.70㎜ベースの予想収穫量（主食用）※2は736万5,000ｔで、前年産に比べ10万3,000ｔ減少と見込まれる。

※２　生産者が使用しているふるい目幅（1.80㎜～1.90㎜）のふるい下米を含む。

図1　水稲の作付面積（主食用）、10a当たり収量及び収穫量の推移（全国）



○　本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y3】

○　作付面積（主食用）とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（10月25日時点）を除いた面積である（特集-11ページの【参考１】参照）。
○　10ａ当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である（令和８年産は予想）。
○　10ａ当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））は、ふるい目幅1.70㎜で選別された玄米の重量である（令和８年産は予想）。
○　10ａ当たり予想収量及び予想収穫量は、収穫を終えた地域では刈取り調査による結果であるが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

◎　累年データ

水稲の年次別推移（全国）

年　産	作付面積（主食用）	生産者が使用しているふるい目幅で選別			ふるい目幅1.70㎜で選別			作況単収指数
		10ａ当たり収量	対前年比	収穫量（主食用（生産者ふるい上米））	10ａ当たり収量	対前年比	収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成８年産	…	…	…	…	525	103	…	106
9	…	…	…	…	515	98	…	100
10	…	…	…	…	499	97	…	97
11	…	…	…	…	515	103	…	100
12	…	…	…	…	537	104	…	105
13	…	…	…	…	532	99	…	103
14	…	…	…	…	527	99	…	101
15	…	…	…	…	469	89	…	89
16	…	…	…	…	514	110	…	98
17	…	…	…	…	532	104	…	102
18	…	…	…	…	507	95	…	97
19	…	…	…	…	522	103	…	101
20	1,596,000	…	…	…	543	104	8,658,000	106
21	1,592,000	…	…	…	522	96	8,309,000	100
22	1,580,000	…	…	…	522	100	8,239,000	99
23	1,526,000	…	…	…	533	102	8,133,000	102
24	1,524,000	…	…	…	540	101	8,210,000	103
25	1,522,000	…	…	…	539	100	8,182,000	101
26	1,474,000	…	…	…	536	99	7,882,000	101
27	1,406,000	515	nc	7,228,000	531	99	7,442,000	99
28	1,381,000	531	103	7,322,000	544	102	7,496,000	101
29	1,370,000	517	97	7,077,000	534	98	7,306,000	99
30	1,386,000	511	99	7,081,000	529	99	7,327,000	99
令和元	1,379,000	514	101	7,061,000	528	100	7,261,000	99
2	1,366,000	508	99	6,906,000	531	101	7,226,000	99
3	1,303,000	515	101	6,698,000	539	102	7,007,000	100
4	1,251,000	511	99	6,390,000	536	99	6,701,000	100
5	1,242,000	515	101	6,390,000	533	99	6,610,000	101
6	1,259,000	519	101	6,519,000	540	101	6,792,000	101
7	1,367,000	526	101	7,181,000	547	101	7,468,000	102
8（概数値）	1,359,000	521	99	7,066,000	543	99	7,365,000	101

資料：農林水産省統計部『作物統計』

○　作況単収指数は、10ａ当たり収量の前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く）に対する10ａ当たり収量の比率である。また、平成８年産から令和元年産までの作況単収指数は1.70㎜のふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、令和２年産以降の作況単収指数は生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した数値である。

図２　令和８年産水稲の作況標本筆の10ａ当たり収量の分布状況（全国）
（生産者が使用しているふるい目幅ベース）（10月25日現在）

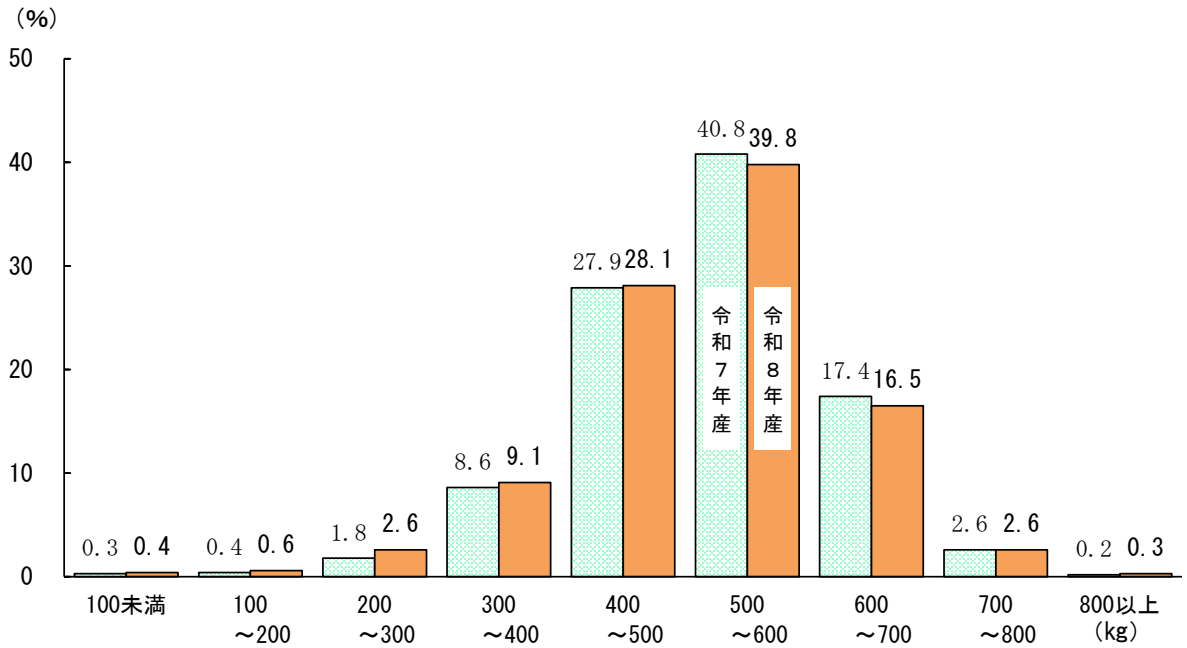


表１　令和８年産水稲の玄米品位の状況（全国）

単位:％

区　　分	白未熟粒	死米	胴割粒	着色粒
重量割合	**2.4**	**0.2**	**1.6**	**0.3**
前年値	3.7	0.3	1.2	0.2
対前年差(ﾎﾟｲﾝﾄ)	△ 1.3	△ 0.1	0.4	0.1

注：１　水稲作況標本（基準）筆の刈取試料（生産者が使用しているふるい目幅で選別した玄米）を、筆ごとに穀粒判別器を用いて品位分析を行い、その結果を集計したものであり、調製のうえ販売される玄米の品位とは異なる。

２　白未熟粒は白色不透明な部分の大きさが粒平面の１／２以上のものである粒、死米は粉状質で光沢がないものが２／３以上を占める粒、胴割粒は粒平面に横一条の亀裂がすっきり通っている粒、着色粒は着色部分の大きさが直径１㎜以上かつ粒表面の２／３以下のものである粒をいう。

３　品位分析が完了した筆の結果であり、次回公表において数値が変動することがある。

水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10ａ当たり収量及び収穫量（主食用）

生産者等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（主食用）の概数値を示すと次のとおりである。

本調査では、農産物規格規程に定める三等以上の玄米の重量を把握しており、未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

表２　ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

単位：％

年　産	計	1.70㎜以上 1.75㎜未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00㎜ 以　上
令和３年産	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
4	100.0	0.9	1.5	1.9	2.9	14.9	77.9
5	100.0	0.6	1.0	1.3	2.1	10.2	84.8
6	100.0	0.7	1.2	1.5	2.6	11.9	82.1
7	100.0	0.7	1.2	1.5	2.6	12.0	82.0
8　（概数値）	**100.0**	**0.7**	**1.3**	**1.6**	**2.8**	**14.3**	**79.3**
対前年差(ﾎﾟｲﾝﾄ)	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	2.3	△ 2.7

注：ふるい目幅別重量分布とは、それぞれのふるい目幅毎の玄米重量の割合である（以下同じ。）。

表３　ふるい目幅別10ａ当たり収量及び収穫量（主食用）の推移（全国）

年　産		単位	1.70㎜ 以　上	1.75㎜ 以　上	1.80㎜ 以　上	1.85㎜ 以　上	1.90㎜ 以　上	2.00㎜ 以　上
令和３年産	10ａ当たり収量	kg	539	535	527	517	502	423
	収穫量（主食用）	t	7,007,000	6,951,000	6,853,000	6,727,000	6,531,000	5,500,000
4	10ａ当たり収量	kg	536	531	523	513	497	418
	収穫量（主食用）	t	6,701,000	6,641,000	6,540,000	6,413,000	6,219,000	5,220,000
5	10ａ当たり収量	kg	533	530	524	518	506	452
	収穫量（主食用）	t	6,610,000	6,570,000	6,504,000	6,418,000	6,280,000	5,605,000
6	10ａ当たり収量	kg	540	536	530	522	508	443
	収穫量（主食用）	t	6,792,000	6,744,000	6,663,000	6,561,000	6,384,000	5,576,000
7	10ａ当たり収量	kg	547	543	537	529	515	449
	収穫量（主食用）	t	7,468,000	7,415,000	7,328,000	7,222,000	7,034,000	6,134,000
8（概数値）	**10ａ当たり収量**	kg	**543**	**539**	**532**	**524**	**509**	**432**
	収穫量（主食用）	t	**7,365,000**	**7,309,000**	**7,219,000**	**7,103,000**	**6,899,000**	**5,849,000**
	対前年比（収穫量（主食用））	%	99	99	99	98	98	95

【統計表】
令和8年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量

全国農業地域・都道府県		作付面積（主食用）			生産者が使用しているふるい目幅で選別						B 予想収穫量（生産者ふるい下米）		
					10a当たり予想収量			A 予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））					
		実数 ①	前年産との比較		最も多い使用割合の目幅	実数 ②	前年産との比較	実数 ③＝①×②	前年産との比較		実数 ④＝⑥－③	前年産との比較	
			対差	対比			対比		対差	対比		対差	対比
		ha	ha	%	mm	kg	%	t	t	%	t	t	%
全国	(1)	1,359,000	△ 8,000	99	…	521	99	7,066,000	△ 115,000	98	299,000	12,000	104
（全国農業地域）													
北海道	(2)	90,500	100	100	1.90	562	102	508,600	12,300	102	27,200	4,600	120
東北	(3)	352,800	△ 8,300	98	…	549	99	1,935,000	△ 77,000	96	94,000	3,000	103
北陸	(4)	183,000	△ 4,700	97	…	517	100	944,400	△ 25,900	97	43,800	△ 900	98
関東・東山	(5)	259,300	△ 1,400	99	…	525	100	1,362,000	△ 4,000	100	46,000	1,000	102
東海	(6)	87,100	100	100	…	481	98	419,100	△ 6,600	98	10,800	△ 2,500	81
近畿	(7)	94,600	1,100	101	…	499	98	472,200	△ 1,700	100	17,000	△ 1,800	90
中国	(8)	93,300	600	101	…	510	98	475,900	△ 6,200	99	17,100	△ 200	99
四国	(9)	44,000	300	101	…	471	95	207,100	△ 8,700	96	3,700	△ 500	88
九州	(10)	153,700	4,200	103	…	482	98	740,700	3,800	101	39,000	8,500	128
沖縄	(11)	599	2	100	1.80	294	95	1,760	△ 100	95	30	20	300
（都道府県）													
北海道	(12)	90,500	100	100	1.90	562	102	508,600	12,300	102	27,200	4,600	120
青森	(13)	43,100	△ 600	99	1.90	599	101	258,200	△ 2,300	99	10,300	300	103
岩手	(14)	48,100	1,200	103	1.90	521	98	250,600	600	100	11,500	700	106
宮城	(15)	65,600	300	100	1.90	528	101	346,400	3,600	101	24,200	3,900	119
秋田	(16)	78,500	△ 2,700	97	1.90	545	97	427,800	△ 26,100	94	18,900	△ 4,700	80
山形	(17)	55,600	△ 1,500	97	1.90	574	98	319,100	△ 14,900	96	18,400	2,900	119
福島	(18)	61,900	△ 5,100	92	1.85	537	97	332,400	△ 38,800	90	11,100	400	104
茨城	(19)	67,400	700	101	1.85	512	101	345,100	6,300	102	14,800	800	106
栃木	(20)	58,000	△ 100	100	1.85	523	100	303,300	600	100	15,700	1,800	113
群馬	(21)	13,900	△ 800	95	1.80	490	100	68,100	△ 3,600	95	2,500	100	104
埼玉	(22)	29,600	△ 1,000	97	1.80	492	106	145,600	3,600	103	4,200	1,500	156
千葉	(23)	52,900	△ 200	100	1.80	532	97	281,400	△ 8,500	97	2,700	△ 3,200	46
東京	(24)	111	△ 1	99	1.80	408	100	453	△ 4	99	13	2	118
神奈川	(25)	2,780	△ 60	98	1.80	478	99	13,300	△ 400	97	600	100	120
新潟	(26)	104,400	△ 4,200	96	1.85	518	99	540,800	△ 29,400	95	17,700	△ 700	96
富山	(27)	33,400	△ 300	99	1.90	524	102	175,000	2,500	101	12,700	900	108
石川	(28)	21,300	△ 800	96	1.90	512	101	109,100	△ 2,900	97	5,500	△ 100	98
福井	(29)	23,900	600	103	1.90	500	101	119,500	3,900	103	7,900	△ 500	94
山梨	(30)	4,580	20	100	1.85	513	100	23,500	200	101	1,000	200	125
長野	(31)	30,200	200	101	1.85	599	98	180,900	△ 2,700	99	4,500	300	107
岐阜	(32)	21,000	200	101	1.80	471	97	98,900	△ 2,000	98	2,300	0	100
静岡	(33)	14,700	0	100	1.85	512	101	75,300	1,100	101	2,300	△ 200	92
愛知	(34)	25,400	△ 300	99	1.85	483	100	122,700	△ 1,200	99	3,300	△ 800	80
三重	(35)	26,000	300	101	1.85	470	95	122,200	△ 4,500	96	2,900	△ 1,500	66
滋賀	(36)	30,400	1,100	104	1.90	501	99	152,300	4,300	103	7,600	△ 1,400	84
京都	(37)	13,000	△ 200	98	1.85	510	98	66,300	△ 2,300	97	2,000	△ 200	91
大阪	(38)	4,000	△ 100	98	1.80	480	100	19,200	△ 500	97	700	300	175
兵庫	(39)	34,000	400	101	1.85	494	99	168,000	700	100	5,400	△ 700	89
奈良	(40)	7,510	△ 240	97	1.80	499	95	37,500	△ 3,300	92	900	200	129
和歌山	(41)	5,610	10	100	1.80	515	98	28,900	△ 600	98	400	0	100
鳥取	(42)	12,100	100	101	1.85	520	101	62,900	900	101	1,600	△ 400	80
島根	(43)	16,200	100	101	1.90	502	97	81,300	△ 1,600	98	4,900	400	109
岡山	(44)	28,200	100	100	1.85	511	100	144,100	△ 100	100	5,900	1,200	126
広島	(45)	20,200	0	100	1.85	497	94	100,400	△ 6,500	94	2,400	△ 600	80
山口	(46)	16,600	300	102	1.85	525	99	87,200	1,100	101	2,300	△ 800	74
徳島	(47)	10,300	0	100	1.80	472	94	48,600	△ 3,000	94	700	△ 600	54
早期栽培	(48)	…	nc	nc	1.80	447	92	…	nc	nc	…	nc	nc
普通栽培	(49)	…	nc	nc	1.80	489	96	…	nc	nc	…	nc	nc
香川	(50)	10,100	0	100	1.80	489	97	49,400	△ 1,300	97	700	△ 900	44
愛媛	(51)	12,900	200	102	1.80	502	98	64,800	△ 200	100	1,200	500	171
高知	(52)	10,700	200	102	1.80	414	90	44,300	△ 4,200	91	1,100	500	183
早期栽培	(53)	…	nc	nc	1.80	421	87	…	nc	nc	…	nc	nc
普通栽培	(54)	…	nc	nc	1.80	405	94	…	nc	nc	…	nc	nc
福岡	(55)	35,300	800	102	1.85	463	97	163,400	△ 1,500	99	10,600	1,600	118
佐賀	(56)	24,600	900	104	1.85	516	100	126,900	4,800	104	6,900	1,000	117
長崎	(57)	9,450	△ 10	100	1.80	484	98	45,700	△ 800	98	1,600	600	160
熊本	(58)	33,000	1,100	103	1.85	504	100	166,300	5,500	103	9,600	2,900	143
大分	(59)	19,200	300	102	1.85	455	93	87,400	△ 4,800	95	6,300	1,200	124
宮崎	(60)	14,100	600	104	1.80	461	95	65,000	△ 200	100	1,800	600	150
早期栽培	(61)	…	nc	nc	1.80	461	96	…	nc	nc	…	nc	nc
普通栽培	(62)	…	nc	nc	1.80	463	96	…	nc	nc	…	nc	nc
鹿児島	(63)	18,000	400	102	1.80	478	99	86,000	800	101	2,200	600	138
早期栽培	(64)	…	nc	nc	1.80	460	99	…	nc	nc	…	nc	nc
普通栽培	(65)	…	nc	nc	1.80	484	99	…	nc	nc	…	nc	nc
沖縄	(66)	599	2	100	1.80	294	95	1,760	△ 100	95	30	20	300
第一期稲	(67)	…	nc	nc	1.80	327	93	…	nc	nc	…	nc	nc
第二期稲	(68)	…	nc	nc	1.80	208	97	…	nc	nc	…	nc	nc

注：1　作付面積（主食用）（①）とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
2　生産者が使用しているふるい目幅で選別された10ａ当たり予想収量（②）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
3　生産者が使用しているふるい目幅で選別された10ａ当たり予想収量（②）については、都道府県ごとに、過去５か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。
4　10ａ当たり予想収量（⑤）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑥）は、1.70㎜のふるい目幅で選別された玄米の重量である。
5　予想収穫量（生産者ふるい下米）（④）とは、予想収穫量（主食用(生産者ふるい下米含む)）（⑥）から予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）を差し引いた玄米の重量である。
6　予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑥）については都道府県ごとの積上げ値を四捨五入しているため、全国値及び各農業地域の値と内訳の計が一致しない場合がある。

ふるい目幅1.70㎜で選別					作付面積（子実用）			予想収穫量（子実用）			作況単収指数	10ａ当たり平均収量	
10ａ当たり予想収量		C＝A＋B　予想収穫量（主食用(生産者ふるい下米含む)）											
実　数 ⑤	前年産との比較	実　数 ⑥＝①×⑤	前年産との比較		実　数 ⑦	前年産との比較		実　数 ⑧＝⑦×⑤	前年産との比較				
	対　比		対　差	対　比		対　差	対　比		対　差	対　比			
kg	%	t	t	%	ha	ha	%	t	t	%		kg	
543	99	7,365,000	△ 103,000	99	1,460,000	35,000	102	7,931,000	141,000	102	101	516	(1)
592	103	535,800	16,900	103	105,900	5,200	105	626,900	48,900	108	100	560	(2)
576	99	2,029,000	△ 74,000	96	390,300	12,200	103	2,247,000	44,000	102	100	551	(3)
540	100	988,200	△ 26,800	97	205,000	4,300	102	1,108,000	23,000	102	101	511	(4)
543	100	1,408,000	△ 3,000	100	272,800	5,000	102	1,480,000	31,000	102	100	526	(5)
493	98	429,900	△ 9,100	98	90,200	900	101	445,100	△ 5,900	99	100	483	(6)
517	98	489,200	△ 3,500	99	97,300	1,300	101	502,800	△ 3,000	99	102	487	(7)
528	98	493,000	△ 6,400	99	95,300	600	101	503,100	△ 6,100	99	102	498	(8)
479	95	210,800	△ 9,200	96	44,300	400	101	212,400	△ 9,100	96	100	472	(9)
508	99	779,700	12,300	102	158,500	5,200	103	804,700	18,600	102	102	471	(10)
299	95	1,790	△ 80	96	623	△ 9	99	1,860	△ 120	94	94	314	(11)
592	103	535,800	16,900	103	105,900	5,200	105	626,900	48,900	108	100	560	(12)
623	101	268,500	△ 2,000	99	47,800	3,500	108	297,800	23,600	109	102	589	(13)
545	98	262,100	1,300	100	49,800	1,700	104	271,400	4,000	101	98	532	(14)
565	102	370,600	7,500	102	70,600	2,600	104	398,900	20,800	106	100	527	(15)
569	97	446,700	△ 30,800	94	88,700	1,300	101	504,700	△ 9,200	98	100	544	(16)
607	99	337,500	△ 12,000	97	64,100	1,800	103	389,100	7,800	102	101	570	(17)
555	97	343,500	△ 38,400	90	69,300	1,300	102	384,600	△ 3,000	99	99	541	(18)
534	101	359,900	7,100	102	70,500	1,700	102	376,500	12,500	103	100	514	(19)
550	101	319,000	2,400	101	62,700	2,700	105	344,900	17,900	105	100	521	(20)
508	101	70,600	△ 3,500	95	14,900	△ 100	99	75,700	100	100	101	486	(21)
506	107	149,800	5,100	104	30,900	△ 100	100	156,400	9,800	107	104	473	(22)
537	96	284,100	△ 11,700	96	55,300	500	101	297,000	△ 8,200	97	98	545	(23)
420	100	466	△ 2	100	111	△ 1	99	466	△ 2	100	100	408	(24)
501	100	13,900	△ 300	98	2,780	△ 60	98	13,900	△ 300	98	100	478	(25)
535	99	558,500	△ 30,100	95	118,800	1,100	101	635,600	△ 2,300	100	100	516	(26)
562	103	187,700	3,400	102	37,100	1,500	104	208,500	13,800	107	102	514	(27)
538	101	114,600	△ 3,000	97	23,500	600	103	126,400	4,600	104	102	500	(28)
533	100	127,400	3,400	103	25,700	1,200	105	137,000	6,700	105	103	484	(29)
535	101	24,500	400	102	4,640	10	100	24,800	400	102	100	513	(30)
614	98	185,400	△ 2,400	99	31,000	400	101	190,300	△ 1,300	99	100	598	(31)
482	97	101,200	△ 2,000	98	22,400	500	102	108,000	△ 600	99	99	476	(32)
528	101	77,600	900	101	14,900	100	101	78,700	1,400	102	103	496	(33)
496	100	126,000	△ 2,000	98	26,600	0	100	131,900	△ 600	100	100	481	(34)
481	94	125,100	△ 6,000	95	26,300	300	101	126,500	△ 6,100	95	98	482	(35)
526	98	159,900	2,900	102	31,100	1,300	104	163,600	3,900	102	103	485	(36)
525	98	68,300	△ 2,500	96	13,400	△ 200	99	70,400	△ 2,500	97	102	499	(37)
498	101	19,900	△ 200	99	4,000	△ 100	98	19,900	△ 200	99	100	482	(38)
510	99	173,400	0	100	35,500	300	101	181,100	△ 500	100	103	480	(39)
511	96	38,400	△ 3,100	93	7,540	△ 230	97	38,500	△ 3,100	93	97	512	(40)
523	98	29,300	△ 600	98	5,610	10	100	29,300	△ 600	98	102	503	(41)
533	100	64,500	500	101	12,200	200	102	65,000	1,000	102	106	490	(42)
532	98	86,200	△ 1,200	99	16,300	100	101	86,700	△ 1,300	99	103	486	(43)
532	100	150,000	1,100	101	28,700	100	100	152,700	1,100	101	103	497	(44)
509	94	102,800	△ 7,100	94	20,600	100	100	104,900	△ 6,600	94	96	516	(45)
539	99	89,500	300	100	17,400	200	101	93,800	△ 300	100	106	497	(46)
479	93	49,300	△ 3,600	93	10,400	100	101	49,800	△ 3,100	94	102	463	(47)
450	91	…	nc	nc	4,110	20	100	18,500	△ 1,800	91	99	451	(48)
498	95	…	nc	nc	6,260	0	100	31,200	△ 1,700	95	104	472	(49)
496	96	50,100	△ 2,200	96	10,200	0	100	50,600	△ 2,200	96	100	488	(50)
512	99	66,000	300	100	13,000	200	102	66,600	400	101	101	499	(51)
424	91	45,400	△ 3,700	92	10,700	100	101	45,400	△ 4,200	92	93	445	(52)
429	87	…	nc	nc	6,200	110	102	26,600	△ 3,400	89	88	477	(53)
418	96	…	nc	nc	4,530	30	101	18,900	△ 700	96	99	409	(54)
493	98	174,000	100	100	36,000	1,100	103	177,500	1,600	101	102	454	(55)
544	101	133,800	5,800	105	25,200	1,200	105	137,100	7,500	106	105	490	(56)
500	100	47,300	△ 200	100	9,460	△ 20	100	47,300	△ 300	99	103	470	(57)
533	102	175,900	8,400	105	33,600	1,400	104	179,100	10,000	106	104	483	(58)
488	95	93,700	△ 3,600	96	19,500	400	102	95,200	△ 3,200	97	98	462	(59)
474	96	66,800	400	101	15,900	800	105	75,400	1,100	101	97	477	(60)
466	95	…	nc	nc	5,990	390	107	27,900	600	102	96	479	(61)
481	97	…	nc	nc	9,860	370	104	47,400	500	101	97	476	(62)
490	99	88,200	1,400	102	19,000	500	103	93,100	1,900	102	102	468	(63)
467	99	…	nc	nc	4,560	300	107	21,300	1,100	105	101	454	(64)
497	100	…	nc	nc	14,400	200	101	71,600	700	101	102	473	(65)
299	95	1,790	△ 80	96	623	△ 9	99	1,860	△ 120	94	94	314	(66)
329	93	…	nc	nc	453	6	101	1,490	△ 90	94	94	348	(67)
219	99	…	nc	nc	170	△ 15	92	372	△ 37	91	100	208	(68)

7　徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の作付面積（主食用）は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

8　作付面積（子実用）とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から青刈り面積（飼料用米・WCS用稲等を含む。）を除いた面積である。

9　予想収穫量（子実用）（⑧）は、1.70㎜のふるい目幅で選別された玄米の重量である。

10　予想収穫量（子実用）（⑧）については、都道府県ごとの積上げ値を四捨五入しているため、全国値及び各農業地域の値と内訳の計が一致しない場合がある。

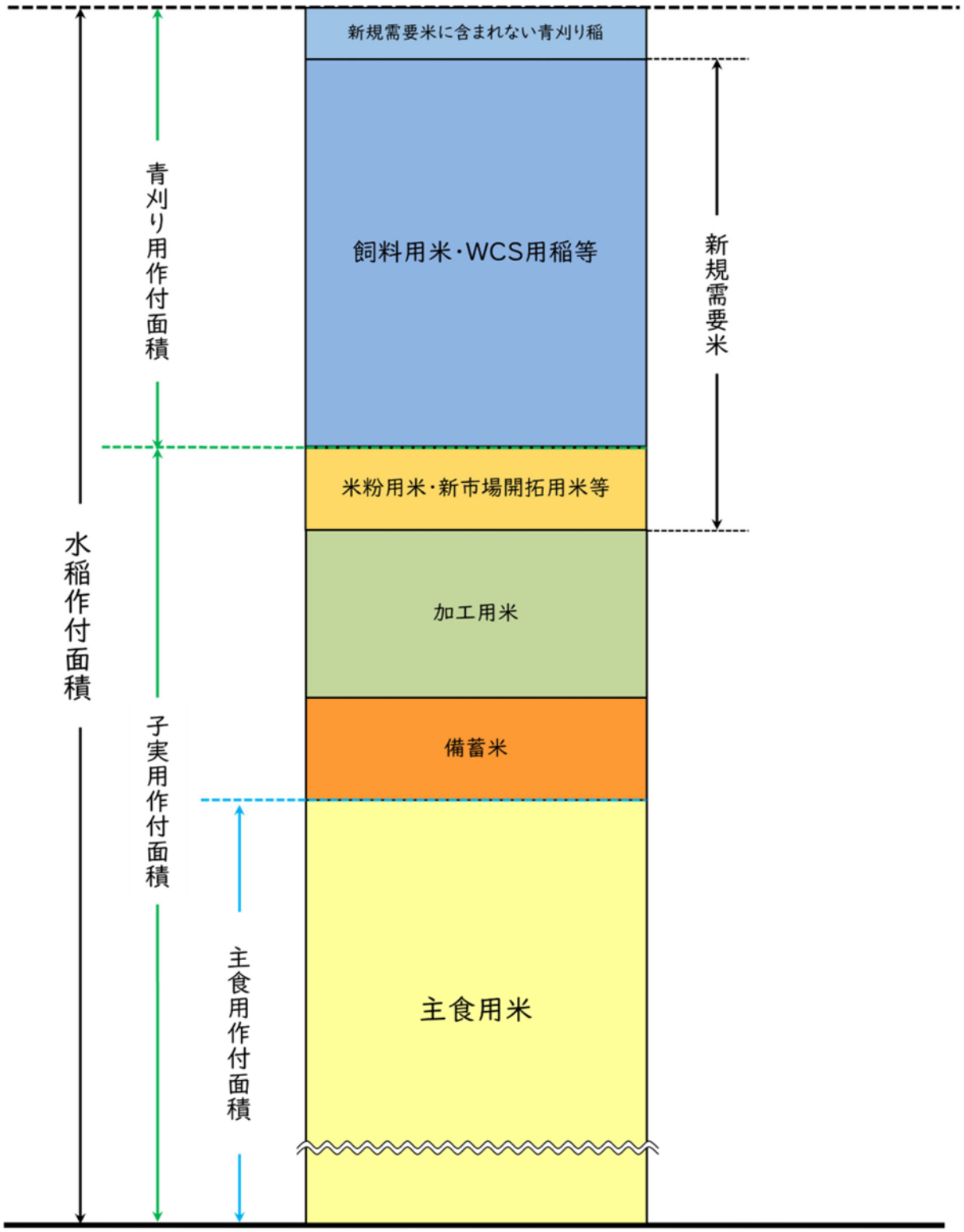
11　沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10ａ当たり予想収量及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米及び生産者ふるい下米含む））の算出は、第一期稲の10ａ当たり収量と第二期稲の10ａ当たり平均収量（前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く））の加重平均を用いた。

12　作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10ａ当たり収量の前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く）に対する10ａ当たり予想収量の比率である。

13　10ａ当たり平均収量は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10ａ当たり収量の前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く）である。

【参考1】

水稲作付面積の概念図



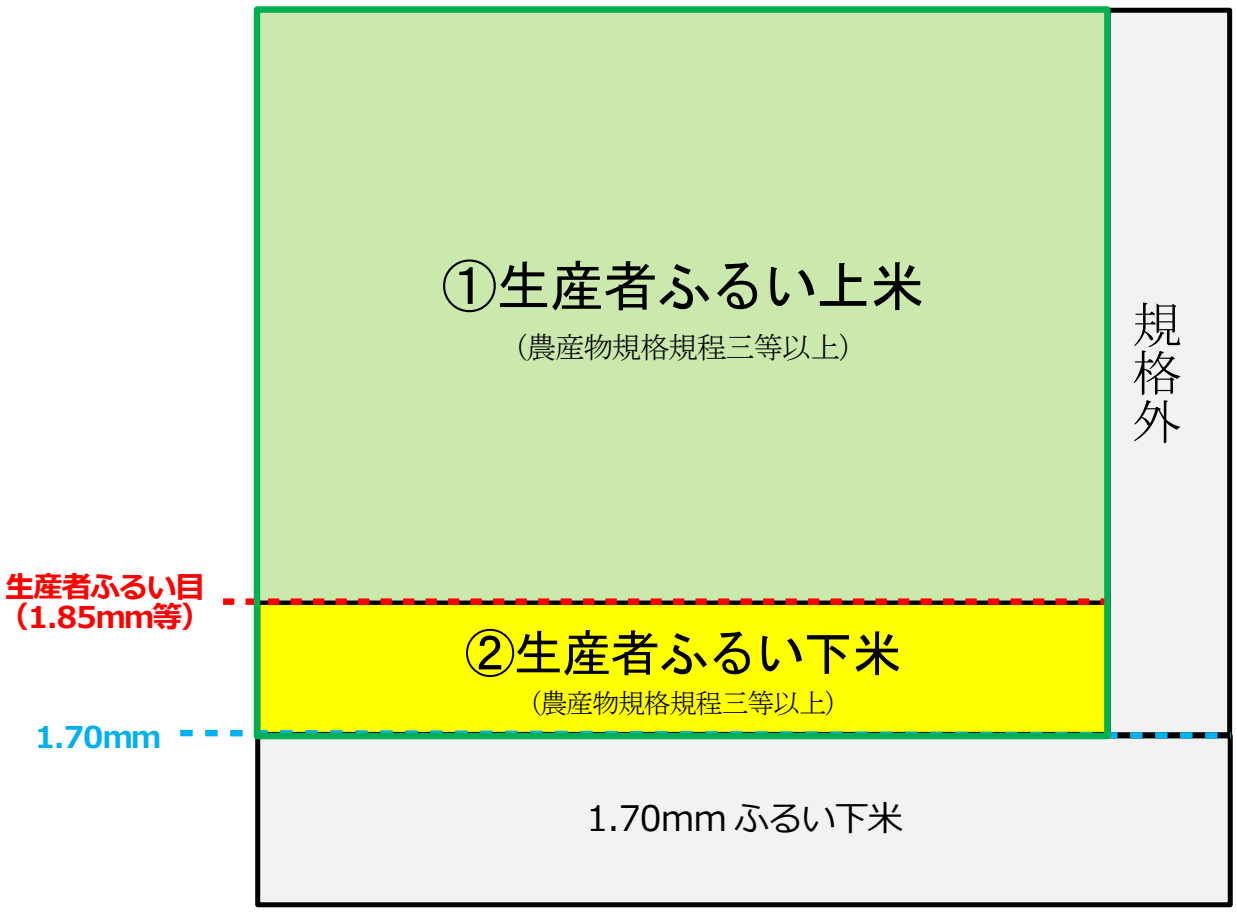
【参考2】

水稲収穫量調査の収穫量イメージ

① 収穫量（生産者ふるい上米）は、都道府県ごとに最も使用されている生産者ふるい目（1.80～1.90㎜）以上で農産物規格規程三等以上の収穫量を対象としている。

② 収穫量（生産者ふるい下米）は、ふるい目幅1.70㎜以上、農産物規格規程三等以上で生産者ふるい目幅未満の収穫量を対象としている。

③ 収穫量（生産者ふるい下米含む）は、①と②をあわせた収穫量（緑枠）を対象としている。



1　米の民間在庫情報

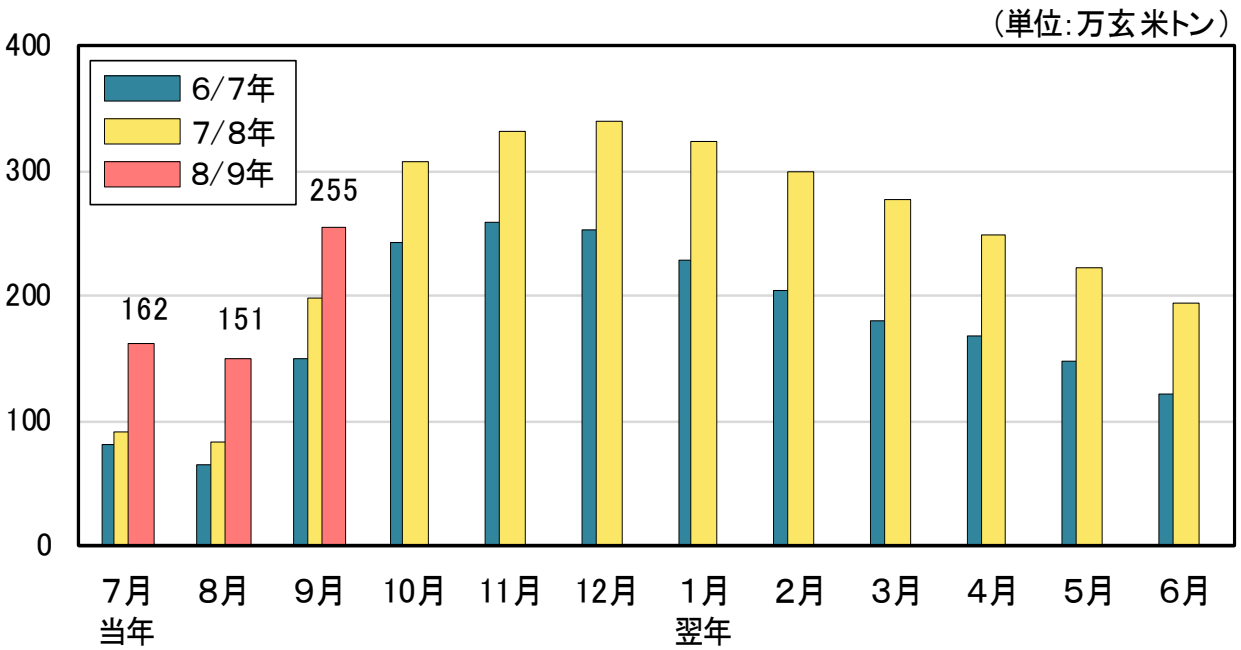
1　民間在庫の推移

（1）全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html 】

- 令和８年９月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差＋58万玄米トンの255万玄米トンとなっている。これは比較可能な平成20年以降で最大の増加量であり、かつ最も高い在庫水準。

※　出荷・販売段階別の在庫量は、「在庫-３、４」を参照。



資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：1　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
2　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
3　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
4　期間については、８/９年であれば、令和８年７月～９年６月である。
5　令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

【令和８年９月末民間在庫量のポイント】

- 令和８年９月末の民間在庫量は対前年同月＋58万玄米トンの255万玄米トンと、最も高い在庫水準。
- 段階別にみると、出荷段階は206万玄米トン、販売段階は50万玄米トンとなった。

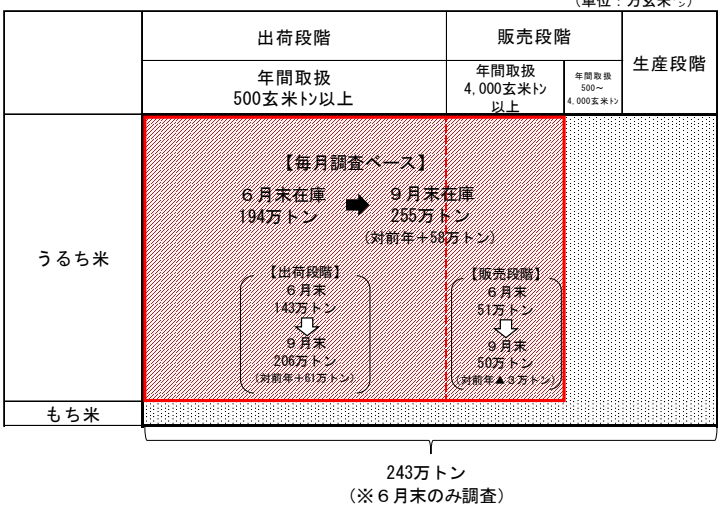
○出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米）

（万玄米トン）

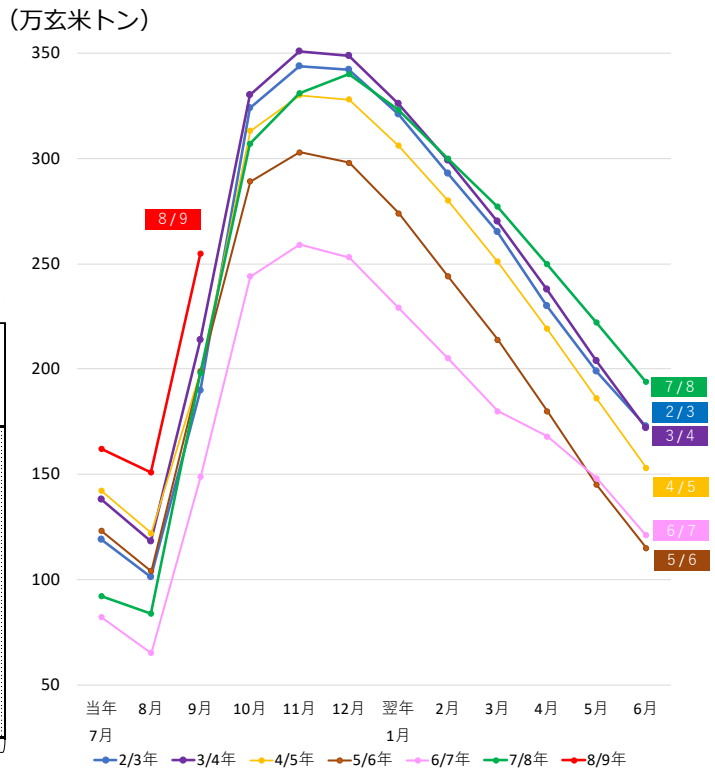
	出荷段階	販売段階	合計
７年９月末	144	53	198
前年差	+32	+17	+49
８年９月末	206	50	255
前年差	+61	▲ 3	+58

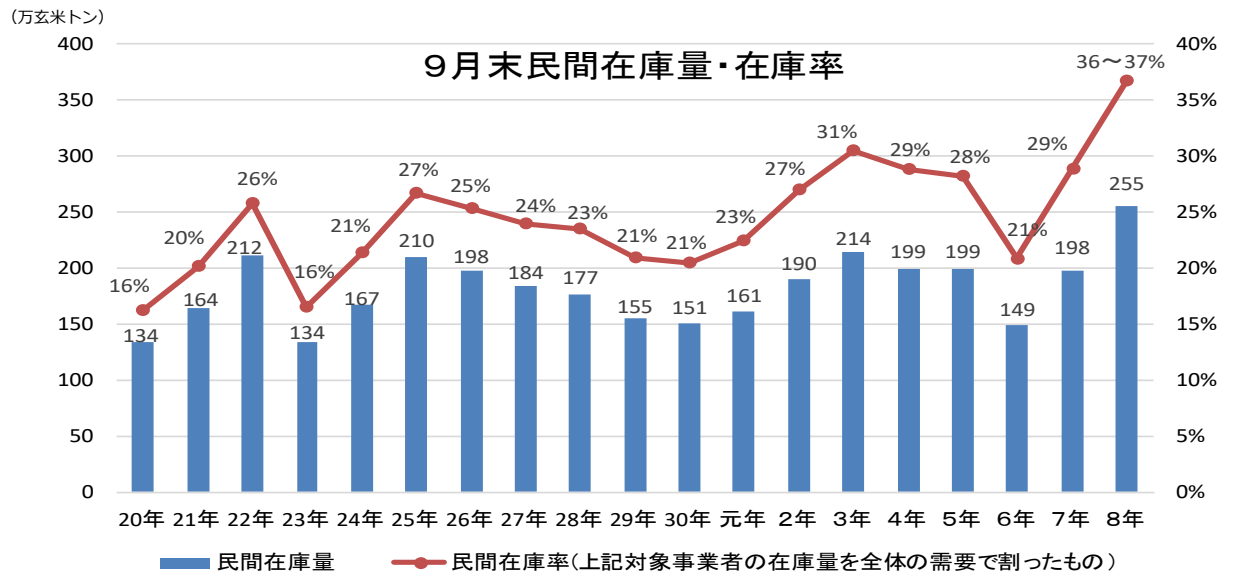
（参考）毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

（単位：万玄米ﾄﾝ）



○ 民間在庫量の月別の推移（うるち米）





※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。
※出荷段階は玄米仕入数量が500ﾄﾝ以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000ﾄﾝ以上の卸売業者等を対象。
※令和８年の在庫率は、８/９年の需要見通し（695～712万玄米トン）により算出。

【全国段階の民間在庫の推移（うるち米）】

【出荷＋販売段階】

（単位：万玄米トン）

	当年7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	5月	6月
２／３年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
２　年　産　米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
１年古米（元年産）	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
３／４年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
３　年　産　米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
１年古米（２年産）	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
４／５年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
４　年　産　米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
１年古米（３年産）	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
５／６年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
５　年　産　米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
１年古米（４年産）	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
６／７年	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
対前年差	▲40	▲39	▲51	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲34	▲12	+3	+6
６　年　産　米	1	13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
１年古米（５年産）	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
７／８年	92	84	198	307	331	340	323	300	277	250	222	194
対前年差	+10	+19	+49	+63	+72	+87	+93	+95	+98	+81	+74	+73
７　年　産　米	0	16	146	262	292	309	297	278	257	233	208	182
１年古米（６年産）	83	63	44	36	30	22	17	15	12	10	8	7
８／９年	162	151	255									
対前年差	+70	+66	+58									
８　年　産　米	0	16	142									
１年古米（７年産）	152	126	105									

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
　　２　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
　　３　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
　　４　期間については、８／９年であれば、令和８年７月～９年６月である。
　　５　年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と１年古米の計と一致しない。
　　６　令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

【出荷段階】

（単位：万玄米トン）

	当年7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	5月	6月
2／3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米（元年産）	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3／4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米（2年産）	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4／5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米（3年産）	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5／6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米（4年産）	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6／7年	58	44	113	187	200	196	179	159	135	125	109	84
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14	▲3	±0
6年産米	0	9	90	172	189	190	175	156	133	119	95	76
1年古米（5年産）	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6	13	7
7／8年	60	51	144	227	250	261	251	234	208	184	165	143
対前年差	+2	+7	+32	+41	+50	+65	+71	+74	+74	+59	+57	+59
7年産米	0	10	117	209	236	251	242	226	203	180	161	140
1年古米（6年産）	56	40	26	16	12	8	7	6	5	4	3	2
8／9年	117	108	206									
対前年差	+57	+57	+61									
8年産米	0	13	127									
1年古米（7年産）	114	93	76									

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

【販売段階】

（単位：万玄米トン）

	当年7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	5月	6月
2／3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米（元年産）	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3／4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米（2年産）	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4／5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米（3年産）	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5／6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米（4年産）	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6／7年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43	40	37
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+2	+2	+6	+6
6年産米	0	4	23	41	44	44	40	38	37	36	33	30
1年古米（5年産）	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3	3	3
7／8年	32	33	53	80	81	79	72	67	69	65	57	51
対前年差	+8	+12	+17	+23	+22	+22	+22	+21	+24	+22	+18	+14
7年産米	0	5	29	53	56	58	54	51	55	53	47	42
1年古米（6年産）	26	22	18	20	18	14	11	9	8	6	5	4
8／9年	45	42	50									
対前年差	+13	+9	▲3									
8年産米	0	3	15									
1年古米（7年産）	37	33	29									

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

（2）産地別民間在庫の状況（速報）

	７年 ８月 ① （千玄米トン）	７年 ９月 ② （千玄米トン）	８年 ８月 ③ （千玄米トン）	対前年 同月差 ④=③-① （千玄米トン）	対前年 同月比 ⑤=③/① （％）	８年 ９月 ⑥ （千玄米トン）	対前月差 ⑦=⑥-③ （千玄米トン）	対前年 同月差 ⑧=⑥-② （千玄米トン）	対前年 同月比 ⑨=⑥/② （％）
北海道	75.4	214.9	112.9	+ 37.6	+ 49.9%	238.3	125.4	+ 23.4	+ 10.9%
青森	38.5	139.0	63.0	+ 24.4	+ 63.4%	117.8	54.8	▲ 21.2	▲ 15.3%
岩手	33.2	53.8	67.4	+ 34.2	+ 102.9%	75.0	7.5	+ 21.2	+ 39.5%
宮城	47.7	86.9	74.9	+ 27.1	+ 56.9%	89.8	14.9	+ 2.9	+ 3.3%
秋田	43.3	140.0	110.8	+ 67.5	+ 155.8%	267.2	156.4	+ 127.1	+ 90.8%
山形	61.2	98.1	82.9	+ 21.7	+ 35.5%	118.8	35.9	+ 20.8	+ 21.2%
福島	47.8	81.1	117.7	+ 69.9	+ 146.2%	122.0	4.3	+ 40.8	+ 50.3%
茨城	39.8	128.2	62.2	+ 22.5	+ 56.4%	120.6	58.4	▲ 7.6	▲ 5.9%
栃木	30.2	96.4	71.3	+ 41.1	+ 136.3%	118.3	46.9	+ 21.9	+ 22.7%
群馬	6.5	5.2	17.9	+ 11.4	+ 176.0%	16.0	▲ 1.9	+ 10.8	+ 205.9%
埼玉	4.5	12.3	16.4	+ 11.9	+ 263.4%	22.9	6.5	+ 10.5	+ 85.6%
千葉	65.9	104.7	73.1	+ 7.2	+ 10.9%	127.3	54.2	+ 22.7	+ 21.6%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	－	0.0	0.0	+ 0.0	－
神奈川	0.3	0.6	0.2	+ 0.0	▲ 13.8%	0.4	0.2	▲ 0.2	▲ 30.1%
山梨	1.2	1.8	1.5	+ 0.3	+ 25.3%	1.8	0.3	+ 0.0	+ 1.0%
長野	16.8	28.7	26.7	+ 9.9	+ 58.7%	35.5	8.8	+ 6.8	+ 23.8%
静岡	7.7	18.9	9.7	+ 2.0	+ 26.4%	16.9	7.3	▲ 2.0	▲ 10.4%
新潟	53.4	231.4	119.1	+ 65.7	+ 123.1%	291.2	172.2	+ 59.8	+ 25.9%
富山	25.2	69.8	32.6	+ 7.4	+ 29.3%	74.4	41.8	+ 4.6	+ 6.6%
石川	21.6	65.8	30.9	+ 9.3	+ 43.1%	87.4	56.5	+ 21.7	+ 32.9%
福井	21.5	45.9	33.1	+ 11.6	+ 53.7%	64.0	30.9	+ 18.0	+ 39.3%
岐阜	7.7	9.2	19.5	+ 11.8	+ 152.8%	21.4	1.9	+ 12.2	+ 132.4%
愛知	9.5	14.5	17.5	+ 8.1	+ 85.0%	23.6	6.1	+ 9.1	+ 62.4%
三重	15.3	35.5	26.0	+ 10.7	+ 70.2%	58.7	32.7	+ 23.2	+ 65.4%
滋賀	12.7	41.1	33.0	+ 20.3	+ 159.4%	67.5	34.5	+ 26.4	+ 64.2%
京都	1.9	6.4	3.8	+ 1.9	+ 101.6%	8.3	4.6	+ 1.9	+ 29.7%
大阪	0.1	0.1	0.2	+ 0.2	+ 205.2%	0.3	0.0	+ 0.1	+ 95.9%
兵庫	10.4	21.2	19.9	+ 9.5	+ 91.7%	33.7	13.8	+ 12.5	+ 58.9%
奈良	1.2	1.4	3.3	+ 2.1	+ 184.1%	3.2	▲ 0.1	+ 1.8	+ 126.0%
和歌山	0.4	1.2	0.9	+ 0.5	+ 130.8%	1.1	0.2	▲ 0.1	▲ 7.1%
鳥取	9.0	14.3	18.4	+ 9.4	+ 104.6%	24.7	6.3	+ 10.4	+ 72.4%
島根	5.6	15.0	12.8	+ 7.2	+ 128.2%	22.9	10.2	+ 8.0	+ 53.2%
岡山	14.9	17.3	23.3	+ 8.4	+ 56.7%	27.1	3.8	+ 9.9	+ 57.1%
広島	6.2	17.6	11.9	+ 5.8	+ 93.6%	29.7	17.7	+ 12.1	+ 68.9%
山口	7.6	14.6	15.2	+ 7.7	+ 101.2%	24.6	9.3	+ 10.0	+ 68.7%
徳島	5.9	12.1	8.9	+ 3.0	+ 50.0%	13.3	4.4	+ 1.2	+ 10.3%
香川	3.2	5.3	6.2	+ 3.0	+ 92.1%	8.2	1.9	+ 2.8	+ 52.7%
愛媛	3.0	4.5	7.4	+ 4.4	+ 148.6%	9.9	2.4	+ 5.4	+ 121.0%
高知	7.7	7.5	11.0	+ 3.3	+ 42.7%	10.8	▲ 0.2	+ 3.2	+ 42.8%
福岡	9.4	18.8	20.4	+ 11.0	+ 116.2%	29.5	9.1	+ 10.7	+ 56.8%
佐賀	7.3	7.5	20.5	+ 13.2	+ 181.1%	21.1	0.6	+ 13.6	+ 182.4%
長崎	2.6	2.8	4.0	+ 1.4	+ 52.9%	4.2	0.3	+ 1.4	+ 49.4%
熊本	9.5	13.2	25.9	+ 16.4	+ 173.2%	28.9	3.0	+ 15.6	+ 118.2%
大分	3.6	5.3	8.9	+ 5.3	+ 148.6%	10.1	1.2	+ 4.8	+ 90.6%
宮崎	4.7	5.7	8.0	+ 3.2	+ 68.7%	6.3	▲ 1.6	+ 0.6	+ 10.8%
鹿児島	7.0	8.3	14.1	+ 7.2	+ 102.8%	14.4	0.3	+ 6.1	+ 72.8%
沖縄	0.5	0.3	0.5	+ 0.0	▲ 0.8%	0.4	▲ 0.1	+ 0.1	+ 27.3%
全国	84万ﾄﾝ	198万ﾄﾝ	151万ﾄﾝ	+ 66万ﾄﾝ	+ 79.0%	255万ﾄﾝ	+ 105万ﾄﾝ	+ 58万ﾄﾝ	+ 29.2%

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
　　２　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
　　３　売り渡した政府備蓄米の数量を含む。

（3）令和７・８年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	140.1	112.9	238.3									
	8年産米			147.4									
	1年古米（7年産）	134.6	108.9	87.7									
	出荷段階	104.8	84.8	199.9									
	8年産米			131.1									
	1年古米（7年産）	102.5	82.9	67.2									
	販売段階	35.3	28.2	38.5									
	8年産米			16.2									
	1年古米（7年産）	32.2	26.0	20.5									
青森	出荷＋販売段階	78.2	63.0	117.8									
	8年産米			65.2									
	1年古米（7年産）	76.4	61.6	51.3									
	出荷段階	55.4	42.9	99.0									
	8年産米			63.7									
	1年古米（7年産）	54.8	42.3	34.7									
	販売段階	22.8	20.1	18.8									
	8年産米			1.5									
	1年古米（7年産）	21.6	19.3	16.6									
岩手	出荷＋販売段階	76.9	67.4	75.0									
	8年産米			17.8									
	1年古米（7年産）	73.2	64.1	54.3									
	出荷段階	57.1	47.7	53.8									
	8年産米			14.8									
	1年古米（7年産）	55.9	46.6	38.0									
	販売段階	19.7	19.7	21.2									
	8年産米			3.0									
	1年古米（7年産）	17.3	17.5	16.3									
宮城	出荷＋販売段階	89.9	74.9	89.8									
	8年産米		0.0	29.5									
	1年古米（7年産）	87.9	73.3	59.3									
	出荷段階	68.7	57.0	73.6									
	8年産米			27.5									
	1年古米（7年産）	68.3	56.7	45.9									
	販売段階	21.1	17.9	16.2									
	8年産米		0.0	1.9									
	1年古米（7年産）	19.6	16.7	13.4									
秋田	出荷＋販売段階	134.1	110.8	267.2									
	8年産米			175.8									
	1年古米（7年産）	129.9	107.0	88.2									
	出荷段階	102.9	82.4	238.9									
	8年産米			170.8									
	1年古米（7年産）	100.9	80.7	66.5									
	販売段階	31.2	28.4	28.2									
	8年産米			5.0									
	1年古米（7年産）	28.9	26.4	21.7									

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
　　２　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
　　３　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
　　４　令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

（山形から埼玉）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	100.5	82.9	118.8									
	8年産米			54.5									
	1年古米（7年産）	95.1	78.5	60.8									
	出荷段階	81.4	65.5	102.0									
	8年産米			53.1									
	1年古米（7年産）	79.8	64.1	47.7									
	販売段階	19.2	17.4	16.8									
	8年産米			1.4									
	1年古米（7年産）	15.3	14.4	13.1									
福島	出荷+販売段階	140.5	117.7	122.0									
	8年産米		0.0	19.6									
	1年古米（7年産）	137.2	114.9	100.2									
	出荷段階	102.9	82.9	91.3									
	8年産米			18.9									
	1年古米（7年産）	101.8	81.9	71.4									
	販売段階	37.7	34.7	30.7									
	8年産米		0.0	0.7									
	1年古米（7年産）	35.5	33.0	28.8									
茨城	出荷+販売段階	56.1	62.2	120.6									
	8年産米		17.1	83.5									
	1年古米（7年産）	53.6	42.9	35.1									
	出荷段階	28.5	35.7	83.0									
	8年産米		13.3	66.9									
	1年古米（7年産）	28.2	22.0	15.8									
	販売段階	27.6	26.6	37.6									
	8年産米		3.8	16.5									
	1年古米（7年産）	25.5	20.9	19.4									
栃木	出荷+販売段階	83.3	71.3	118.3									
	8年産米		0.0	57.9									
	1年古米（7年産）	81.8	70.3	59.5									
	出荷段階	58.8	50.7	95.0									
	8年産米		0.0	51.5									
	1年古米（7年産）	58.5	50.5	43.3									
	販売段階	24.5	20.7	23.3									
	8年産米		0.0	6.4									
	1年古米（7年産）	23.4	19.8	16.2									
群馬	出荷+販売段階	19.3	17.9	16.0									
	8年産米												
	1年古米（7年産）	18.8	17.6	15.9									
	出荷段階	16.8	15.5	13.3									
	8年産米												
	1年古米（7年産）	16.8	15.5	13.3									
	販売段階	2.5	2.4	2.8									
	8年産米												
	1年古米（7年産）	2.0	2.1	2.6									
埼玉	出荷+販売段階	18.3	16.4	22.9									
	8年産米		0.8	9.6									
	1年古米（7年産）	18.2	15.5	13.3									
	出荷段階	12.7	11.4	17.9									
	8年産米		0.7	9.0									
	1年古米（7年産）	12.7	10.6	8.9									
	販売段階	5.6	5.0	4.9									
	8年産米		0.1	0.6									
	1年古米（7年産）	5.4	4.9	4.3									

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（千葉から静岡）

（単位：千玄米トン）

			8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階		26.3	73.1	127.3									
		8年産米		51.8	108.6									
		1年古米（7年産）	25.4	20.5	18.0									
	出荷段階		11.5	56.8	107.5									
		8年産米		49.2	101.0									
		1年古米（7年産）	11.5	7.6	6.5									
	販売段階		14.8	16.4	19.8									
		8年産米		2.7	7.6									
		1年古米（7年産）	13.9	12.9	11.4									
東京	出荷＋販売段階		0.0	0.0	0.0									
		8年産米												
		1年古米（7年産）	0.0	0.0	0.0									
	出荷段階													
		8年産米												
		1年古米（7年産）												
	販売段階		0.0	0.0	0.0									
		8年産米												
		1年古米（7年産）	0.0	0.0	0.0									
神奈川	出荷＋販売段階		0.3	0.2	0.4									
		8年産米			0.3									
		1年古米（7年産）	0.3	0.2	0.2									
	出荷段階		0.2	0.2	0.4									
		8年産米			0.3									
		1年古米（7年産）	0.2	0.1	0.1									
	販売段階		0.1	0.1	0.1									
		8年産米												
		1年古米（7年産）	0.1	0.1	0.1									
山梨	出荷＋販売段階		1.9	1.5	1.8									
		8年産米			0.7									
		1年古米（7年産）	1.7	1.3	1.0									
	出荷段階		1.5	1.2	1.5									
		8年産米			0.7									
		1年古米（7年産）	1.4	1.1	0.8									
	販売段階		0.3	0.3	0.3									
		8年産米												
		1年古米（7年産）	0.2	0.2	0.2									
長野	出荷＋販売段階		30.9	26.7	35.5									
		8年産米		0.0	14.1									
		1年古米（7年産）	30.5	26.4	21.2									
	出荷段階		24.3	20.6	29.4									
		8年産米			13.1									
		1年古米（7年産）	24.3	20.6	16.3									
	販売段階		6.6	6.1	6.1									
		8年産米		0.0	1.0									
		1年古米（7年産）	6.2	5.8	4.9									
静岡	出荷＋販売段階		7.3	9.7	16.9									
		8年産米		3.5	11.4									
		1年古米（7年産）	6.9	5.8	5.1									
	出荷段階		4.6	5.1	9.3									
		8年産米		1.5	6.2									
		1年古米（7年産）	4.6	3.7	3.1									
	販売段階		2.7	4.5	7.7									
		8年産米		2.0	5.2									
		1年古米（7年産）	2.3	2.1	2.1									

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（新潟から愛知）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	141.2	119.1	291.2									
	8年産米		3.8	194.5									
	1年古米（7年産）	136.6	111.2	93.0									
	出荷段階	114.9	95.8	253.7									
	8年産米		3.5	175.6									
	1年古米（7年産）	112.3	89.9	75.8									
	販売段階	26.3	23.3	37.6									
	8年産米		0.3	18.8									
	1年古米（7年産）	24.3	21.3	17.2									
富山	出荷+販売段階	36.7	32.6	74.4									
	8年産米		3.3	50.8									
	1年古米（7年産）	35.9	28.5	22.9									
	出荷段階	28.2	24.9	64.5									
	8年産米		2.6	47.9									
	1年古米（7年産）	28.2	22.3	16.6									
	販売段階	8.5	7.7	9.9									
	8年産米		0.7	2.9									
	1年古米（7年産）	7.7	6.2	6.4									
石川	出荷+販売段階	26.6	30.9	87.4									
	8年産米		8.8	68.6									
	1年古米（7年産）	25.6	21.2	18.0									
	出荷段階	16.2	21.3	68.8									
	8年産米		7.0	56.3									
	1年古米（7年産）	15.6	13.6	11.9									
	販売段階	10.4	9.6	18.6									
	8年産米		1.7	12.3									
	1年古米（7年産）	10.0	7.6	6.1									
福井	出荷+販売段階	23.5	33.1	64.0									
	8年産米		14.1	48.1									
	1年古米（7年産）	23.0	18.6	15.6									
	出荷段階	13.9	17.3	40.2									
	8年産米		5.7	30.4									
	1年古米（7年産）	13.8	11.5	9.7									
	販売段階	9.6	15.8	23.8									
	8年産米		8.4	17.7									
	1年古米（7年産）	9.2	7.1	5.9									
岐阜	出荷+販売段階	20.1	19.5	21.4									
	8年産米		1.7	5.9									
	1年古米（7年産）	19.5	17.3	15.1									
	出荷段階	14.6	13.4	15.2									
	8年産米		1.5	5.0									
	1年古米（7年産）	14.5	11.9	10.1									
	販売段階	5.5	6.2	6.2									
	8年産米		0.2	0.8									
	1年古米（7年産）	5.0	5.5	5.0									
愛知	出荷+販売段階	16.8	17.5	23.6									
	8年産米		3.3	12.1									
	1年古米（7年産）	16.6	14.0	11.3									
	出荷段階	14.2	14.7	20.1									
	8年産米		2.9	11.2									
	1年古米（7年産）	14.1	11.8	8.8									
	販売段階	2.6	2.8	3.5									
	8年産米		0.4	0.9									
	1年古米（7年産）	2.5	2.2	2.4									

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（三重から奈良）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	13.6	26.0	58.7									
	8年産米		15.1	48.9									
	1年古米（7年産）	13.1	10.4	9.4									
	出荷段階	7.7	19.3	50.9									
	8年産米		13.5	45.6									
	1年古米（7年産）	7.4	5.5	5.0									
	販売段階	5.9	6.7	7.8									
	8年産米		1.6	3.3									
	1年古米（7年産）	5.6	4.9	4.4									
滋賀	出荷+販売段階	32.0	33.0	67.5									
	8年産米		6.3	43.2									
	1年古米（7年産）	30.6	25.4	23.0									
	出荷段階	27.2	28.4	59.3									
	8年産米		5.9	41.1									
	1年古米（7年産）	26.7	22.0	17.8									
	販売段階	4.8	4.6	8.2									
	8年産米		0.4	2.1									
	1年古米（7年産）	3.9	3.3	5.2									
京都	出荷+販売段階	4.7	3.8	8.3									
	8年産米		0.1	5.3									
	1年古米（7年産）	4.7	3.7	3.0									
	出荷段階	4.2	3.2	7.7									
	8年産米		0.1	5.1									
	1年古米（7年産）	4.2	3.2	2.6									
	販売段階	0.6	0.6	0.6									
	8年産米			0.2									
	1年古米（7年産）	0.5	0.5	0.4									
大阪	出荷+販売段階	0.3	0.2	0.3									
	8年産米			0.1									
	1年古米（7年産）	0.3	0.2	0.2									
	出荷段階	0.3	0.2	0.3									
	8年産米			0.1									
	1年古米（7年産）	0.3	0.2	0.1									
	販売段階	0.0	0.0	0.0									
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.0	0.0	0.0									
兵庫	出荷+販売段階	23.5	19.9	33.7									
	8年産米		0.0	17.0									
	1年古米（7年産）	23.1	19.5	16.5									
	出荷段階	20.5	17.2	30.8									
	8年産米			16.2									
	1年古米（7年産）	20.3	17.0	14.5									
	販売段階	3.0	2.7	2.9									
	8年産米		0.0	0.8									
	1年古米（7年産）	2.8	2.5	1.9									
奈良	出荷+販売段階	3.7	3.3	3.2									
	8年産米			0.6									
	1年古米（7年産）	3.7	3.3	2.6									
	出荷段階	2.2	2.0	2.2									
	8年産米			0.6									
	1年古米（7年産）	2.2	2.0	1.6									
	販売段階	1.6	1.3	1.0									
	8年産米			0.0									
	1年古米（7年産）	1.5	1.3	1.0									

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（和歌山から山口）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷＋販売段階	1.0	0.9	1.1									
	8年産米			0.4									
	1年古米（7年産）	1.0	0.8	0.7									
	出荷段階	0.4	0.3	0.6									
	8年産米			0.4									
	1年古米（7年産）	0.4	0.3	0.2									
	販売段階	0.6	0.6	0.5									
	8年産米			0.0									
	1年古米（7年産）	0.6	0.5	0.4									
鳥取	出荷＋販売段階	20.6	18.4	24.7									
	8年産米		0.1	9.4									
	1年古米（7年産）	18.9	17.1	14.8									
	出荷段階	16.2	14.7	21.7									
	8年産米		0.1	9.1									
	1年古米（7年産）	15.4	14.1	12.4									
	販売段階	4.4	3.7	3.0									
	8年産米			0.2									
	1年古米（7年産）	3.5	3.0	2.4									
島根	出荷＋販売段階	14.6	12.8	22.9									
	8年産米		0.9	13.5									
	1年古米（7年産）	14.2	11.7	9.3									
	出荷段階	12.0	10.8	20.8									
	8年産米		0.9	13.0									
	1年古米（7年産）	12.0	9.8	7.9									
	販売段階	2.6	2.0	2.1									
	8年産米		0.0	0.5									
	1年古米（7年産）	2.2	1.8	1.5									
岡山	出荷＋販売段階	29.8	23.3	27.1									
	8年産米		0.0	9.4									
	1年古米（7年産）	28.8	22.6	17.2									
	出荷段階	23.5	18.8	18.5									
	8年産米		0.0	7.0									
	1年古米（7年産）	23.5	18.8	11.5									
	販売段階	6.2	4.5	8.6									
	8年産米		0.0	2.4									
	1年古米（7年産）	5.3	3.9	5.7									
広島	出荷＋販売段階	13.8	11.9	29.7									
	8年産米			19.6									
	1年古米（7年産）	13.0	11.3	9.4									
	出荷段階	7.7	6.5	22.8									
	8年産米			17.6									
	1年古米（7年産）	7.5	6.3	5.1									
	販売段階	6.1	5.4	6.8									
	8年産米			2.1									
	1年古米（7年産）	5.5	4.9	4.3									
山口	出荷＋販売段階	16.8	15.2	24.6									
	8年産米		0.5	12.2									
	1年古米（7年産）	15.9	14.1	11.9									
	出荷段階	15.1	13.7	22.5									
	8年産米		0.4	11.3									
	1年古米（7年産）	14.7	13.0	11.0									
	販売段階	1.7	1.5	2.1									
	8年産米		0.1	0.9									
	1年古米（7年産）	1.2	1.0	0.9									

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（徳島から佐賀）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷＋販売段階	5.3	8.9	13.3									
	8年産米		4.4	9.2									
	1年古米（7年産）	4.8	4.0	3.7									
	出荷段階	2.1	5.8	9.7									
	8年産米		3.9	7.8									
	1年古米（7年産）	2.1	1.9	1.9									
	販売段階	3.1	3.1	3.6									
	8年産米		0.6	1.4									
	1年古米（7年産）	2.6	2.1	1.8									
香川	出荷＋販売段階	6.8	6.2	8.2									
	8年産米		0.8	3.7									
	1年古米（7年産）	6.4	5.1	4.1									
	出荷段階	5.5	4.4	6.0									
	8年産米		0.2	2.5									
	1年古米（7年産）	5.5	4.3	3.5									
	販売段階	1.3	1.8	2.2									
	8年産米		0.6	1.2									
	1年古米（7年産）	0.9	0.8	0.7									
愛媛	出荷＋販売段階	5.6	7.4	9.9									
	8年産米		2.6	5.7									
	1年古米（7年産）	5.3	4.6	3.9									
	出荷段階	4.7	6.3	8.7									
	8年産米		2.3	5.2									
	1年古米（7年産）	4.5	3.9	3.3									
	販売段階	0.8	1.1	1.1									
	8年産米		0.4	0.5									
	1年古米（7年産）	0.8	0.7	0.6									
高知	出荷＋販売段階	5.0	11.0	10.8									
	8年産米	0.6	7.1	7.2									
	1年古米（7年産）	4.0	3.6	3.2									
	出荷段階	2.6	7.4	7.7									
	8年産米	0.3	5.2	5.5									
	1年古米（7年産）	2.2	2.2	2.1									
	販売段階	2.4	3.6	3.1									
	8年産米	0.3	1.9	1.7									
	1年古米（7年産）	1.8	1.4	1.1									
福岡	出荷＋販売段階	27.1	20.4	29.5									
	8年産米		0.9	14.4									
	1年古米（7年産）	25.2	17.9	13.7									
	出荷段階	21.9	15.1	20.7									
	8年産米		0.3	9.8									
	1年古米（7年産）	21.0	14.1	10.3									
	販売段階	5.2	5.3	8.8									
	8年産米		0.7	4.6									
	1年古米（7年産）	4.2	3.7	3.4									
佐賀	出荷＋販売段階	21.7	20.5	21.1									
	8年産米	0.2	1.2	4.2									
	1年古米（7年産）	21.1	19.0	16.7									
	出荷段階	19.3	18.4	19.2									
	8年産米	0.1	1.1	4.1									
	1年古米（7年産）	19.1	17.3	15.2									
	販売段階	2.4	2.1	1.9									
	8年産米	0.0	0.1	0.1									
	1年古米（7年産）	2.0	1.8	1.5									

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（長崎から沖縄）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	4.4	4.0	4.2									
	8年産米		0.6	1.4									
	1年古米（7年産）	4.1	3.3	2.7									
	出荷段階	3.7	3.5	3.8									
	8年産米		0.6	1.3									
	1年古米（7年産）	3.5	2.9	2.4									
	販売段階	0.8	0.5	0.4									
	8年産米		0.0	0.1									
	1年古米（7年産）	0.6	0.4	0.3									
熊本	出荷＋販売段階	27.2	25.9	28.9									
	8年産米	0.1	3.0	10.1									
	1年古米（7年産）	26.8	22.6	18.5									
	出荷段階	19.3	17.8	20.8									
	8年産米		1.5	7.4									
	1年古米（7年産）	19.3	16.3	13.4									
	販売段階	7.9	8.1	8.1									
	8年産米	0.1	1.6	2.7									
	1年古米（7年産）	7.5	6.2	5.1									
大分	出荷＋販売段階	9.4	8.9	10.1									
	8年産米		0.9	3.7									
	1年古米（7年産）	8.9	7.5	6.0									
	出荷段階	5.5	5.4	6.7									
	8年産米		0.8	3.2									
	1年古米（7年産）	5.3	4.4	3.3									
	販売段階	3.9	3.5	3.5									
	8年産米		0.1	0.5									
	1年古米（7年産）	3.6	3.2	2.7									
宮崎	出荷＋販売段階	4.1	8.0	6.3									
	8年産米	1.7	5.9	4.7									
	1年古米（7年産）	2.3	2.0	1.6									
	出荷段階	0.5	4.5	3.3									
	8年産米	0.3	4.4	3.1									
	1年古米（7年産）	0.2	0.1	0.1									
	販売段階	3.6	3.5	3.1									
	8年産米	1.4	1.6	1.5									
	1年古米（7年産）	2.1	1.8	1.5									
鹿児島	出荷＋販売段階	14.3	14.1	14.4									
	8年産米	0.4	1.1	2.3									
	1年古米（7年産）	11.8	10.9	10.2									
	出荷段階	6.7	7.0	6.4									
	8年産米	0.1	0.7	0.3									
	1年古米（7年産）	6.6	6.2	6.0									
	販売段階	7.6	7.2	8.0									
	8年産米	0.3	0.4	1.9									
	1年古米（7年産）	5.2	4.7	4.2									
沖縄	出荷＋販売段階	0.6	0.5	0.4									
	8年産米	0.6	0.5	0.4									
	1年古米（7年産）	0.0	0.0	0.0									
	出荷段階	0.4	0.3	0.3									
	8年産米	0.4	0.3	0.3									
	1年古米（7年産）												
	販売段階	0.2	0.1	0.1									
	8年産米	0.2	0.1	0.1									
	1年古米（7年産）	0.0	0.0	0.0									

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

２　米の価格情報

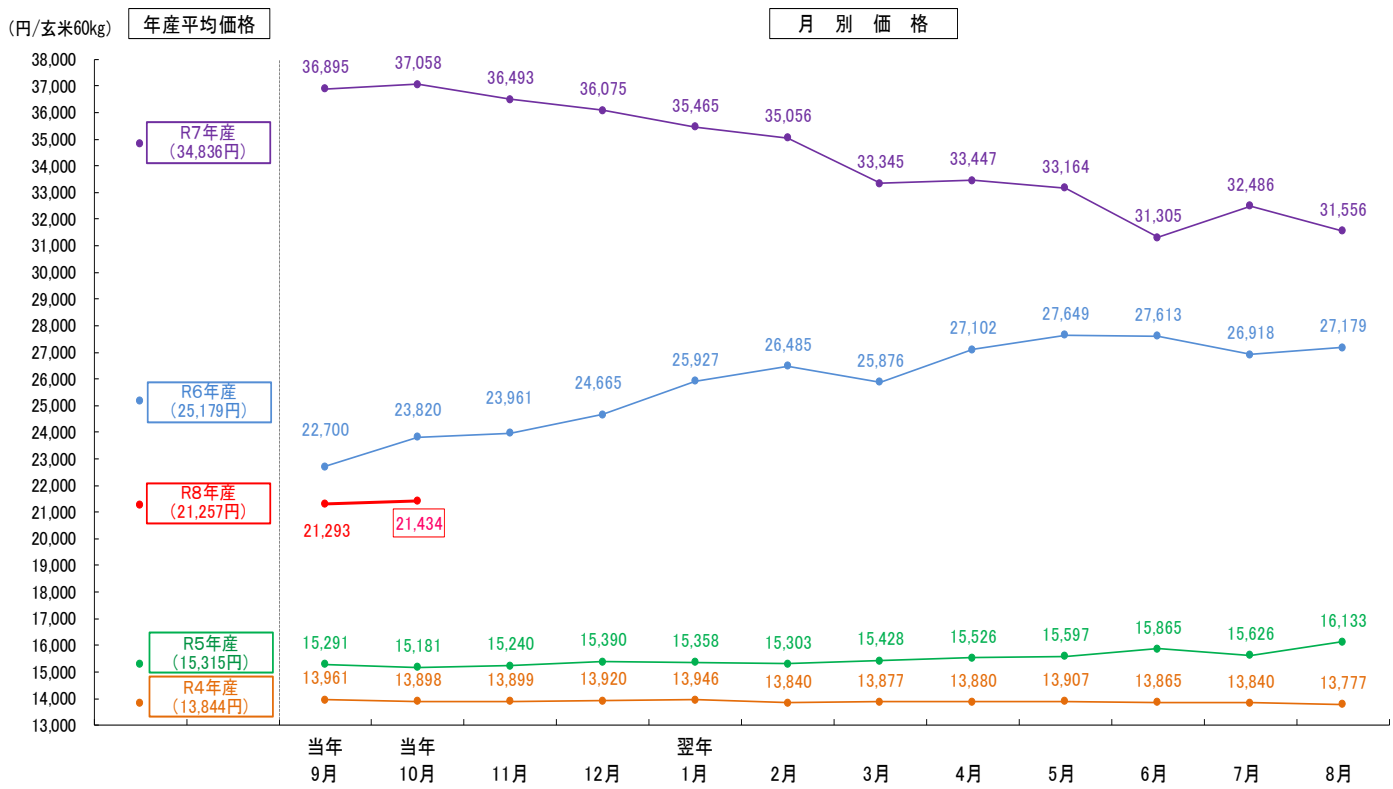
１　相対取引価格・数量

相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html 】

（１）年産別の相対取引価格（速報）

- 令和８年産米の令和８年10月の相対取引価格は、全銘柄平均で21,434円/玄米60kgとなり、対前月＋141円（＋１％）、対前年同月▲15,624円（▲42％）、対前々年同月▲2,386円（▲10％）となったところ。
- 相対取引契約数量は、10.4万トンとなり、対前月＋93％、対前年同月比▲69％となったところ。例年に比べ、令和７年産米の在庫が多い中で、新穀である令和８年産米の相対取引契約数量は少ない。
- 年産平均価格は21,257円/玄米60kgとなり、対前年▲13,579円（▲39％）、対前々年▲3,922円（▲16％）となった。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



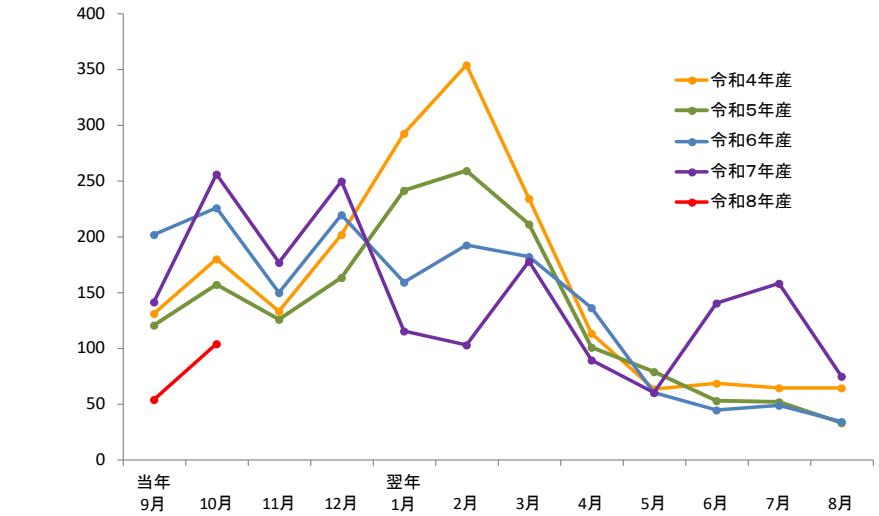
資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注１：運賃、包装代、消費税相当額を含む１等米の価格である。
　２：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（８年産は出回りから令和８年10月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

（参考）相対取引契約数量の推移

- 令和８年産米の令和８年10月の相対取引契約数量は、10.4万トンとなり、出回りからの契約数量は前年同期差▲25.0万トンの16.2万トンとなったところ。

相対取引契約の月別数量

（単位：千トン（玄米））

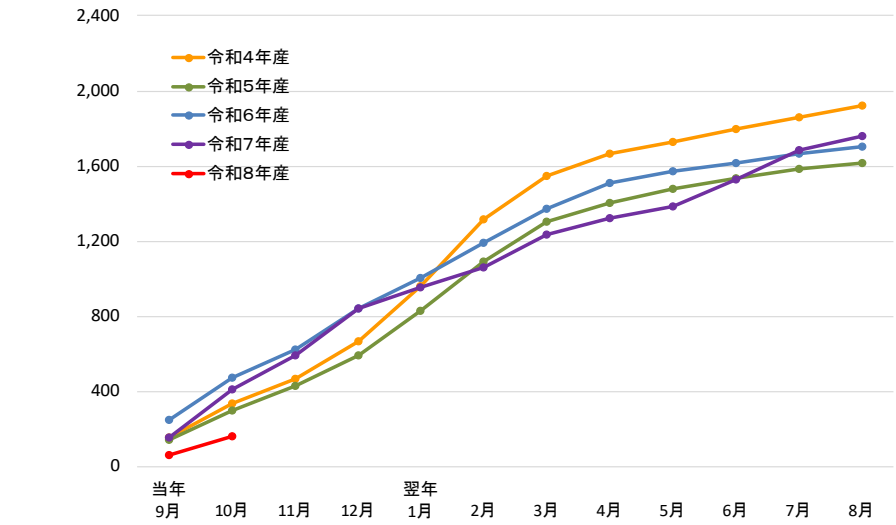


（単位：千トン（玄米））

年産	当年9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
令和4年産	131	180	133	202	293	354	234	114	63	68	64	64	2,015
令和5年産	120	157	125	164	241	259	211	101	79	53	52	33	1,654
令和6年産	202	226	150	219	159	192	182	137	61	45	49	35	1,737
令和7年産	141	256	177	250	116	103	178	90	61	140	158	75	1,901
令和8年産	54	104											162

相対取引契約の累積数量

（単位：千トン（玄米））



（単位：千トン（玄米））

年産	当年9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
令和4年産	153	332	466	668	961	1,315	1,549	1,663	1,726	1,794	1,858	1,922	2,015
令和5年産	143	300	426	589	830	1,090	1,301	1,402	1,480	1,533	1,585	1,618	1,654
令和6年産	246	472	622	842	1,000	1,193	1,375	1,511	1,572	1,617	1,666	1,700	1,737
令和7年産	156	412	588	838	954	1,057	1,235	1,324	1,385	1,526	1,683	1,758	1,901
令和8年産	58	162											162

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
　　２　相対取引契約数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計（８年産は速報値）であり、公表後の契約変更等を含む。
　　３　相対取引契約数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

（２）相対取引価格・数量（令和８年産米、産地品種銘柄別、令和８年10月分）（速報）

相対取引価格・数量（北海道から愛知まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	8年産米 令和8年10月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格	数量	8年産米（8年9月）	対前月比	対前年同月比	7年産米（7年10月）	8年産米 出回り～8年10月	7年産米 出回り～8年10月	対前年比	8年産米（8年9月）	対前月比	対前年同月比	7年産米（7年10月）	8年産米 出回り～8年10月	7年産米 出回り～7年10月	対前年同期比
		①	②	③	①/③	①/④	④	⑤	⑥	⑤/⑥	⑦	②/⑦	②/⑧	⑧	⑨	⑩	⑨/⑩
北海道	ななつぼし	**21,392**	**11,160**	18,702	114%	59%	36,416	20,404	33,846	60%	6,486	172%	86%	13,013	17,646	23,962	74%
北海道	ゆめぴりか	**24,263**	**6,385**	21,196	114%	64%	37,708	22,904	36,322	63%	5,081	126%	80%	7,954	11,465	14,531	79%
北海道	きらら397	**21,479**	**403**	－	－	60%	35,881	21,303	32,430	66%	－	－	39%	1,021	413	1,092	38%
青森	まっしぐら	**15,271**	**5,773**	11,854	129%	41%	36,885	14,935	32,959	45%	630	916%	35%	16,724	6,403	18,123	35%
青森	はれわたり	**16,503**	**1,078**	14,551	113%	44%	37,298	16,266	34,698	47%	149	723%	18%	5,885	1,227	5,188	24%
岩手	ひとめぼれ	**21,575**	**2,204**	25,259	85%	58%	37,255	22,103	34,864	63%	368	599%	7%	29,490	2,572	18,406	14%
岩手	銀河のしずく	**23,039**	**558**	25,596	90%	62%	37,455	23,860	35,705	67%	264	211%	7%	8,568	822	5,414	15%
岩手	あきたこまち	**20,145**	**230**	－	－	53%	38,219	20,599	34,168	60%	－	－	6%	3,921	254	1,631	16%
宮城	ひとめぼれ	**22,524**	**4,165**	22,874	98%	59%	38,129	22,599	35,591	63%	1,140	365%	15%	27,817	5,305	14,990	35%
宮城	つや姫	**22,666**	**915**	22,911	99%	58%	38,816	22,725	34,544	66%	290	316%	18%	5,154	1,205	3,449	35%
宮城	ササニシキ	**23,101**	**263**	23,435	99%	59%	39,352	23,230	35,835	65%	165	159%	12%	2,133	428	1,301	33%
秋田	あきたこまち	**22,323**	**9,165**	23,309	96%	57%	39,126	22,591	36,213	62%	3,421	268%	47%	19,403	12,586	16,254	77%
秋田	ひとめぼれ	**24,231**	**2,459**	－	－	65%	37,387	24,234	33,485	72%	－	－	169%	1,456	2,481	1,818	136%
秋田	めんこいな	**18,848**	**327**	22,906	82%	50%	37,727	20,398	33,649	61%	202	162%	95%	346	529	454	117%
山形	はえぬき	**22,507**	**911**	24,731	91%	62%	36,364	22,948	33,868	68%	225	405%	9%	10,219	1,136	9,479	12%
山形	つや姫	**25,247**	**1,902**	26,922	94%	63%	40,159	25,338	38,347	66%	109	1745%	15%	12,368	2,011	10,665	19%
山形	雪若丸	**21,672**	**916**	－	－	58%	37,317	21,948	34,831	63%	－	－	28%	3,293	998	2,760	36%
福島	コシヒカリ（中通り）	**18,423**	**961**	－	－	51%	36,421	18,423	34,930	53%	－	－	17%	5,633	961	4,987	19%
福島	コシヒカリ（会津）	**21,621**	**282**	－	－	56%	38,786	21,621	36,560	59%	－	－	13%	2,113	282	1,501	19%
福島	コシヒカリ（浜通り）	**－**	**－**	－	－	－	36,275	－	36,303	－	－	－	－	421	－	200	－
福島	天のつぶ	**15,940**	**2,978**	－	－	45%	35,740	15,940	33,142	48%	－	－	30%	9,803	2,978	4,758	63%
福島	ひとめぼれ	**17,976**	**697**	20,907	86%	49%	36,471	18,437	34,905	53%	130	536%	12%	5,756	827	4,726	18%
茨城	コシヒカリ	**23,027**	**1,948**	20,337	113%	60%	38,094	22,155	35,793	62%	850	229%	50%	3,928	2,820	5,758	49%
茨城	にじのきらめき	**16,277**	**583**	16,397	99%	45%	36,019	16,306	34,337	47%	186	313%	35%	1,683	769	1,826	42%
茨城	あきたこまち	**19,918**	**782**	15,788	126%	55%	36,271	16,827	35,286	48%	2,164	36%	148%	527	3,301	3,394	97%
栃木	コシヒカリ	**22,457**	**1,074**	21,444	105%	59%	38,129	22,272	36,107	62%	239	449%	8%	13,039	1,314	12,331	11%
栃木	とちぎの星	**17,665**	**430**	12,975	136%	48%	36,871	16,153	33,956	48%	204	211%	12%	3,524	634	2,335	27%
栃木	あさひの夢	**16,409**	**128**	－	－	44%	37,021	16,409	32,763	50%	－	－	34%	376	128	166	77%
群馬	あさひの夢	**－**	**－**	－	－	－	－	－	33,490	－	－	－	－	－		－	－
群馬	にじのきらめき	**－**	**－**	－	－	－	－	－	30,427	－	－	－	－	－		－	－
埼玉	彩のきずな	**21,360**	**165**	－	－	62%	34,494	21,360	33,374	64%	－	－	22%	755	165	758	22%
埼玉	彩のかがやき	**－**	**－**	－	－	－	－	－	33,900	－	－	－	－	－	－	－	－
埼玉	コシヒカリ	**－**	**－**	－	－	－	35,682	－	35,795	－	－	－	－	534	－	486	－
千葉	コシヒカリ	**18,361**	**2,162**	17,104	107%	50%	36,880	17,749	35,865	49%	1,738	124%	86%	2,514	4,067	7,816	52%
千葉	ふさこがね	**15,578**	**3,879**	15,077	103%	45%	34,271	15,427	33,337	46%	1,772	219%	212%	1,827	5,847	7,947	74%
千葉	ふさおとめ	**15,520**	**1,675**	16,823	92%	46%	33,821	16,175	33,180	49%	1,962	85%	239%	702	4,538	4,735	96%
山梨	コシヒカリ	**21,048**	**191**	－	－	58%	36,175	21,048	35,965	59%	－	－	124%	154	191	260	73%
長野	コシヒカリ	**23,937**	**2,099**	24,380	98%	63%	37,821	24,109	34,706	69%	1,334	157%	26%	8,088	3,434	16,650	21%
長野	あきたこまち	**23,448**	**185**	23,285	101%	66%	35,587	23,343	34,717	67%	333	56%	56%	330	518	2,151	24%
静岡	コシヒカリ	**－**	**－**	－	－	－	－	23,976	33,063	73%	－	－	－	－	187	169	111%
静岡	きぬむすめ	**－**	**－**	－	－	－	－	－	28,851	－	－	－	－	－	－	－	－
静岡	にこまる	**－**	**－**	－	－	－	－	－	36,929	－	－	－	－	－	－	－	－
新潟	コシヒカリ（一般）	**24,168**	**3,970**	22,261	109%	62%	39,280	23,277	36,568	64%	3,485	114%	20%	20,335	7,455	27,977	27%
新潟	コシヒカリ（魚沼）	**27,734**	**1,733**	25,218	110%	66%	42,049	26,593	40,682	65%	1,437	121%	57%	3,059	3,169	6,775	47%
新潟	コシヒカリ（佐渡）	**25,281**	**837**	24,679	102%	63%	40,021	25,053	37,276	67%	512	163%	33%	2,526	1,349	4,552	30%
新潟	コシヒカリ（岩船）	**23,863**	**716**	23,353	102%	61%	39,056	23,656	36,739	64%	492	146%	35%	2,067	1,208	4,652	26%
新潟	こしいぶき	**22,393**	**1,145**	19,541	115%	63%	35,407	20,704	33,037	63%	1,658	69%	18%	6,317	2,816	9,649	29%
富山	コシヒカリ	**24,699**	**2,165**	23,824	104%	67%	36,625	24,430	33,897	72%	962	225%	9%	25,333	3,128	28,019	11%
富山	てんたかく	**22,336**	**158**	25,045	89%	62%	36,217	23,964	33,689	71%	254	62%	5%	3,087	424	5,305	8%
富山	富富富	**27,423**	**172**	26,509	103%	76%	36,036	26,825	30,051	89%	326	53%	7%	2,573	498	3,402	15%
石川	コシヒカリ	**23,969**	**453**	24,221	99%	67%	35,566	24,118	35,592	68%	654	69%	11%	4,312	1,107	4,265	26%
石川	ゆめみづほ	**22,895**	**459**	－		71%	32,331	22,895	33,290	69%	－	－	60%	765	482	2,918	17%
石川	ひゃくまん穀	**23,991**	**815**	23,997	100%	63%	38,023	23,993	34,499	70%	601	136%	89%	911	1,417	1,883	75%
福井	コシヒカリ	**21,297**	**453**	20,944	102%	60%	35,449	21,063	33,518	63%	887	51%	244%	186	1,339	7,507	18%
福井	ハナエチゼン	**19,183**	**410**	19,838	97%	56%	34,390	19,625	32,914	60%	581	71%	207%	198	2,194	6,617	33%
福井	あきさかり	**－**	**－**	－	－	－	－	19,937	32,407	62%	－	－	－	－	140	969	14%
岐阜	ハツシモ	**20,134**	**536**	－	－	52%	38,559	20,134	35,855	56%	－	－	194%	276	536	276	194%
岐阜	コシヒカリ	**24,655**	**271**	－	－	63%	38,931	24,654	36,821	67%	－	－	15%	1,781	316	1,716	18%
岐阜	ほしじるし	**17,507**	**246**	－	－	－	－	17,507	34,268	51%	－	－	－	－	246	－	－
愛知	あいちのかおり	**－**	**－**	－	－	－	－	－	31,679	－	－	－	－	－	－	－	－
愛知	コシヒカリ	**－**	**－**	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
愛知	あいちのこころ	**－**	**－**	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（三重から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	8年産米 令和8年10月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格	数量	8年産米（8年9月）	対前月比	対前年同月比	7年産米（7年10月）	8年産米 出回り～8年10月	7年産米 出回り～8年10月	対前年比	8年産米（8年9月）	対前月比	対前年同月比	7年産米（7年10月）	8年産米 出回り～8年10月	7年産米 出回り～7年10月	対前年同期比
		①	②	③	①/③	①/④	④	⑤	⑥	⑤/⑥	⑦	②/⑦	②/⑧	⑧	⑨	⑩	⑨/⑩
三重	コシヒカリ（一般）	－	－	25,753	－	－	37,952	25,151	37,773	67%	418	－	－	2,606	509	2,518	20%
三重	コシヒカリ（伊賀）	－	－	－	－	－	38,092	23,072	39,511	58%	－	－	－	1,941	147	2,960	5%
三重	キヌヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	34,506	－	－	－	－	－	－	106	－
滋賀	コシヒカリ	22,372	1,052	23,588	95%	64%	35,010	22,922	34,227	67%	869	121%	125%	841	1,921	2,783	69%
滋賀	みずかがみ	23,858	594	24,179	99%	69%	34,518	24,011	34,530	70%	539	110%	114%	521	1,133	1,152	98%
滋賀	キヌヒカリ	21,796	212	－	－	64%	34,223	21,870	33,478	65%	－	－	38%	558	264	725	36%
京都	コシヒカリ	23,733	497	23,246	102%	66%	35,750	23,605	35,075	67%	176	282%	155%	320	674	1,688	40%
京都	キヌヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	31,976	－	－	－	－	－	－	－	－
京都	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	34,564	－	－	－	－	－	－	－	－
兵庫	コシヒカリ	22,484	303	22,514	100%	59%	38,253	22,500	36,034	62%	376	81%	90%	337	679	1,542	44%
兵庫	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	34,352	－	31,100	－	－	－	－	157	－	145	－
兵庫	キヌヒカリ	21,971	139	－	－	60%	36,418	22,005	31,996	69%	－	－	123%	113	147	－	－
奈良	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	35,756	－	－	－	－	－	－	－	－
鳥取	きぬむすめ	20,981	143	－	－	58%	36,094	20,981	33,786	62%	－	－	24%	596	143	513	28%
鳥取	コシヒカリ	22,115	114	－	－	61%	36,481	22,683	34,723	65%	－	－	23%	486	163	684	24%
鳥取	ひとめぼれ	－	－	－	－	－	35,738	21,752	33,850	64%	－	－	－	230	115	284	40%
島根	きぬむすめ	21,514	1,165	22,240	97%	63%	34,281	22,038	33,104	67%	3,013	39%	15%	7,712	4,178	9,975	42%
島根	コシヒカリ	22,648	895	22,900	99%	63%	36,129	22,778	34,973	65%	951	94%	23%	3,969	1,848	6,454	29%
島根	つや姫	23,385	163	22,691	103%	65%	35,983	22,748	33,278	68%	1,823	9%	8%	2,120	1,986	3,482	57%
岡山	アケボノ	－	－	－	－	－	35,019	－	34,043	－	－	－	－	510	－	283	－
岡山	きぬむすめ	－	－	－	－	－	35,771	－	35,290	－	－	－	－	988	－	801	－
岡山	コシヒカリ	21,404	106	21,241	101%	58%	36,980	21,291	36,088	59%	241	44%	19%	566	347	1,473	24%
広島	コシヒカリ	20,933	805	22,888	91%	58%	36,328	21,950	34,281	64%	872	92%	157%	512	1,676	1,082	155%
広島	あきさかり	19,924	437	21,640	92%	56%	35,571	20,650	32,915	63%	320	137%	217%	201	757	535	141%
広島	あきろまん	19,867	412	－	－	55%	36,045	20,132	33,712	60%	－	－	154%	268	490	675	73%
山口	きぬむすめ	21,276	140	－	－	61%	35,030	21,959	33,228	66%	－	－	17%	847	201	811	25%
山口	コシヒカリ	22,198	197	22,880	97%	62%	35,535	22,624	33,429	68%	327	60%	68%	288	524	851	62%
山口	ひとめぼれ	－	－	－	－	－	35,070	22,283	32,574	68%	－	－	－	320	167	676	25%
徳島	コシヒカリ	22,873	318	22,942	100%	64%	35,771	22,910	32,107	71%	381	83%	78%	409	699	966	72%
徳島	あきさかり	－	－	21,168	－	－	－	21,126	31,198	68%	240	－	－	－	246	240	102%
香川	コシヒカリ	24,765	410	－	－	71%	34,765	24,765	34,367	72%	－	－	135%	303	410	341	120%
香川	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	34,020	－	－	－	－	－	－	－	－
香川	あきさかり	－	－	－	－	－	34,225	－	33,711	－	－	－	－	145	－	148	－
愛媛	コシヒカリ	20,166	167	21,932	92%	53%	38,267	21,220	36,688	58%	247	68%	104%	161	414	487	85%
愛媛	ひめの凜	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
愛媛	にこまる	19,186	101	－	－	－	－	19,186	－	－	－	－	－	－	101	－	－
高知	コシヒカリ	21,259	246	21,259	100%	－	－	21,259	35,299	60%	123	200%	－	－	1,459	4,083	36%
高知	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	34,327	－	34,327	－	－	－	－	141	－	147	－
福岡	夢つくし	26,420	621	24,166	109%	84%	31,469	25,373	32,817	77%	538	115%	122%	508	1,160	1,072	108%
福岡	元気つくし	23,650	572	－	－	69%	34,310	23,650	33,325	71%	－	－	49%	1,159	572	1,180	48%
福岡	ヒノヒカリ	21,508	157	－	－	64%	33,660	21,508	32,445	66%	－	－	28%	560	157	482	33%
佐賀	さがびより	22,185	164	－	－	62%	35,694	22,185	35,499	62%	－	－	103%	159	164	159	103%
佐賀	夢しずく	21,007	367	－	－	60%	35,285	21,007	34,157	62%	－	－	124%	296	367	394	93%
佐賀	ひなたまる	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
長崎	にこまる	－	－	－	－	－	35,197	－	34,623	－	－	－	－	360	－	360	－
長崎	なつほのか	－	－	－	－	－	34,981	－	34,552	－	－	－	－	180	－	170	－
長崎	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	34,765	－	34,478	－	－	－	－	101	－	101	－
熊本	ヒノヒカリ	16,949	189	－	－	46%	36,722	16,949	35,114	48%	－	－	111%	171	189	171	110%
熊本	くまさんの輝き	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
熊本	森のくまさん	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
大分	ヒノヒカリ	21,900	169	－	－	62%	35,363	21,900	33,528	65%	－	－	69%	244	169	244	70%
大分	なつほのか	－	－	－	－	－	35,378	－	34,322	－	－	－	－	168	－	168	－
大分	ひとめぼれ	－	－	－	－	－	－	22,936	35,028	65%	－	－	－	－	122	115	106%
宮崎	コシヒカリ	20,127	7,847	－	－	－	－	20,127	36,508	55%	－	－	－	－	7,847	8,152	96%
宮崎	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	36,275	－	－	－	－	－	－	－	－
鹿児島	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	36,676	－	－	－	－	－	－	－	－
鹿児島	あきほなみ	－	－	－	－	－	－	－	37,241	－	－	－	－	－	－	－	－
鹿児島	コシヒカリ	23,395	191	23,902	98%	－	－	23,749	31,679	75%	183	104%	－	－	841	752	112%
全銘柄平均価格、合計数量		**21,434**	**103,970**	**21,293**	**101%**	**58%**	**37,058**	**21,257**	**34,836**	**61%**	**53,814**	**193%**	**31%**	**336,796**	**162,317**	**411,760**	**39%**

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

２　産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む１等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

３　価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

４　加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

５　相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

６　報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（8年産は速報値）。

７　全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

８　「－」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和8年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和7年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄又は相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないものである。

９　全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

（３）相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和７・８年産米、産地品種銘柄別）（速報）

相対取引価格（北海道から愛知まで）

（単位：円／玄米60kg税込）

産地品種銘柄		７年産 ７年 10月 ①	７年産 ７年 11月	７年産 ７年 12月	７年産 ８年 １月	７年産 ８年 ２月	７年産 ８年 ３月	７年産 ８年 ４月	７年産 ８年 ５月	７年産 ８年 ６月	７年産 ８年 ７月	７年産 ８年 ８月	７年産 出回り～ 8年10月 ②	８年産 ８年 ９月	８年産 ８年 10月 ③	対前年 同月差 ③－①	８年産 出回り～ 8年10月 ④	対前年差 ④-②
北海道	ななつぼし	36,416	34,761	36,600	35,563	32,958	34,938	34,788	34,506	31,969	32,722	31,070	33,846	18,702	21,392	▲ 15,024	20,404	▲ 13,442
北海道	ゆめぴりか	37,708	36,147	37,938	37,281	36,973	37,892	37,390	37,017	36,492	36,241	36,156	36,322	21,196	24,263	▲ 13,445	22,904	▲ 13,418
北海道	きらら３９７	35,881	34,998	36,174	35,743	35,570	34,480	31,736	32,251	28,114	32,202	31,546	32,430	-	21,479	▲ 14,402	21,303	▲ 11,127
青森	まっしぐら	36,885	36,777	34,992	31,286	30,982	32,252	30,873	30,033	26,534	28,197	29,067	32,959	11,854	15,271	▲ 21,614	14,935	▲ 18,024
青森	はれわたり	37,298	36,495	35,850	34,526	35,759	33,070	33,972	34,665	33,666	28,511	27,626	34,698	14,551	16,503	▲ 20,795	16,266	▲ 18,432
岩手	ひとめぼれ	37,255	36,604	36,340	34,130	35,804	29,552	36,387	35,135	32,397	35,159	26,080	34,864	25,259	21,575	▲ 15,680	22,103	▲ 12,761
岩手	銀河のしずく	37,455	37,381	37,514	-	31,542	30,979	35,228	-	-	-	32,003	35,705	25,596	23,039	▲ 14,416	23,860	▲ 11,845
岩手	あきたこまち	38,219	38,597	34,218	35,390	-	30,061	23,482	-	-	-	-	34,168	-	20,145	▲ 18,074	20,599	▲ 13,569
宮城	ひとめぼれ	38,129	36,887	36,888	36,270	34,598	30,736	31,892	29,632	31,008	30,968	31,440	35,591	22,874	22,524	▲ 15,605	22,599	▲ 12,992
宮城	つや姫	38,816	28,586	37,189	39,512	33,252	28,746	-	-	-	-	33,861	34,544	22,911	22,666	▲ 16,150	22,725	▲ 11,819
宮城	ササニシキ	39,352	38,774	37,982	38,477	-	31,602	-	-	-	-	-	35,835	23,435	23,101	▲ 16,251	23,230	▲ 12,605
秋田	あきたこまち	39,126	38,903	38,322	36,724	37,749	35,443	34,947	32,925	32,063	32,947	33,039	36,213	23,309	22,323	▲ 16,803	22,591	▲ 13,622
秋田	ひとめぼれ	37,387	37,413	34,385	34,535	35,721	33,624	28,800	33,426	27,701	26,771	26,781	33,485	-	24,231	▲ 13,156	24,234	▲ 9,251
秋田	めんこいな	37,727	37,697	37,437	32,000	34,850	33,894	36,261	30,744	25,516	34,806	32,428	33,649	22,906	18,848	▲ 18,879	20,398	▲ 13,251
山形	はえぬき	36,364	35,853	35,251	35,099	32,807	29,906	34,229	34,245	32,065	31,703	34,027	33,868	24,731	22,507	▲ 13,857	22,948	▲ 10,920
山形	つや姫	40,159	39,842	39,717	40,554	37,272	33,692	38,887	39,619	37,222	35,043	38,071	38,347	26,922	25,247	▲ 14,912	25,338	▲ 13,009
山形	雪若丸	37,317	37,368	36,450	36,867	33,012	29,504	37,982	36,692	35,708	32,348	34,759	34,831	-	21,672	▲ 15,645	21,948	▲ 12,883
福島	コシヒカリ（中通り）	36,421	37,639	36,001	37,195	29,854	32,427	24,176	21,772	23,923	33,472	34,969	34,930	-	18,423	▲ 17,998	18,423	▲ 16,507
福島	コシヒカリ（会津）	38,786	38,859	35,453	38,475	37,696	37,880	34,976	-	24,840	30,114	-	36,560	-	21,621	▲ 17,165	21,621	▲ 14,939
福島	コシヒカリ（浜通り）	36,275	37,568	38,004	37,854	38,275	28,412	-	21,754	-	36,420	-	36,303	-	-	-	-	-
福島	天のつぶ	35,740	35,825	34,420	33,278	28,158	27,413	31,889	23,752	22,205	32,721	29,281	33,142	-	15,940	▲ 19,800	15,940	▲ 17,202
福島	ひとめぼれ	36,471	37,081	35,889	32,865	35,316	29,250	23,264	21,706	22,804	27,804	31,493	34,905	20,907	17,976	▲ 18,495	18,437	▲ 16,468
茨城	コシヒカリ	38,094	37,477	37,485	35,352	35,545	31,424	33,594	32,042	32,695	-	-	35,793	20,337	23,027	▲ 15,067	22,155	▲ 13,638
茨城	にじのきらめき	36,019	35,713	35,713	33,865	31,998	29,769	32,996	31,599	34,023	34,096	34,700	34,337	16,397	16,277	▲ 19,742	16,306	▲ 18,031
茨城	あきたこまち	36,271	36,330	35,960	-	-	31,968	32,821	-	-	29,110	26,214	35,286	15,788	19,918	▲ 16,353	16,827	▲ 18,459
栃木	コシヒカリ	38,129	35,910	35,932	35,683	36,171	36,234	29,682	37,798	36,175	33,757	35,430	36,107	21,444	22,457	▲ 15,672	22,272	▲ 13,835
栃木	とちぎの星	36,871	33,881	32,516	35,022	34,550	33,300	33,130	33,813	34,691	33,481	33,109	33,956	12,975	17,665	▲ 19,206	16,153	▲ 17,803
栃木	あさひの夢	37,021	35,719	31,601	32,199	-	31,982	28,586	33,979	-	-	33,920	32,763	-	16,409	▲ 20,612	16,409	▲ 16,354
群馬	あさひの夢	-	36,048	35,610	35,421	34,277	33,316	32,420	28,920	33,231	32,919	32,523	33,490	-	-	-	-	-
群馬	にじのきらめき	-	-	-	-	-	27,912	32,443	27,617	32,608	32,546	32,877	30,427	-	-	-	-	-
埼玉	彩のきずな	34,494	34,661	34,678	34,679	34,780	34,696	32,691	31,979	23,645	-	34,644	33,374	-	21,360	▲ 13,134	21,360	▲ 12,014
埼玉	彩のかがやき	-	-	34,580	34,371	-	-	29,134	34,560	34,829	-	34,801	33,900	-	-	-	-	-
埼玉	コシヒカリ	35,682	35,523	35,767	-	-	-	-	-	-	-	-	35,795	-	-	-	-	-
千葉	コシヒカリ	36,880	36,841	35,910	35,008	33,322	34,438	35,485	34,573	33,782	34,414	29,399	35,865	17,104	18,361	▲ 18,519	17,749	▲ 18,116
千葉	ふさこがね	34,271	33,295	33,704	33,110	32,652	31,987	31,597	31,459	30,420	31,382	28,270	33,337	15,077	15,578	▲ 18,693	15,427	▲ 17,910
千葉	ふさおとめ	33,821	33,308	33,540	32,129	32,940	32,688	32,338	32,304	32,762	32,370	29,917	33,180	16,823	15,520	▲ 18,301	16,175	▲ 17,005
山梨	コシヒカリ	36,175	-	-	35,919	-	-	35,785	36,028	36,074	35,828	35,991	35,965	-	21,048	▲ 15,127	21,048	▲ 14,917
長野	コシヒカリ	37,821	37,236	34,855	34,719	36,684	30,485	26,610	-	-	-	-	34,706	24,380	23,937	▲ 13,884	24,109	▲ 10,597
長野	あきたこまち	35,587	34,782	35,668	-	-	34,051	-	-	-	-	-	34,717	23,285	23,448	▲ 12,139	23,343	▲ 11,374
静岡	コシヒカリ	-	29,256	34,356	40,642	-	-	-	-	-	-	30,420	33,063	-	-	-	23,976	▲ 9,087
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28,851	-	-	-	-	-
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36,929	-	-	-	-	-
新潟	コシヒカリ（一般）	39,280	39,476	37,295	36,589	37,744	37,480	33,807	37,850	28,374	35,181	34,526	36,568	22,261	24,168	▲ 15,112	23,277	▲ 13,291
新潟	コシヒカリ（魚沼）	42,049	43,098	41,789	40,117	42,875	42,832	42,639	41,345	33,920	41,016	38,179	40,682	25,218	27,734	▲ 14,315	26,593	▲ 14,089
新潟	コシヒカリ（佐渡）	40,021	39,277	37,173	36,694	-	39,910	38,600	-	24,376	-	-	37,276	24,679	25,281	▲ 14,740	25,053	▲ 12,223
新潟	コシヒカリ（岩船）	39,056	40,893	37,534	36,412	-	40,236	-	-	26,038	37,245	36,272	36,739	23,353	23,863	▲ 15,193	23,656	▲ 13,083
新潟	こしいぶき	35,407	35,932	33,626	33,550	33,762	32,831	34,149	32,545	27,540	30,357	25,691	33,037	19,541	22,393	▲ 13,014	20,704	▲ 12,333
富山	コシヒカリ	36,625	37,134	33,100	39,737	40,989	22,057	31,989	31,128	31,852	32,330	33,222	33,897	23,824	24,699	▲ 11,926	24,430	▲ 9,467
富山	てんたかく	36,217	32,341	32,079	34,178	32,726	22,032	32,273	-	31,373	28,917	-	33,689	25,045	22,336	▲ 13,881	23,964	▲ 9,725
富山	富富富	36,036	-	31,922	29,636	28,566	25,891	28,715	29,266	30,704	-	27,956	30,051	26,509	27,423	▲ 8,613	26,825	▲ 3,226
石川	コシヒカリ	35,566	36,945	36,690	-	-	35,867	-	-	27,767	-	-	35,592	24,221	23,969	▲ 11,597	24,118	▲ 11,474
石川	ゆめみづほ	32,331	33,727	33,707	-	-	-	-	-	29,559	-	-	33,290	-	22,895	▲ 9,436	22,895	▲ 10,395
石川	ひゃくまん穀	38,023	38,027	-	-	38,027	38,027	35,968	37,792	31,098	-	-	34,499	23,997	23,991	▲ 14,032	23,993	▲ 10,506
福井	コシヒカリ	35,449	34,648	34,705	34,126	33,920	-	-	-	-	-	-	33,518	20,944	21,297	▲ 14,152	21,063	▲ 12,455
福井	ハナエチゼン	34,390	33,290	33,276	32,973	32,747	-	-	34,122	-	-	-	32,914	19,838	19,183	▲ 15,207	19,625	▲ 13,289
福井	あきさかり	-	33,328	-	32,834	30,233	-	-	-	-	-	-	32,407	-	-	-	19,937	▲ 12,470
岐阜	ハツシモ	38,559	39,112	36,317	35,871	38,311	36,542	-	-	-	-	-	35,855	-	20,134	▲ 18,425	20,134	▲ 15,721
岐阜	コシヒカリ	38,931	38,096	38,027	37,210	-	36,043	36,489	-	35,294	35,815	-	36,821	-	24,655	▲ 14,276	24,654	▲ 12,167
岐阜	ほしじるし	-	-	34,129	34,765	-	33,936	-	-	-	-	-	34,268	-	17,507	-	17,507	▲ 16,761
愛知	あいちのかおり	-	-	-	-	-	34,180	32,326	27,194	31,227	-	-	31,679	-	-	-	-	-
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知	あいちのこころ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

相対取引価格（三重から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込）

産地品種銘柄		７年産 ７年 10月 ①	７年産 ７年 11月	７年産 ７年 12月	７年産 ８年 1月	７年産 ８年 2月	７年産 ８年 3月	７年産 ８年 4月	７年産 ８年 5月	７年産 ８年 6月	７年産 ８年 7月	７年産 ８年 8月	７年産 出回り～ 8年10月 ②	８年産 ８年 9月	８年産 ８年 10月 ③	対前年同月差 ③－①	８年産 出回り～ 8年10月 ④	対前年差 ④-②
三重	コシヒカリ（一般）	37,952	-	-	-	-	34,303	-	27,216	37,951	-	-	37,773	25,753	-	-	25,151	▲ 12,622
三重	コシヒカリ（伊賀）	38,092	-	-	-	-	37,191	-	-	-	-	-	39,511	-	-	-	23,072	▲ 16,439
三重	キヌヒカリ	-	-	-	34,609	-	-	-	-	-	-	-	34,506	-	-	-	-	-
滋賀	コシヒカリ	35,010	35,162	35,217	35,236	34,812	27,997	34,913	-	29,734	-	-	34,227	23,588	22,372	▲ 12,638	22,922	▲ 11,305
滋賀	みずかがみ	34,518	34,737	34,794	35,127	35,249	-	35,396	-	31,287	34,254	-	34,530	24,179	23,858	▲ 10,660	24,011	▲ 10,519
滋賀	キヌヒカリ	34,223	33,529	34,993	33,654	33,493	31,649	-	-	-	-	-	33,478	-	21,796	▲ 12,427	21,870	▲ 11,608
京都	コシヒカリ	35,750	35,260	36,602	37,650	34,133	31,181	-	-	-	-	-	35,075	23,246	23,733	▲ 12,017	23,605	▲ 11,470
京都	キヌヒカリ	-	-	-	32,037	34,088	33,676	-	-	-	-	-	31,976	-	-	-	-	-
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	32,619	-	-	-	-	-	-	34,564	-	-	-	-	-
兵庫	コシヒカリ	38,253	38,010	38,234	38,015	36,827	36,755	32,935	-	-	31,811	27,589	36,034	22,514	22,484	▲ 15,769	22,500	▲ 13,534
兵庫	ヒノヒカリ	34,352	-	35,571	34,298	33,242	33,658	29,996	33,460	30,176	22,881	33,447	31,100	-	-	-	-	-
兵庫	キヌヒカリ	36,418	-	35,122	34,407	32,756	-	30,332	33,932	-	19,847	26,310	31,996	-	21,971	▲ 14,447	22,005	▲ 9,991
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	35,640	-	-	-	-	-	35,756	-	-	-	-	-
鳥取	きぬむすめ	36,094	36,016	36,380	35,522	36,552	35,351	34,576	33,228	27,205	-	-	33,786	-	20,981	▲ 15,113	20,981	▲ 12,805
鳥取	コシヒカリ	36,481	-	36,721	36,113	-	35,019	-	33,139	21,805	-	-	34,723	-	22,115	▲ 14,366	22,683	▲ 12,040
鳥取	ひとめぼれ	35,738	36,442	36,367	35,234	36,135	34,708	-	29,962	27,205	-	-	33,850	-	-	-	21,752	▲ 12,098
島根	きぬむすめ	34,281	34,556	35,177	-	-	-	24,602	-	-	21,697	-	33,104	22,240	21,514	▲ 12,767	22,038	▲ 11,066
島根	コシヒカリ	36,129	35,293	35,916	35,078	-	-	22,202	-	-	19,645	-	34,973	22,900	22,648	▲ 13,481	22,778	▲ 12,195
島根	つや姫	35,983	36,273	36,473	-	-	-	24,095	-	21,805	19,645	-	33,278	22,691	23,385	▲ 12,598	22,748	▲ 10,530
岡山	アケボノ	35,019	-	35,165	35,511	35,123	35,262	-	-	-	34,660	28,757	34,043	-	-	-	-	-
岡山	きぬむすめ	35,771	36,100	35,719	35,670	35,668	35,062	33,881	-	-	-	-	35,290	-	-	-	-	-
岡山	コシヒカリ	36,980	-	36,826	36,699	-	35,197	-	-	35,556	33,110	34,964	36,088	21,241	21,404	▲ 15,576	21,291	▲ 14,797
広島	コシヒカリ	36,328	36,107	35,125	35,224	34,770	33,432	33,641	33,326	33,264	33,633	32,938	34,281	22,888	20,933	▲ 15,395	21,950	▲ 12,331
広島	あきさかり	35,571	-	34,565	36,118	32,820	32,667	32,648	-	31,960	32,932	-	32,915	21,640	19,924	▲ 15,647	20,650	▲ 12,265
広島	あきろまん	36,045	-	34,711	35,868	32,712	35,422	32,830	34,300	-	-	-	33,712	-	19,867	▲ 16,178	20,132	▲ 13,580
山口	きぬむすめ	35,030	34,834	34,977	35,005	31,513	32,972	-	-	-	32,806	29,677	33,228	-	21,276	▲ 13,754	21,959	▲ 11,269
山口	コシヒカリ	35,535	35,577	35,937	-	33,320	34,586	-	-	-	-	-	33,429	22,880	22,198	▲ 13,337	22,624	▲ 10,805
山口	ひとめぼれ	35,070	35,032	34,988	-	33,591	34,247	-	-	28,838	30,571	28,280	32,574	-	-	-	22,283	▲ 10,291
徳島	コシヒカリ	35,771	34,996	-	-	-	32,363	-	-	22,845	-	-	32,107	22,942	22,873	▲ 12,898	22,910	▲ 9,197
徳島	あきさかり	-	32,605	-	-	32,605	30,447	-	-	-	-	-	31,198	21,168	-	-	21,126	▲ 10,072
香川	コシヒカリ	34,765	34,765	34,765	34,765	34,765	34,765	34,224	34,370	34,402	34,377	34,338	34,367	-	24,765	▲ 10,000	24,765	▲ 9,602
香川	ヒノヒカリ	-	34,225	34,225	34,225	34,225	34,225	34,093	34,257	34,199	33,989	33,931	34,020	-	-	-	-	-
香川	あきさかり	34,225	34,225	34,225	34,225	34,225	34,225	34,182	34,058	33,955	33,586	33,543	33,711	-	-	-	-	-
愛媛	コシヒカリ	38,267	-	38,274	-	-	36,965	33,341	-	36,596	-	-	36,688	21,932	20,166	▲ 18,101	21,220	▲ 15,468
愛媛	ひめの凛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	にこまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19,186	-	19,186	-
高知	コシヒカリ	-	35,299	-	-	-	-	35,299	35,299	35,299	35,299	-	35,299	21,259	21,259	-	21,259	▲ 14,040
高知	ヒノヒカリ	34,327	-	-	-	-	34,327	-	-	-	-	-	34,327	-	-	-	-	-
福岡	夢つくし	31,469	31,785	34,784	26,699	33,713	34,400	33,862	28,668	31,662	33,433	-	32,817	24,166	26,420	▲ 5,049	25,373	▲ 7,444
福岡	元気つくし	34,310	33,660	34,639	31,833	33,223	33,633	33,646	26,858	26,528	34,398	-	33,325	-	23,650	▲ 10,660	23,650	▲ 9,675
福岡	ヒノヒカリ	33,660	34,795	33,851	33,058	31,830	31,668	-	26,448	-	-	20,014	32,445	-	21,508	▲ 12,152	21,508	▲ 10,937
佐賀	さがびより	35,694	36,139	36,203	35,879	36,711	37,726	36,799	34,934	34,462	34,273	34,189	35,499	-	22,185	▲ 13,509	22,185	▲ 13,314
佐賀	夢しずく	35,285	36,602	37,462	37,909	36,621	36,345	32,557	32,996	33,750	32,424	33,887	34,157	-	21,007	▲ 14,278	21,007	▲ 13,150
佐賀	ひなたまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎	にこまる	35,197	-	35,197	35,196	31,278	-	-	-	-	-	-	34,623	-	-	-	-	-
長崎	なつほのか	34,981	34,978	34,981	34,961	-	-	-	-	-	-	-	34,552	-	-	-	-	-
長崎	ヒノヒカリ	34,765	-	34,765	34,732	-	-	-	-	-	-	-	34,478	-	-	-	-	-
熊本	ヒノヒカリ	36,722	-	35,931	36,513	35,802	36,499	34,668	34,270	34,283	33,536	33,835	35,114	-	16,949	▲ 19,773	16,949	▲ 18,165
熊本	くまさんの輝き	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分	ヒノヒカリ	35,363	35,401	35,033	34,709	34,578	-	-	-	-	19,599	-	33,528	-	21,900	▲ 13,463	21,900	▲ 11,628
大分	なつほのか	35,378	35,163	34,921	34,828	34,765	34,765	-	-	-	-	-	34,322	-	-	-	-	-
大分	ひとめぼれ	-	-	35,013	35,509	34,981	-	-	-	-	-	-	35,028	-	-	-	22,936	▲ 12,092
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36,508	-	20,127	-	20,127	▲ 16,381
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	36,275	-	-	-	-	-	-	-	-	36,275	-	-	-	-	-
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	36,586	-	-	-	-	-	36,676	-	-	-	-	-
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	37,348	36,415	-	-	-	-	37,241	-	-	-	-	-
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31,679	23,902	23,395	-	23,749	▲ 7,930
全銘柄平均		37,058	36,493	36,075	35,465	35,056	33,345	33,447	33,164	31,305	32,486	31,556	34,836	21,293	21,434	▲ 15,624	21,257	▲ 13,579

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

２　産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む１等米の価格）を加重平均したものである。

３　価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

４　加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

５　相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

６　報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（8年産は速報値）。

７　全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

８　「ー」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和8年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和7年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄又は相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないものである。

９　全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

２　米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和８年10月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【 https://www.komenet.jp/ 】

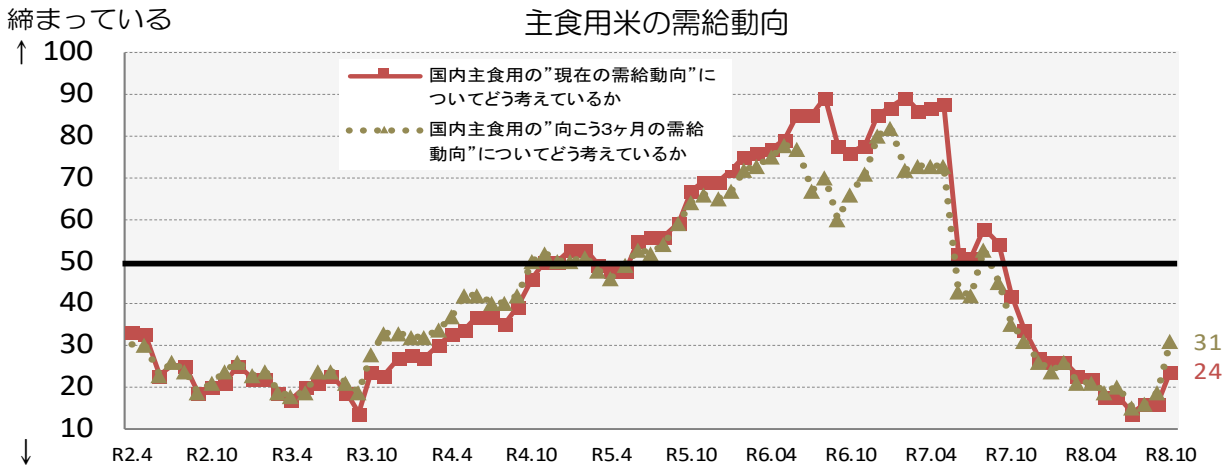
- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和８年10月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて＋８ポイントの「大幅に増加」、見通し（向こう３ヶ月）判断は＋12ポイントの「大幅に増加」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて▲１ポイントの「横ばい」、見通し（向こう３ヶ月）判断は＋19ポイントの「大幅に増加」。

1.国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

（ア）現状判断DI　　前回からの増減　＋8（今月の数値　24）

（イ）見通し判断DI（向こう3ヶ月）前回からの増減　＋12（今月の数値　31）

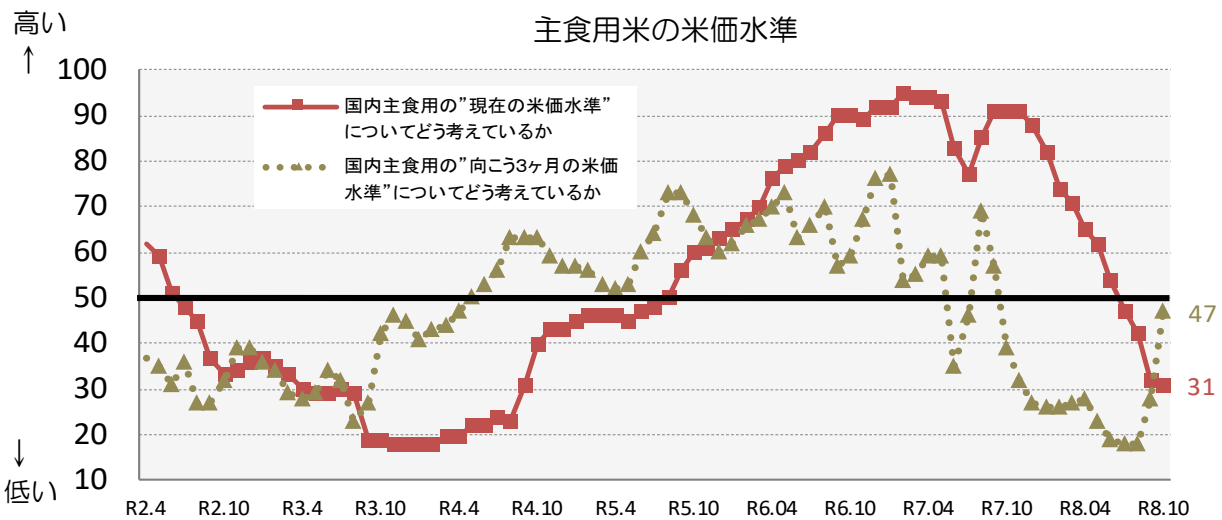


※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

（ア）現状判断DI　　前回からの増減　▲1（今月の数値　31）

（イ）見通し判断DI（向こう3ヶ月）前回からの増減　＋19（今月の数値　47）



※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2．自社の取引状況に関する判断（業態ごと）

①主食用米の販売数量

※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」／「(将来)増える」 という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「減った」／「(将来)減る」 という見方が前月より強くなった傾向を示します。

（ア）今月の販売数量に関する現状判断ＤＩ

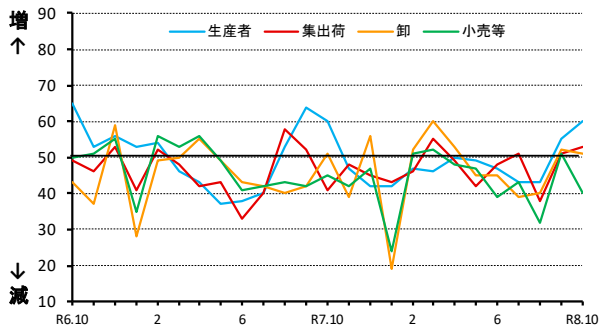
ａ．先月との比較

生産者：前回からの増減　＋５（今月の数値　６０）
集出荷：前回からの増減　＋２（今月の数値　５３）
卸　：前回からの増減　▲１（今月の数値　５１）
小売等：前回からの増減　▲11（今月の数値　４０）

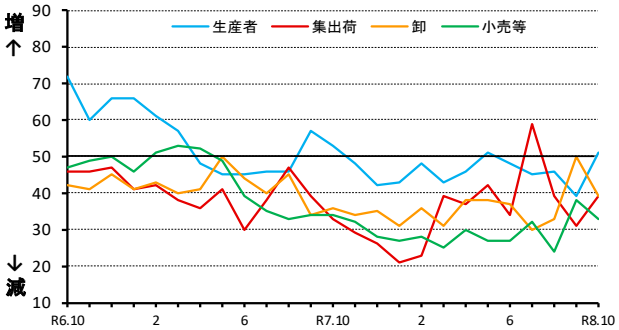
ｂ．前年同月との比較

生産者：前回からの増減　＋12（今月の数値　５１）
集出荷：前回からの増減　＋８（今月の数値　３９）
卸　：前回からの増減　▲11（今月の数値　３９）
小売等：前回からの増減　▲５（今月の数値　３３）

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”前年 同月と比較”するといかがですか。



（イ）来月の販売数量に関する見通しＤＩ

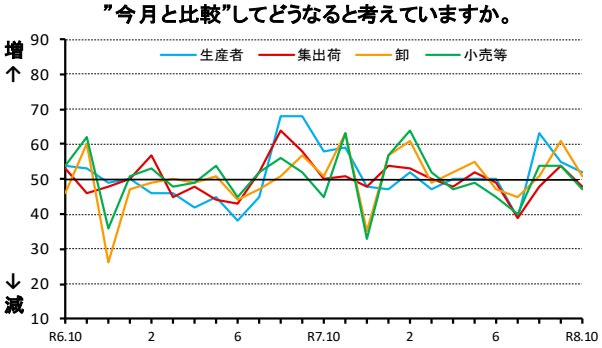
ａ．今月との比較

生産者：前回からの増減　▲３（今月の数値　５２）
集出荷：前回からの増減　▲６（今月の数値　４８）
卸　：前回からの増減　▲10（今月の数値　５１）
小売等：前回からの増減　▲７（今月の数値　４７）

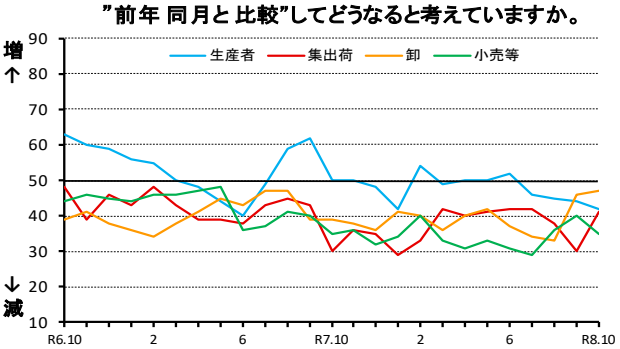
ｂ．前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲２（今月の数値　４２）
集出荷：前回からの増減　＋11（今月の数値　４１）
卸　：前回からの増減　＋１（今月の数値　４７）
小売等：前回からの増減　▲５（今月の数値　３５）

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”前年 同月と 比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

（ア）今月の価格に関する現状判断ＤＩ

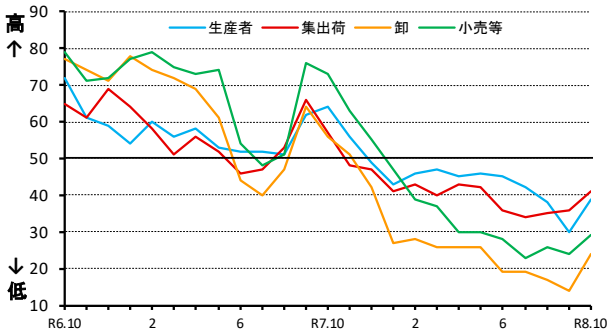
ａ.先月との比較

生産者：前回からの増減　＋９（今月の数値　３９）
集出荷：前回からの増減　＋５（今月の数値　４１）
卸　：前回からの増減　＋10（今月の数値　２４）
小売等：前回からの増減　＋５（今月の数値　２９）

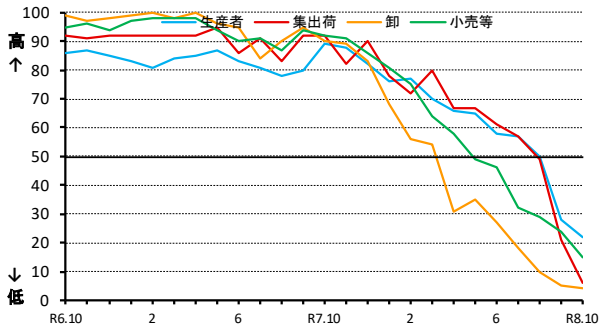
ｂ.前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲６（今月の数値　２２）
集出荷：前回からの増減　▲15（今月の数値　６）
卸　：前回からの増減　▲１（今月の数値　４）
小売等：前回からの増減　▲９（今月の数値　１５）

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



（イ）来月の価格に関する見通しＤＩ

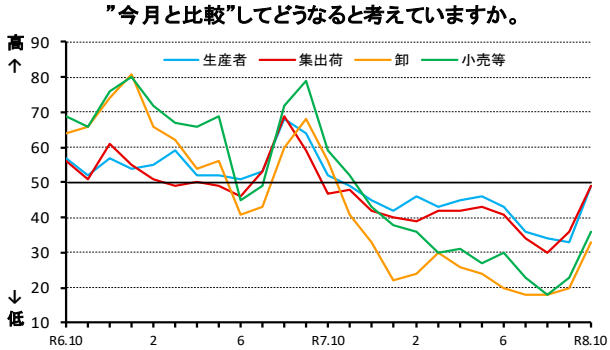
ａ.今月との比較

生産者：前回からの増減　＋16（今月の数値　４９）
集出荷：前回からの増減　＋13（今月の数値　４９）
卸　：前回からの増減　＋13（今月の数値　３３）
小売等：前回からの増減　＋13（今月の数値　３６）

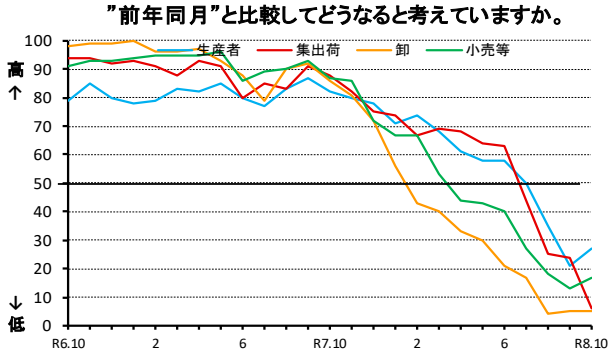
ｂ.前年同月との比較

生産者：前回からの増減　＋６（今月の数値　２７）
集出荷：前回からの増減　▲18（今月の数値　６）
卸　：前回からの増減　±０（今月の数値　５）
小売等：前回からの増減　＋４（今月の数値　１７）

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"前年同月"と比較してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

（ア）今月の在庫量に関する現状判断ＤＩ

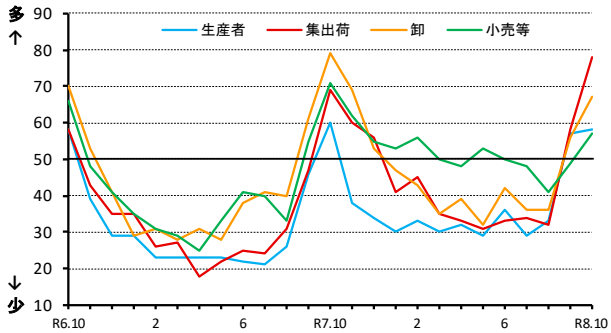
ａ.先月との比較

生産者：前回からの増減　＋１（今月の数値　５８）
集出荷：前回からの増減　＋20（今月の数値　７８）
卸　：前回からの増減　＋11（今月の数値　６７）
小売等：前回からの増減　＋８（今月の数値　５７）

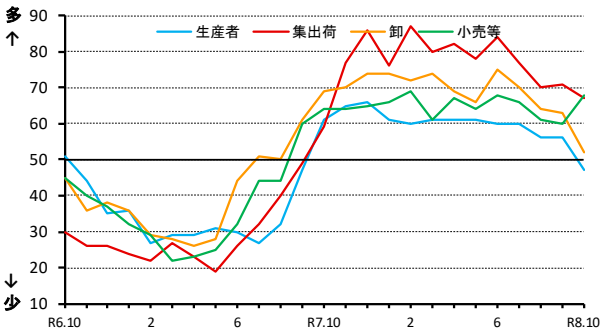
ｂ.前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲９（今月の数値　４７）
集出荷：前回からの増減　▲４（今月の数値　６７）
卸　：前回からの増減　▲11（今月の数値　５２）
小売等：前回からの増減　＋８（今月の数値　６８）

③-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”在庫量”について、”先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”在庫量”は、”前年同月と比較”するといかがですか。



（イ）来月の在庫量に関する見通しＤＩ

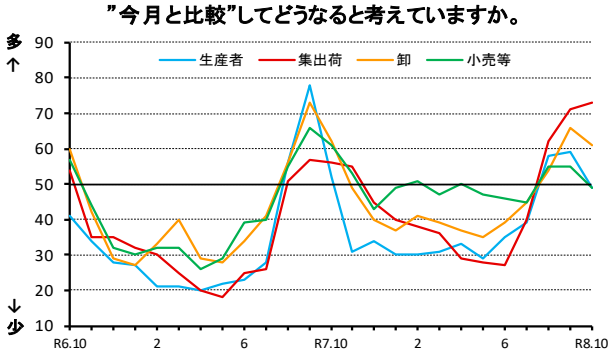
ａ.今月との比較

生産者：前回からの増減　▲10（今月の数値　４９）
集出荷：前回からの増減　＋２（今月の数値　７３）
卸　：前回からの増減　▲５（今月の数値　６１）
小売等：前回からの増減　▲６（今月の数値　４９）

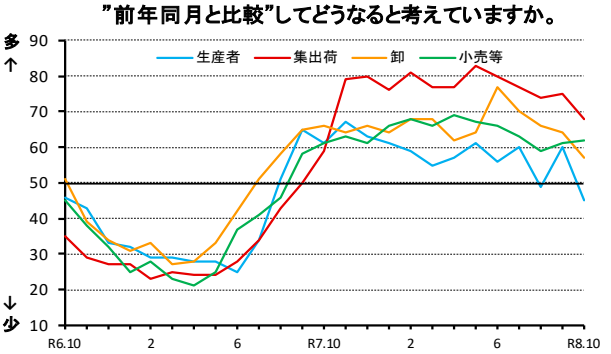
ｂ.前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲15（今月の数値　４５）
集出荷：前回からの増減　▲７（今月の数値　６８）
卸　：前回からの増減　▲７（今月の数値　５７）
小売等：前回からの増減　＋１（今月の数値　６２）

③-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”在庫量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”在庫量”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



取引関係者が１の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%
R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%
R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%
R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%
R7.6	1%	18%	49%	26%	5%	1%	1%
R7.7	5%	24%	21%	42%	4%	2%	2%
R7.8	18%	15%	5%	50%	5%	3%	5%
R7.9	11%	23%	4%	51%	5%	4%	2%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R7.10	5%	32%	6%	40%	13%	3%	0%
R7.11	3%	41%	3%	36%	13%	4%	0%
R7.12	1%	44%	4%	34%	12%	5%	2%
R8.1	0%	45%	4%	27%	18%	6%	0%
R8.2	0%	47%	3%	28%	14%	9%	0%
R8.3	0%	48%	2%	32%	11%	8%	0%
R8.4	0%	50%	2%	25%	14%	8%	0%
R8.5	2%	52%	2%	26%	12%	6%	0%
R8.6	1%	58%	3%	23%	10%	4%	0%
R8.7	1%	55%	7%	23%	6%	6%	2%
R8.8	5%	56%	4%	22%	5%	8%	1%
R8.9	0%	57%	5%	29%	6%	3%	0%
R8.10	7%	41%	5%	32%	7%	8%	0%

《アンケート方法等》

○ 調査期間 ： 毎月１日から25日頃までの取引状況を踏まえて回答

○ 調査方法 ： 電子メールを利用したアンケート調査

○ 調査対象者 ： 全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○ 有効回答数 ： 129客体

生産者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
集出荷業者／団体 ・・・・・・・・・・ 22
卸売業者（主に主食用米）・・・・ 25
小売業者／中食・外食業者 ・・・ 48
その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

（※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者）

○ 結果公表 ： 翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○ 本アンケート調査は、今後必要に応じて変更することもあり得ます。

○ 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

【DIの算出例】

（問） 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点（A）	＋1	＋0．75	＋0．5	＋0．25	0
構成比（B）	17．8	20．0	20．0	22．2	20．0
各DI（C＝A×B）	17．8	15	10	5．6	0
DI（合計）	48．4				

3　米のコスト指標（米穀機構作成）（抜粋）

米穀安定供給確保支援機構の、以下のURL又は右の二次元コードから御覧いただけます。
【 https://www.komenet.jp/costindicate/ 】

米のコスト指標について（解説）

【趣旨・目的】

○ 食料システム法では、食料全般の取引を対象として「**費用等の考慮を求める事由を示して協議の申出があった場合、誠実に協議に応じること」等の努力義務**が課され、この努力義務が果たされているかの判断基準（協議の速やかな開始、協議において取引条件の一方的な決定を行わないこと等）に基づき指導・助言等の措置が講じられる。

○ 同法に基づき、指定飲食料品等（米、野菜、飲用牛乳、豆腐・納豆）について、農林水産大臣が認定した団体によりコスト指標が作成・公表されると、**取引条件の協議においてコスト指標を合理的な根拠のあるものとして活用**することが可能となる。

○ これにより、**費用を考慮した取引が行われることを通じて、米を含む食料の持続的な供給の実現を図る**。

【コスト指標の活用】

○ **取引価格は需給状況や品質評価が適切に反映され、当事者間で決定**されるもの。

○ 実際の取引の場においては、**必要に応じて各産地においてコスト指標を参考に個別のコストを整理・提示し、交渉が行われることを想定**。また、取引では自らの利潤やブランド力も加味した交渉が必要。
（地域別・地帯別等の作成は、各産地の実状を踏まえ、それぞれの産地で対応を検討。）

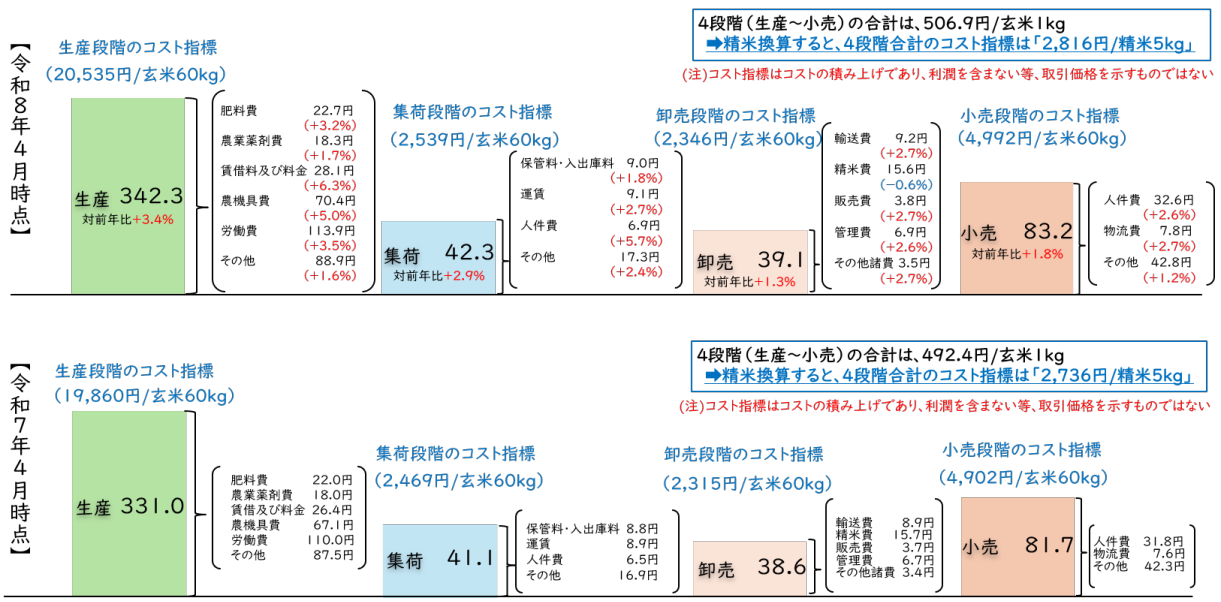
○ 米においては、生産者が買い取りを行う事業者に対して直接交渉する場合や、集荷業者や卸売業者がそれまでの各段階で増加したコストを踏まえた交渉が行われることを想定。

○ 消費者に対しては、生産から販売までの各段階の果たす役割や、各段階でどれくらいのコストがかかっているのかが周知されることが重要。

○ **コスト指標はコストの積み上げ値であり、利潤を含まない**もの。また、**取引における価格を約束するものではなく、取引において参照される指標である**。

米のコスト指標（令和8年4月7日公表）

（円/玄米1kg）（税込）
（玄米から精米の歩留まりを0.9とする）



注 四捨五入の関係で各費目の合計や変動額と変動率が一致しない場合がある。

3　米の契約・販売情報

1　事前契約（播種前契約）の取組状況

（1）近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】
https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/jizenn.html

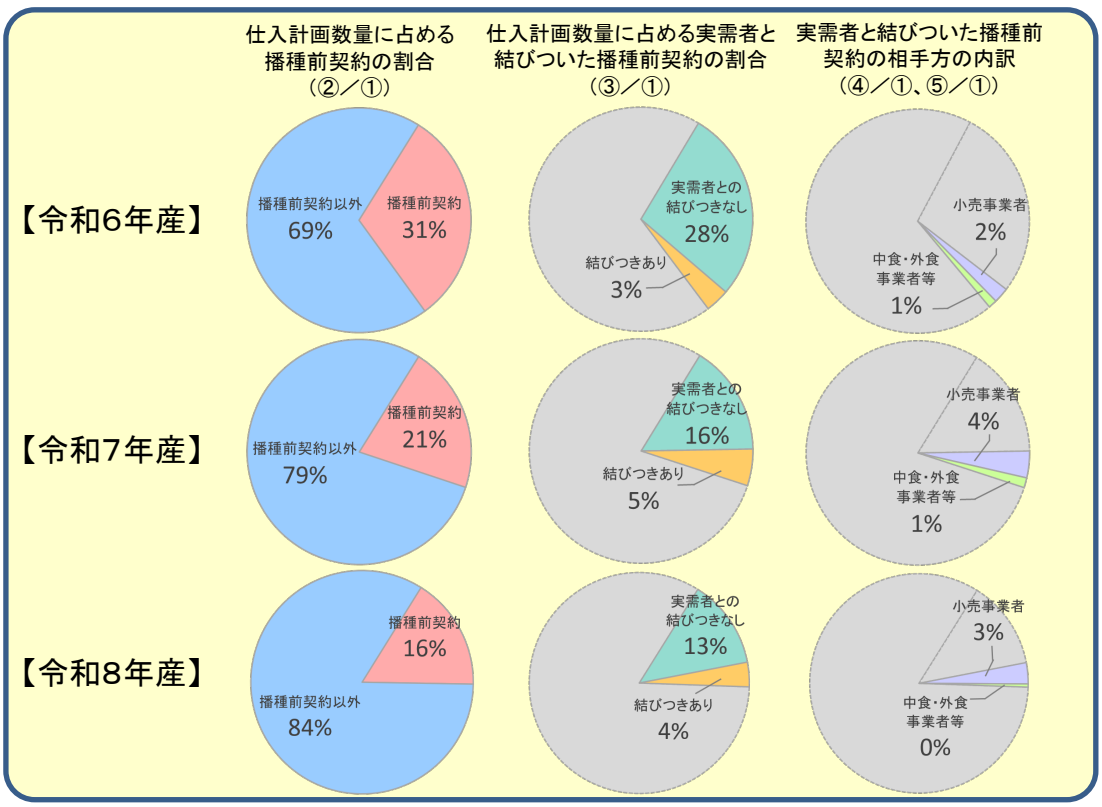
○　事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
○　８年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は16%。
　　８年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は４%。

【播種前契約の状況】

（単位：千玄米トン）

年産	仕入計画数量	播種前契約数量	うち実需者との結びつき		
			計	中食・外食等	小売
	①	②	③	④	⑤
4年産	3,451	1,001（29%）	108（3%）	69（2%）	40（1%）
5年産	3,504	1,115（32%）	127（4%）	42（1%）	85（2%）
6年産	3,549	1,104（31%）	123（3%）	44（1%）	79（2%）
7年産	3,548	752（21%）	187（5%）	51（1%）	137（4%）
8年産	3,604	590（16%）	127（4%）	16（0%）	111（3%）

【近年の播種前契約の状況】



注１：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。
　２：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の３月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。
　３：播種前契約数量は、生産年の３月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの）の数量をいう。
　４：中食・外食等は、小売以外の実需者（学校給食や事業所給食など）との契約を含む。
　５：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

（2）令和７・８年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	７年産				８年産						
	仕入計画数量	うち播種前契約		うち複数年契約	仕入計画数量	うち播種前契約				うち複数年契約	
		契約数量	契約比率	契約数量		契約数量（前年差）		契約比率（前年差）		契約数量（前年差）	
	①	②	②／①	③	④	⑤		⑤／④		⑥	
北海道	403	144	36%	144	389	163	(+19)	42%	(+6%)	163	(+19)
青森	181	44	24%	36	181	32	(▲12)	18%	(▲7%)	24	(▲12)
岩手	167	39	23%	39	226	50	(+11)	22%	(▲1%)	41	(+3)
宮城	191	93	49%	93	190	85	(▲8)	45%	(▲4%)	85	(▲8)
秋田	277	135	49%	120	298	107	(▲28)	36%	(▲13%)	95	(▲25)
山形	244	19	8%	19	241	36	(+17)	15%	(+7%)	36	(+17)
福島	190	13	7%	13	213	0	(▲13)	0%	(▲7%)	－	－
茨城	153	2	1%	1	106	3	(+1)	2%	(+1%)	2	(+1)
栃木	190	60	32%	59	183	4	(▲56)	2%	(▲30%)	4	(▲55)
群馬	24	1	2%	－	25	3	(+2)	11%	(+9%)	2	－
埼玉	41	4	10%	1	31	1	(▲3)	3%	(▲7%)	1	(▲0)
千葉	123	1	0%	－	131	8	(+8)	6%	(+6%)	8	－
東京	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
神奈川	3	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－
山梨	7	－	－	－	5	－	－	－	－	－	－
長野	80	36	45%	36	74	32	(▲4)	43%	(▲2%)	32	(▲4)
静岡	13	－	－	－	13	－	－	－	－	－	－
新潟	331	72	22%	72	350	3	(▲70)	1%	(▲21%)	2	(▲70)
富山	88	0	0%	0	91	－	－	－	－	－	－
石川	68	19	28%	－	70	－	－	－	－	－	－
福井	47	7	15%	7	46	7	(▲0)	15%	(+0%)	7	(▲0)
岐阜	31	4	14%	3	34	4	(+0)	13%	(▲1%)	1	(▲2)
愛知	42	4	10%	4	44	3	(▲1)	8%	(▲2%)	3	(▲1)
三重	43	7	16%	－	43	4	(▲2)	10%	(▲6%)	－	－
滋賀	30	12	40%	12	31	14	(+2)	45%	(+5%)	13	(+2)
京都	17	2	12%	1	16	－	－	－	－	－	－
大阪	2	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
兵庫	29	1	4%	－	33	0	(▲1)	0%	(▲3%)	－	－
奈良	10	－	－	－	10	－	－	－	－	－	－
和歌山	－	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－
鳥取	37	0	0%	－	42	0	(+0)	1%	(+1%)	0	－
島根	33	－	－	－	34	11	－	32%	－	11	－
岡山	45	1	1%	1	32	1	(+0)	2%	(+1%)	1	(+0)
広島	40	－	－	－	31	－	－	－	－	－	－
山口	40	－	－	－	41	－	－	－	－	－	－
徳島	20	－	－	－	21	－	－	－	－	－	－
香川	17	－	－	－	17	－	－	－	－	－	－
愛媛	17	－	－	－	18	－	－	－	－	－	－
高知	9	－	－	－	9	－	－	－	－	－	－
福岡	66	14	21%	－	65	－	－	－	－	－	－
佐賀	38	19	50%	17	41	19	(+0)	47%	(▲3%)	17	(+0)
長崎	11	－	－	－	11	－	－	－	－	－	－
熊本	54	－	－	－	56	－	－	－	－	－	－
大分	21	－	－	－	19	－	－	－	－	－	－
宮崎	20	－	－	－	24	－	－	－	－	－	－
鹿児島	25	－	－	－	27	－	－	－	－	－	－
沖縄	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
全国	**3,548**	**752**	**21%**	**677**	**3,604**	**590**	**(▲162)**	**16%**	**(▲5%)**	**549**	**(▲128)**

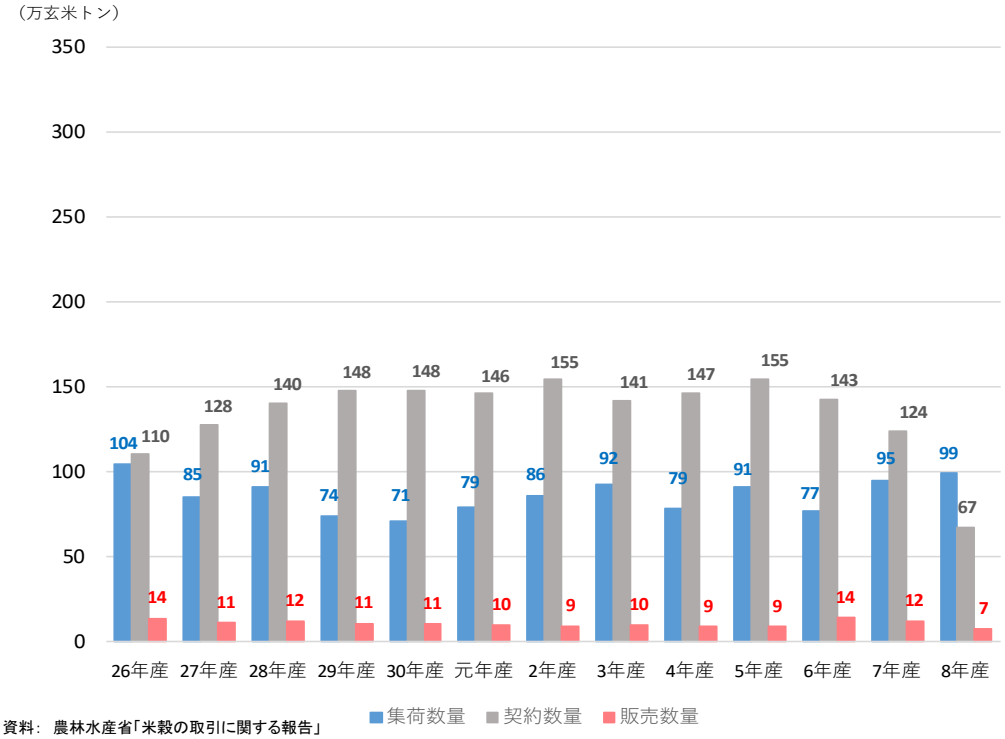
資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。
　　２　仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の３月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。
　　３　播種前契約は、生産年の３月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。
　　４　複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。
　　５　ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
　　６　全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2　産地別契約・販売状況

（1）出荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移

- 令和８年産米の令和８年９月末現在の集荷数量は98.9万玄米トン（対前年同月＋4.1万玄米トン）、契約数量は66.9万玄米トン（対前年同月▲57.3万玄米トン）、販売数量は7.4万玄米トン（対前年同月▲4.7万玄米トン）。

○ 集荷・契約・販売状況（出回りから生産年の９月末までの累計）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：1　本調査は、平成25年産米の平成26年２月末現在より調査開始。
　　2　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
　　3　報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。
　　4　集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
　　5　契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。
　　6　販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

（単位：万玄米トン）

年産	年月	集荷数量	契約数量	販売数量
26年産	26年9月末	104.3	110.1	13.8
27年産	27年9月末	84.8	127.8	11.1
28年産	28年9月末	90.9	140.3	12.3
29年産	29年9月末	73.7	147.7	10.9
30年産	30年9月末	70.6	148.0	10.6
元年産	元年9月末	79.1	146.4	10.1
2年産	2年9月末	86.1	154.5	9.1
3年産	3年9月末	92.2	141.4	10.1
4年産	4年9月末	78.6	146.5	8.7
5年産	5年9月末	90.8	154.7	8.8
6年産	6年9月末	76.7	142.6	14.3
7年産	7年9月末	94.8	124.2	12.1
8年産	8年9月末	98.9	66.9	7.4
	前年差（前年比）	+4.1（104%）	▲ 57.3（54%）	▲ 4.7（61%）

（2）　令和８年産米の産地別契約・販売状況
（累計、うるち米、令和８年９月末現在）（速報）

集荷・契約・販売数量（北海道から静岡まで）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量	契約数量	販売数量	参考：前年同月比（7年産の同時期との比較）		
				集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	89.1	177.5	12.4	84%	94%	74%
ななつぼし	45.9	93.2	5.2	83%	92%	63%
ゆめぴりか	36.0	51.4	4.4	91%	95%	81%
きらら397	0.9	12.0	0.0	32%	85%	24%
青　森	39.6	14.7	1.3	49%	27%	24%
まっしぐら	25.4	9.7	0.7	40%	23%	16%
はれわたり	7.2	2.5	0.1	73%	46%	39%
岩　手	14.6	41.9	0.1	78%	72%	43%
ひとめぼれ	10.8	26.1	0.1	73%	68%	49%
銀河のしずく	2.8	11.3	0.0	111%	79%	75%
あきたこまち	0.5	2.8	－	83%	69%	…
宮　城	24.1	28.3	0.7	57%	76%	47%
ひとめぼれ	19.9	23.9	0.6	60%	80%	48%
つや姫	0.5	0.7	－	33%	60%	…
ササニシキ	1.7	2.1	0.1	52%	65%	95%
秋　田	124.7	127.0	1.8	171%	79%	105%
あきたこまち	116.6	109.1	1.7	173%	83%	105%
ひとめぼれ	1.3	9.4	0.0	200%	58%	108%
めんこいな	1.4	2.3	0.0	126%	41%	92%
山　形	49.5	2.7	0.5	112%	4%	72%
はえぬき	22.5	0.2	0.2	112%	1%	81%
つや姫	5.7	0.1	0.1	129%	1%	58%
雪若丸	13.3	0.1	0.1	118%	1%	55%
福　島	14.1	1.6	0.3	46%	3%	95%
コシヒカリ（中通り）	1.7	－	－	21%	…	…
コシヒカリ（会津）	2.3	－	－	89%	…	…
コシヒカリ（浜通り）	0.6	－	－	41%	…	…
天のつぶ	1.2	0.2	－	29%	2%	…
ひとめぼれ	6.6	0.1	0.1	69%	2%	47%
茨　城	43.0	9.3	4.0	105%	18%	99%
コシヒカリ	21.6	3.6	0.6	101%	13%	52%
にじのきらめき	4.0	0.6	0.2	49%	6%	86%
あきたこまち	9.8	3.4	2.7	153%	53%	129%
栃　木	43.9	1.9	0.4	105%	3%	72%
コシヒカリ	35.0	1.1	0.2	106%	2%	44%
とちぎの星	5.6	0.3	0.2	86%	4%	229%
あさひの夢	0.1	－	－	37%	…	…
群　馬	－	－	－	…	…	…
あさひの夢	－	－	－	…	…	…
にじのきらめき	－	－	－	…	…	…
埼　玉	6.6	4.0	－	302%	57%	…
彩のきずな	2.5	2.0	－	226%	73%	…
彩のかがやき	－	1.5	－	…	57%	…
コシヒカリ	3.3	0.2	－	330%	9%	…
千　葉	59.7	14.7	9.5	122%	51%	49%
コシヒカリ	20.4	5.9	3.6	118%	58%	59%
ふさこがね	20.5	4.4	2.1	135%	62%	33%
ふさおとめ	13.3	3.3	3.0	135%	40%	56%
東　京	－	－	－	…	…	…
神奈川	0.3	0.0	0.0	58%	24%	24%
山　梨	0.7	－	－	72%	…	…
コシヒカリ	0.4	－	－	64%	…	…
長　野	12.1	32.0	0.6	93%	86%	98%
コシヒカリ	10.0	27.9	0.5	92%	90%	120%
あきたこまち	0.6	3.0	0.1	97%	77%	72%
静　岡	6.0	8.3	0.2	121%	115%	141%
コシヒカリ	4.4	4.1	0.2	120%	91%	134%
きぬむすめ	0.4	1.3	－	84%	105%	…
にこまる	－	0.9	－	…	248%	…

注：本表の注意点は次々頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量（新潟から岡山まで）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量	契約数量	販売数量	参考：前年同月比（7年産の同時期との比較）		
				集荷数量	契約数量	販売数量
新　潟	151.3	66.9	8.0	97%	37%	72%
コシヒカリ（一般）	77.5	29.2	2.7	104%	33%	73%
コシヒカリ（魚沼）	14.2	8.3	1.3	106%	58%	79%
コシヒカリ（佐渡）	7.0	1.2	0.3	134%	11%	129%
コシヒカリ（岩船）	4.1	0.9	0.2	114%	9%	110%
こしいぶき	22.6	13.8	1.6	63%	43%	44%
富　山	45.5	5.8	1.2	114%	34%	34%
コシヒカリ	26.2	3.6	0.8	113%	37%	41%
てんたかく	6.1	0.5	0.1	81%	12%	11%
富富富	9.7	0.5	0.2	174%	41%	139%
石　川	33.3	2.0	0.8	152%	25%	32%
コシヒカリ	13.8	0.6	0.1	171%	21%	9%
ゆめみづほ	10.2	0.4	0.3	134%	11%	26%
ひゃくまん穀	5.7	0.6	0.3	124%	53%	84%
福　井	31.7	10.3	1.3	149%	42%	37%
コシヒカリ	8.2	2.2	0.3	156%	25%	50%
ハナエチゼン	11.7	3.6	0.7	133%	45%	26%
あきさかり	2.6	0.6	0.0	196%	39%	4%
岐　阜	4.2	2.6	0.5	193%	29%	72%
ハツシモ	0.0	1.0	－	…	19%	…
コシヒカリ	1.3	0.3	0.0	266%	14%	67%
ほしじるし	0.1	0.1	－	122%	79%	…
愛　知	11.0	19.2	1.2	165%	99%	101%
あいちのかおり	0.0	10.0	0.0	22%	85%	…
コシヒカリ	7.4	4.3	0.6	199%	112%	108%
あいちのこころ	0.8	2.0	0.0	…	…	…
三　重	30.3	2.3	0.9	313%	28%	65%
コシヒカリ（一般）	15.7	1.1	0.6	486%	35%	81%
コシヒカリ（伊賀）	5.5	0.2	0.1	141%	7%	41%
キヌヒカリ	1.4	0.1	0.0	321%	31%	85%
滋　賀	21.8	5.9	1.5	110%	74%	46%
コシヒカリ	7.3	1.6	0.6	101%	57%	40%
みずかがみ	6.7	2.5	0.7	107%	83%	60%
キヌヒカリ	3.1	0.8	0.1	114%	79%	34%
京　都	3.0	0.5	0.1	107%	14%	52%
コシヒカリ	2.6	0.5	0.1	108%	18%	60%
キヌヒカリ	0.2	0.0	0.0	107%	4%	8%
ヒノヒカリ	－	0.0	－	…	25%	…
大　阪	－	－	－	…	…	…
兵　庫	12.1	0.8	0.5	125%	8%	64%
コシヒカリ	9.4	0.6	0.4	122%	10%	66%
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
キヌヒカリ	1.2	0.0	0.0	101%	1%	23%
奈　良	0.6	0.0	0.0	90%	1%	1%
ヒノヒカリ	0.0	－	－	160%	…	…
和歌山	0.4	0.4	0.0	71%	71%	392%
鳥　取	7.0	3.2	0.4	119%	98%	67%
きぬむすめ	0.1	0.1	－	102%	106%	…
コシヒカリ	2.5	1.3	0.1	113%	95%	37%
ひとめぼれ	2.7	1.2	0.1	113%	102%	95%
島　根	13.4	5.9	0.4	126%	94%	74%
きぬむすめ	2.7	3.0	0.0	184%	133%	85%
コシヒカリ	5.8	1.0	0.2	111%	38%	74%
つや姫	3.6	1.8	0.1	126%	134%	44%
岡　山	7.3	7.7	0.3	141%	119%	24%
アケボノ	－	0.2	－	…	31%	…
きぬむすめ	0.1	0.1	－	605%	501%	…
コシヒカリ	3.0	3.1	0.1	135%	125%	22%

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量（広島から沖縄まで、全国計）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量	契約数量	販売数量	参考：前年同月比（7年産の同時期との比較）		
				集荷数量	契約数量	販売数量
広　島	15.7	24.0	0.7	146%	93%	139%
コシヒカリ	8.3	10.5	0.5	135%	92%	129%
あきさかり	3.5	5.1	0.1	163%	91%	243%
あきろまん	0.2	2.3	0.0	403%	89%	211%
山　口	11.7	0.8	0.4	130%	30%	86%
きぬむすめ	0.7	0.1	0.0	216%	77%	31%
コシヒカリ	4.6	0.6	0.3	125%	50%	102%
ひとめぼれ	4.5	0.1	0.0	109%	17%	33%
徳　島	6.6	1.4	1.1	167%	136%	137%
コシヒカリ	2.7	0.9	0.7	147%	151%	146%
あきさかり	2.6	0.2	0.1	143%	100%	112%
香　川	3.2	0.2	0.2	138%	1%	59%
コシヒカリ	2.6	0.2	0.2	128%	4%	59%
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
あきさかり	0.4	0.0	0.0	193%	0%	58%
愛　媛	3.4	0.4	0.4	127%	43%	56%
コシヒカリ	2.2	0.4	0.3	106%	56%	55%
ひめの凜	－	－	－	…	…	…
にこまる	－	－	－	…	…	…
高　知	7.1	1.6	1.6	101%	36%	36%
コシヒカリ	5.9	1.2	1.2	100%	30%	30%
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
福　岡	4.9	1.5	0.5	124%	41%	54%
夢つくし	4.6	0.5	0.5	128%	21%	54%
元気つくし	0.2	－	－	79%	…	…
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
佐　賀	3.9	19.1	0.7	118%	73%	81%
さがびより	－	10.1	－	…	68%	…
夢しずく	2.0	5.9	0.1	119%	66%	40%
ひなたまる	－	2.5	－	…	…	…
長　崎	1.0	1.0	0.3	116%	16%	112%
にこまる	－	－	－	…	…	…
なつほのか	0.1	0.1	0.0	…	7%	…
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
熊　本	4.0	0.8	0.8	119%	92%	92%
ヒノヒカリ	0.0	－	－	…	…	…
くまさんの輝き	－	－	－	…	…	…
森のくまさん	－	－	－	…	…	…
大　分	2.9	0.1	0.1	196%	49%	62%
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
なつほのか	0.2	－	－	188%	…	…
ひとめぼれ	0.7	0.0	0.0	634%	250%	250%
宮　崎	11.6	9.5	8.4	124%	102%	90%
コシヒカリ	9.9	7.9	7.9	122%	97%	97%
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
鹿児島	1.9	1.9	1.9	47%	47%	47%
ヒノヒカリ	－	－	－	…	…	…
あきほなみ	－	－	－	…	…	…
コシヒカリ	1.5	1.5	1.5	64%	64%	64%
沖　縄	0.9	0.9	0.6	93%	93%	88%
全　国　①	989	669	74	104%	54%	61%
参考 前年同月（令和7年産）②	948	1,242	121			
参考 前年同月差（①−②）	＋41	▲ 573	▲ 47			

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
２　報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。
３　集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
４　契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。
５　販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。
６　銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。
７　全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
８　「－」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

３　令和８年産備蓄米の政府買入入札結果

令和８年産備蓄米の政府買入入札は、全４回を実施。
買入予定数量207,521トンに対して、207,521トン（100%）の落札。

令和８年産備蓄米の政府買入入札結果

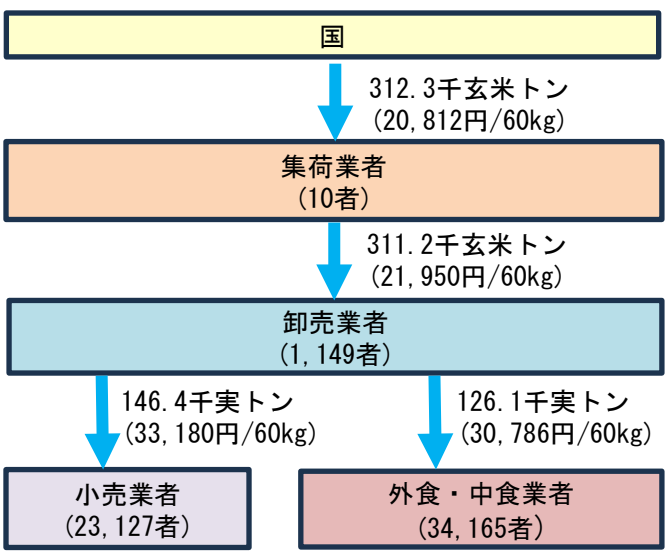
買入対象米穀の産地	都道府県別優先枠	買入入札の結果				落札合計数量
		第1回（R8.4.14）	第2回（R8.4.28）	第3回（R8.5.26）	第4回（R8.6.9）	
北海道	10,001	0	10,001	0	0	10,001
青森	25,233	391	24,842	0	0	25,233
岩手	3,482	0	3,482	0	0	3,482
宮城	11,972	0	11,972	0	0	11,972
秋田	15,589	4,680	10,909	0	0	15,589
山形	20,429	103	20,326	0	0	20,429
福島	31,606	2,232	29,374	0	0	31,606
茨城	666	0	666	0	0	666
栃木	5,879	0	5,879	0	0	5,879
群馬						
埼玉	204	0	204	0	0	204
千葉	681	0	681	0	0	681
東京						
神奈川						
新潟	25,932	403	2,934	22,595	0	25,932
富山	11,880	0	4,388	4,179	0	8,567
石川	7,841	237	2,558	5,046	0	7,841
福井	3,670	864	2,806	0	0	3,670
山梨						
長野	1,352	0	1,352	0	0	1,352
岐阜	483	0	483	0	0	483
静岡	19	0	0	0	0	0
愛知	722	100	622	0	0	722
三重						
滋賀	1,159	0	314	845	0	1,159
京都						
大阪						
兵庫						
奈良						
和歌山						
鳥取	389	0	389	0	0	389
島根	126	0	126	0	0	126
岡山	191	0	191	0	0	191
広島	57	0	0	57	0	57
山口						
徳島	301	0	301	0	0	301
香川						
愛媛						
高知	10	0	10	0	0	10
福岡	35	0	0	35	0	35
佐賀						
長崎						
熊本						
大分	91	0	91	0	0	91
宮崎						
鹿児島						
沖縄						
都道府県別枠計	180,000	9,010	134,901	32,757	0	176,668
指定なし	27,521	2,700	24,821	0	3,332	30,853
合　計	207,521	11,710	159,722	32,757	3,332	207,521

4　政府備蓄米の売渡しの状況

政府備蓄米は、買戻し条件付きで約31万トン、随意契約により約28万トンを売り渡し、ともに全量販売・使用が完了しました。

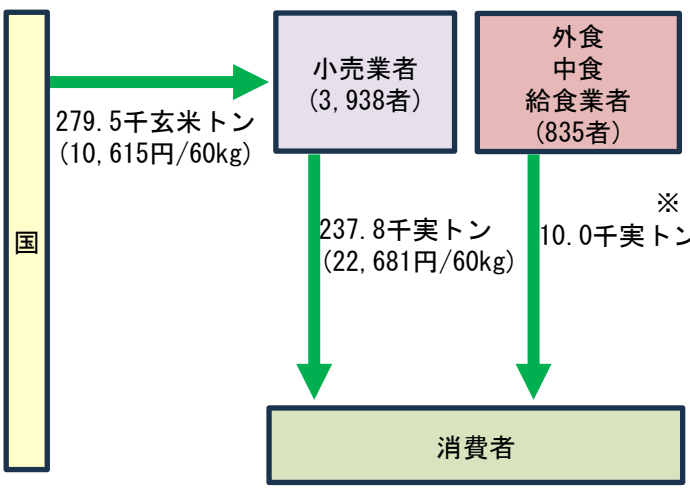
買戻し条件付売渡し

販売対象者	集荷業者（ただし、以下の条件を満たす者） ・年間の玄米仕入量が5,000トン以上の集荷業者 ・8月末までの卸売業者等への販売の計画・契約を有する者
販売価格	「財政法」及び「予算決算及び会計令」に基づき、現在の価値（市場価格等）により最低販売価格を設定し、競争入札を実施（価格は非公表。）。
販売対象米穀・数量	申込上限数量：「売渡予定数量」×「申請者の集荷数量のシェア」に基づき上限を設定 対象米穀：令和6年産米、5年産米 対象数量：第3回（4月）まで：31万トン 【入札結果】 第1回入札（執行日：3月10日～12日） 契約数量：14万トン 落札価格：21,217円/60kg 第2回入札（執行日：3月26日～28日） 契約数量：7万トン 落札価格：20,722円/60kg 第3回入札（執行日：4月23日～25日） 契約数量：10万トン 落札価格：20,302円/60kg **合計（契約数量）　31万トン[10者]** ただし、数量は玄米ベース



随意契約による売渡し

販売対象者	小売業者等（内訳は以下のとおり） ① 大手小売業者 （年間 10,000トン以上の取扱数量（見込み含む）） ② 中小小売業者（年間1,000トン以上、10,000トン未満の取扱数量（見込み含む）） （これらの共同購入を含む） ③ 精米能力を有する米穀小売店 （これらの共同購入を含む） ④ 中食・外食（給食等）事業者 （これらの共同購入を含む）
販売価格（税抜）	令和4年産：11,010円／60kg 令和3年産：10,080円／60kg 令和2年産：　9,140円／60kg
販売対象米穀・数量（令和7年9月30日時点）	(1)5月26日・27日申込受付 ＜対象・数量＞ ①大手小売業者　22万トン (4年産20万トン、3年産2万トン) →申込確定：20万トン[59者] (4年産19万トン、3年産1万トン) (2)5月30日～申込受付 ＜対象・数量＞ ②中小小売業者：6万トン(3年産) →申込確定：3万トン[185者] ③精米能力を有する米穀小売店：2万トン(3年産) →申込確定：1万トン[269者] (3)6月11日～申込受付 ＜対象＞ ①大手小売業者、②中小小売業者、③精米能力を有する米穀小売店、④中食・外食(給食等)事業者(6月20日～申込受付) ＜数量＞ 3年産10万トン、2年産10万トン うち3年産10万トンと中小小売業者向けの残余の約2万トン(3年産)を先行して売渡し →申込確定：①2万トン[15者]　②0.5万トン[56者] ③0.8万トン[140者] ④1万トン[182者] **合計（申込確定数量）28万トン[906者]** ただし、数量は玄米ベース



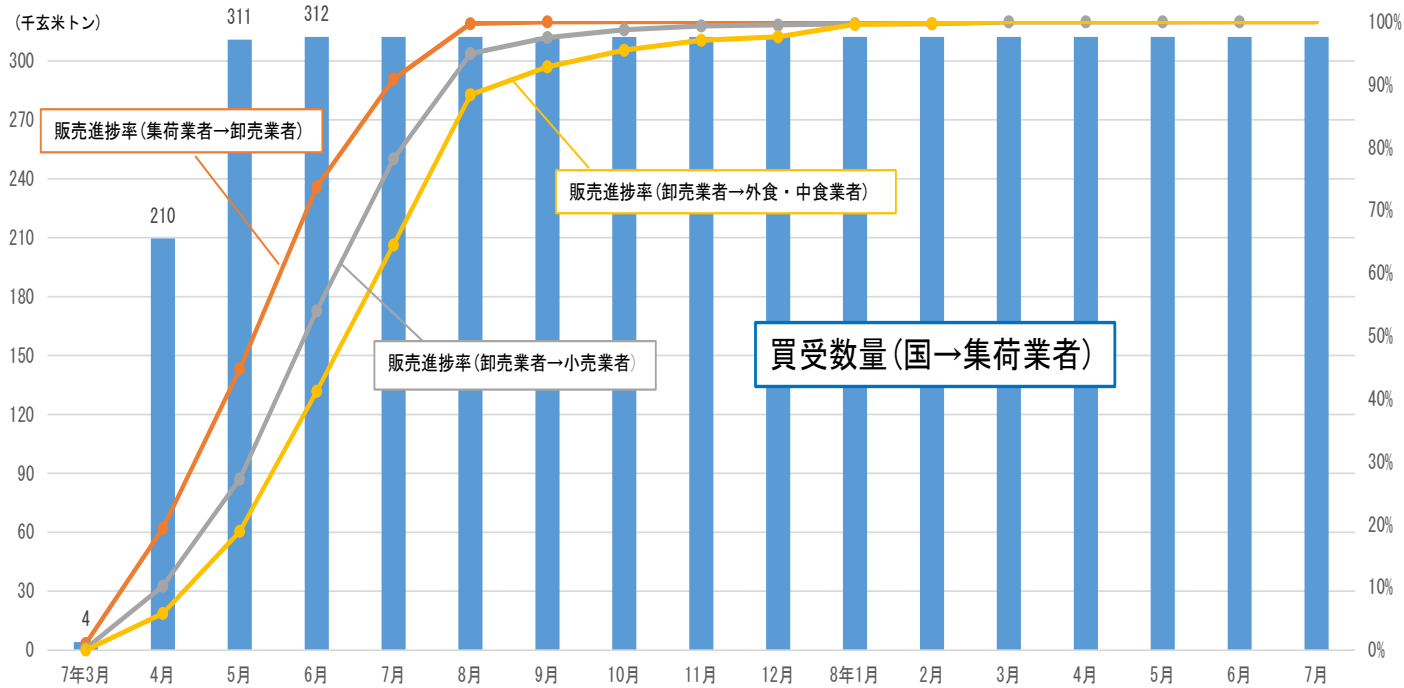
※　外食・中食・給食業者における実績は使用実績。

５　政府備蓄米の販売の進捗

政府備蓄米の販売について、買戻し条件付売渡し分は、令和７年３月から販売を開始し、同年８月には９割以上の販売が完了し、随意契約による売渡しは、令和７年５月から販売を開始（外食・中食・給食業者向けは同年７月から）し、同年12月には９割以上の販売等が完了しました。

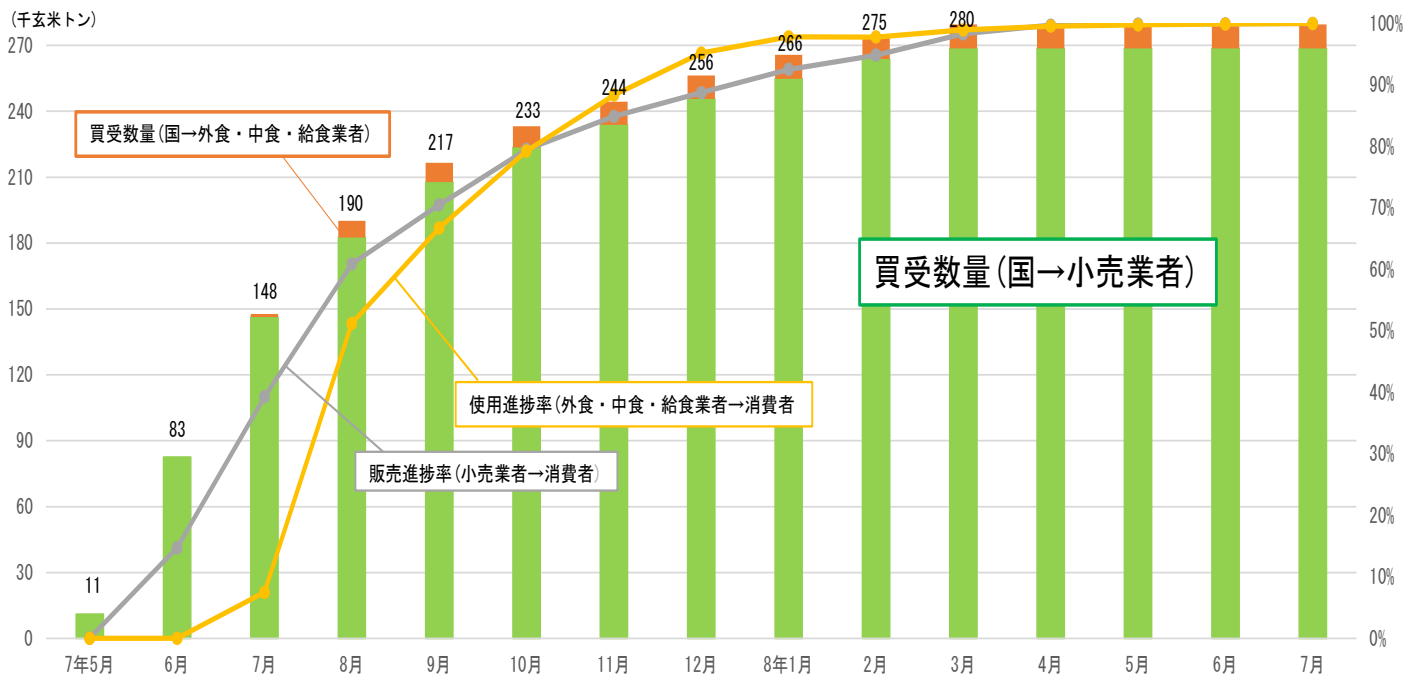
買戻し条件付き・随意契約ともに、５か月程度で８割程度の販売等が進捗しました。

【買戻し条件付売渡しにおける販売の進捗】



※　小売業者及び外食・中食業者の販売進捗率は、各月の累計販売数量に総販売数量を除して算出。

【随意契約による売渡しにおける販売・使用の進捗】



※　小売業者及び外食・中食・給食業者の販売・使用進捗率は、各月の累計販売・使用数量に総販売・使用数量を除して算出。

６　政府備蓄米の売渡しに係る備蓄水準の回復について

- 政府備蓄米は、食料安全保障の観点から、適正水準への回復を進めていく。
- 政府備蓄米の売渡し（全体で59万玄米トン）に係る備蓄水準の回復は、供給不足になる状況を避けつつ、適正水準に向けて着実に回復を図る観点から、令和９/10年以降も含め、今後、計画的に実施。
- 本年9月、急激な需給変動を避けるとともに、政府備蓄米の年産構成の適正化を図る観点も踏まえ、令和７年産米21万玄米トンの買戻しを決定し、全量成約済み。現在、引渡しに向けた手続を進めているところ。
- また、順次、備蓄期間が経過した備蓄米を飼料用等の非主食用に販売。
- 9/25現在の予想収穫量からは、供給量が十分に確保され追加的な買戻しが可能な需給環境が整いつつあるが、災害・長雨の影響を見極める必要があることを踏まえ、10/25現在の予想収穫量など、今後の需給状況等を見定めた上で、適正水準への回復を着実に進めていく。「買戻し条件付売渡し」に係る追加的な買戻しを実施することにより、売渡者から買戻すという義務を確実に履行していく。

■ ９月に決定した政府備蓄米の買戻しについて

買戻しの方法

随意契約（一般競争入札により買戻し条件付きで売渡した政府備蓄米の買受者の中から、見積合せにより契約相手を決定）

スケジュールと対応状況

令和８年９月２日（水）公示
令和８年９月18日（金）見積合せの実施
※21万玄米ﾄﾝ成約済み。

現在、引渡しに向けた手続を実施中。

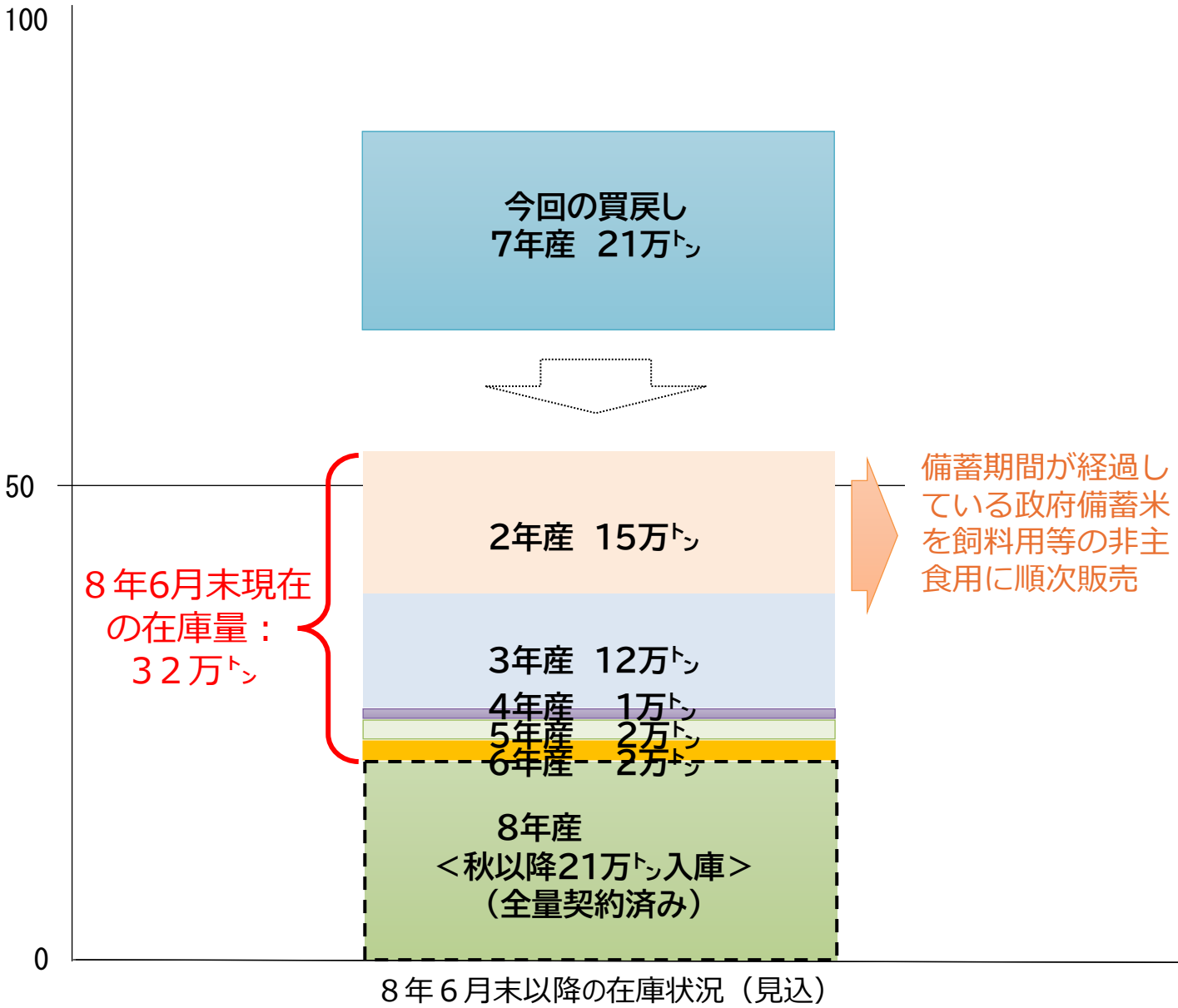
買入価格・契約相手の決定

- 見積合せにより契約相手を決定
- 予算決算及び会計令に基づき、取引の実例価格、需給の状況、履行の難易、数量の多寡、履行期間の長短等を考慮して適正に予定価格を定める。

今回の買戻しにおける対象米穀・数量

対象米穀：国内産米穀（水稲うるち玄米（１～３等））
対象数量・年産：７年産米21万玄米トン

（参考）政府備蓄米の在庫状況について



※　買戻し条件付き売渡し31万トン（契約数量ベース）、
随意契約による売渡し28万トン（申込確定数量ベース）　計59万トン

7　令和８年産水稲の生育状況について（令和８年11月１日報告時点）

全国概要	全国的に概ね順調に収穫が終了しており、収穫時期も平年並みである。

（北海道～栃木県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
北海道	収穫終了	±０日			
青森県	収穫期	±０日	・県全体の刈取終期（95%）は、10月14日で平年並であった。 ・県の生育観測ほの調査では、登熟は良好で、玄米重は平年並、くず米は平年よりかなり少なかった。		
岩手県	収穫期	刈取り盛期 早１日	・県全体の刈取り盛期は10月１日頃と、平年より１日早い進捗となった。 ・刈取終期（90%）は10月13日頃で、平年並みであった。 ・登熟期の降雨により、倒伏や刈取りの遅れが見られた一部地域以外は順調に農産物検査が行われており、高い一等米比率となっている。		
宮城県	収穫期	遅５日	・刈取盛期（50%）は10月5日で平年より5日遅い。 ・概ね刈取終期に達したとみられる。 ・品質はおおむね良好、収量はやや少ない。		
秋田県	収穫期	早２日	・全県の収穫作業の終期は10月14日と平年よりも２日早かった。 ・10月25日時点の全県の収穫作業進捗率は99.6%と平年並みであった。		
山形県	収穫期	刈取終期 遅２日	刈取終期（95%）は、10月11日で平年より２日遅かった（平年差＋2日）。		斑点米カメムシ類注意報（7月2日、7月27日発表） 斑点米カメムシ類発生速報（8月25日）
福島県	収穫期	刈取盛期 遅４日	・県内の刈取進捗は10月31日時点で96%に達した。 ・一等米比率は概ね90%を確保している。		令和8年7月13日 令和8年度 病害虫発生予察情報（注意報） （水稲・斑点米カメムシ類・県内全域・発生時期やや早い・発生量やや多い）
茨城県	（あきたこまち） 収穫期	遅１日	平年よりも低温及び低日照で推移したため、成熟期は１日遅れている。		
	（コシヒカリ） 収穫期	遅２日	平年よりも低温及び低日照で推移したため、成熟期は２日遅れている。		
栃木県	（早植栽培） 収穫終了	±０日	成熟期は平年並だった。	・10月に入り天候が安定したことから収穫が進んだが、収穫終了は前年より６日程度遅かった。 ・品質は概ね良好だが、一部で穂発芽、もみ混入が見られる。 ※収穫の進捗は前年との比較。	令和８年７月15日付けで、イネカメムシについて注意報が出された。
	（普通植栽培） 収穫期	遅８日	・出穂期は平年並だったが、登熟期間の気温が平年並～低く経過したことから平年と比較して８日程度成熟期が遅くなった。 ・特に６月中旬頃移植で遅れが顕著だった。	10月に入り収穫が進んでいるが、依然として収穫作業は前年より４、５日遅れている。 ※収穫の進捗は前年との比較。	令和８年７月15日付けで、イネカメムシについて注意報が出された。

（群馬県～神奈川県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
群馬県	（平坦地早期）収穫終了	遅2～遅4日	収量は平年並、品質は、青未熟粒、胴割米が発生し、平年よりやや劣る。	・9月以降の長雨・日照不足の影響により、成熟期は平年より遅れ、収穫作業も長期化した。 ・いもち病の発生や倒伏、刈り遅れによる穂発芽、胴割粒の発生も確認された。 ・登熟不良により青未熟粒が多く発生し、品質低下が見込まれる。	
	（中山間早植）収穫終了	遅7～遅14日	収量は平年並、品質は登熟不良、青未熟粒、胴割粒が発生し平年より劣る見込み。		
	（平坦地早植）収穫終了	遅3～遅7日	収量は平年並からやや少なく、品質は登熟不良、青未熟粒、胴割粒が発生し平年より劣る見込み。		
	（平坦地普通期）収穫期～収穫終了	遅3～遅7日	収量は平年並からやや少なく、品質は青未熟粒の発生により平年並～やや劣る見込み。		
埼玉県	（早期）収穫終了	遅１～２日			７月２９日「イネ斑点米カメムシ類」注意報県内全域
	（早植）収穫終了	遅５～１０日			７月２９日「イネ斑点米カメムシ類」注意報県内全域
	（普通期・麦あと）おおむね収穫終了	遅７～１０日	一部の大規模生産者で未収穫ほ場が残っている		７月２９日「イネ斑点米カメムシ類」注意報県内全域
千葉県	（早期）収穫期	遅１日	刈取開始は平年より1日遅く、前年より２日遅かった。	令和８年８月千葉豪雨や台風２５号、連日の降雨による冠水・倒伏 →収穫遅れや品質低下など	
	（中期）収穫期	遅１日	刈取開始は平年より1日遅く、前年より２日遅かった。	令和８年８月千葉豪雨や台風２５号、連日の降雨による冠水・倒伏 →収穫遅れや品質低下など	
	（晩期）収穫期	遅１日	刈取開始は平年より1日遅く、前年より２日遅かった。	令和８年８月千葉豪雨や台風２５号、連日の降雨による冠水・倒伏 →収穫遅れや収量・品質低下など	
東京都	収穫済	±０日	・日照不足と長雨の影響により、例年より登熟が遅れた。 ・収穫時期は例年並みであった。	登熟期における日照不足により、しいなや青米が目立つ。	
神奈川県	収穫終了	±０日		白未熟粒の発生は認められる（前年よりは軽度）	

（山梨県～岐阜県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
山梨県	【平坦地】収穫期	遅３～４日	一部で未収穫	・紋枯病、ごま葉枯病の発生が例年より多い。 ・晩植の収量が低い傾向。	
	【中間地】収穫期	遅４～５日	収穫終了	・長雨により、刈り遅れのほ場が多かった。 ・穂発芽等の品質低下が懸念される。	
	【高冷地】収穫期	遅４～５日	収穫終了	・長雨により、刈り遅れのほ場が多かった。 ・穂発芽等の品質低下が懸念される。	
長野県	収穫期	遅４日	・収穫作業はほぼ終了 ・収量は概ね平年並みの見込み。	・斑点米カメムシによる被害が防除徹底により昨年よりは少ないが、地域により平年に比べ多い。 ・収穫後半を中心に細身や未熟が散見されている。 ・収穫期の断続的な降雨の影響から収穫が遅れたが、これに伴う品質低下（穂発芽等）は比較的少なかった。	病害虫発生予察注意報第２号「斑点米カメムシ類」７月29日
静岡県	【高冷地】収穫終了	±0日	全体的に２週間程度収穫が遅れた。	収量は多いが、全体的に穂発芽や胴割れが見られる。	
	【平地：早期】収穫終了	早３日～±０日	概ね順調		
	【平地：普通】収穫期	±０日～遅３日	９月の長雨により登熟はやや緩慢。	・日照不足や長雨による白未熟米、穂発芽等による品質が低下している傾向がある。 ・一部で刈り遅れによる胴割れも発生している。	
新潟県	（収穫終了）	遅１日	・収量は「並～やや不良」の見込みである。 ・品質は「並」の見込みである。	収穫期の降雨や倒伏により収穫が遅れた地域・ほ場では収量・品質に影響が生じた。	
富山県	収穫期	早１日	収穫終了		
石川県	収穫期	早８日	中生,晩生ともに収穫終了		
福井県	早生：終了	早6日	・収穫期は早いところで平年より6日早い。 ・収穫作業は終了。 ・収量は平年並み～やや多い見込み。	高温の影響により、品質および収量の低下が生じる可能性がある。	斑点米カメムシ類の注意報 胴割米発生注意報
	中生：終了	早2日	・成熟期は平年より2日早い。 ・収穫開始は8/28。 ・収穫作業は終了。 ・収量は平年並み～やや多い見込み。	・高温の影響により、品質および収量の低下が生じる可能性がある。 ・また、一部地域では大雨による冠水被害や倒伏が発生しており、品質および収量への影響が懸念される。	斑点米カメムシ類の注意報
岐阜県	平坦部極早期（早生）収穫終了	±0日			7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	平坦部早期（早生）収穫終了	±0日			7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	中山間部早期（早生）収穫終了	±0日	生育は例年よりやや早く進んだが、長雨により倒伏、刈取作業の遅れが発生している地域がある。	・長雨の影響で倒伏や穂発芽が発生しており、いもち病等が散見される。 ・作業の遅れと相まって、収量と品質低下が懸念される。	7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	平坦部早期（晩生）収穫期	±0日			7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	平坦部普通期（晩生）収穫期	遅3日	長雨により生育や刈取作業の遅れが発生している地域がある。	・長雨の影響で籾枯れ細菌病や不稔籾の発生が散見される。 ・また、一部では寡日照による倒伏や登熟不良と相まって収量と品質低下が懸念される。	7/22水稲斑点米カメムシ類注意報

（愛知県～和歌山県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
愛知県	（早期）収穫終了	早5日～2日			
	（早植）収穫終了	早２日～遅１日	収量、品質ともに良い傾向。		
	（普通期）収穫期～収穫終了	早２日～遅１日	登熟期間の日照不足により小粒傾向。		
三重県	（早期）収穫期	早5～3日	・平坦部では収穫が完了している。 ・収量は平年並み～やや少ない。 ・品質は平年より悪い。	高温障害により玄米品質は平年より悪い。	技術情報 葉いもち病（6月26日） 斑点米カメムシ類（7月10日） トビイロウンカ（8月26日）
	（中山間）収穫期	±０日	・中山間部でも収穫はほぼ完了した。 ・収量は平年並み～やや少ない。 ・品質は平年より悪い。		
	（普通期）成熟期～収穫期	±０日	収量及び品質は概ね平年並みとなっている。		
滋賀県	収穫終了	±０日		８月の高温による登熟阻害や、９月の長雨による玄米品質への影響が見られる。	
京都府北部	【普通植(5/25移植)】コシヒカリ収穫終了	コシヒカリ早1日	成熟期：9/8(平年比値:9/9)		
京都府南部	【普通植（5/25移植）】コシヒカリ収穫終了	コシヒカリ早７日	成熟期：9/2 （平年値：9/9） 稈長：84.2cm（平年比100%） 穂長：20.5cm（平年比105%） 有効穂数：401本/㎡（平年比116%）		
大阪府	（早期・北部）収穫期	遅２日	収穫終了		
	（普通期・平野部）収穫期	±０日	収穫終了		
兵庫県	収穫終了（県北部）	早2日		出穂期以降の高温により白未熟粒の発生が見られた。	
	収穫終了（県南部）	早1日			
奈良県	平坦収穫期	±0日～遅4日	概ね順調	・作柄は概ね良好。 ・高温登熟障害の発生は特に無し。くず米がやや多い ・未収穫圃場の一部で倒伏発生	
	山間収穫期	早５日～±0日	概ね順調		
和歌山県北部	収穫終了	±０日			
和歌山県南部	収穫終了	±０日			

（鳥取県～香川県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
鳥取県	（早期：早生）収穫終了	±0日	・有効穂数は平年並。 ・成熟期は平年より早かったが、収穫期に入って降雨が続いたため、収量は平年並程度で収穫終了した。	・高温気象の影響で白濁未熟粒による品質低下が発生。 ・一部でカメムシによる斑点米も散見されている。	病害虫発生予察注意報第4号（斑点米カメムシ類_7月22日発表） 病害虫発生予察注意報第5号（紋枯病_8月7日発表）
	（普通期：中生）収穫期	±0日	・一部飼料用米を除き、収穫作業は概ね終了。 ・収量は平年並からやや多い見込み。	・高温気象の影響による白濁未熟粒により特にコシヒカリで1等米比率が低い。 ・降雨による倒伏、刈遅れ等によって、その他の品種でも品質低下が見られている。	
島根県	収穫期	±0日	概ね収穫が終了。	一部降雨による倒伏及び刈り遅れが見られる。	・7/31　斑点米カメムシ類の注意報
岡山県	中北部（早生・中生品種）収穫終了	早7日～早1日	・早生品種は9月の降雨で収穫がやや遅れた。 ・収量は平年並み、品質は白未熟粒の発生、カメムシ類による斑点米等の影響で平年並み～やや不良。 ・中生品種の収量・品質は概ね平年並み。		
	南部（中生・晩生品種）収穫期～収穫終了	早2日～遅3日	・中生品種は概ね収穫終了し、収量は概ね平年並みで、品質は平年並み～やや不良。 ・晩生品種は収穫期で、降雨により収穫が遅れている。 ・収量・品質は平年並みの見込み。		
広島県	収穫期	早5日～±0日	概ね収穫終了。	一部地域で、トビイロウンカによる坪枯れの発生が見られる。	
山口県	（中山間）収穫済	早2日～±0日			令和8年度農作物病害虫発生予察注意報第3号：トビイロウンカ（令和8年7月13日付け）
	（平坦部・極早）収穫済	早2日～±0日			
	（平坦部・早生）収穫済	早2日～±0日			
	（平坦部・中生）収穫期～収穫済	±0日	・収穫作業は概ね順調。 ・成熟期は概ね平年並。		
徳島県	（早期）収穫終了	早3日～±0日	収穫は順調に進んだ。	登熟期が高温で推移したため、品質の低下がみられる。	
	（普通期）黄熟期～収穫期	±0日～遅3日	生育は概ね順調に進んだが、9月の断続的な降雨の影響で一部刈遅れが生じている		「いもち病（葉いもち病）」の注意報発令 対象作型：水稲（普通期） 発令日：令和8年7月7日発令 発生程度：少
香川県	（早期）収穫完了	±0日	稈長：平年並 穂長：平年並～やや高 穂数：平年並～やや多		
	（短期）収穫完了	±0日～遅1日	稈長：平年並 穂長：やや短～平年並 穂数：平年並～やや多		
	（普通期）収穫完了	±0日～遅7日	稈長：平年並 穂長：平年並 穂数：平年並		

（愛媛県～佐賀県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
愛媛県	（早期）収穫終了	早7日～±0日	斑点米カメムシ類等の被害がみられ、平年より品質が低下する見込み。	高温障害や斑点米カメムシ類による品質低下がみられる。	8/27　病害虫防除技術情報第５号（トビイロウンカの発生状況と防除対策の徹底について）
	（普通期）黄熟期～収穫終了	±0日～遅3日	収穫作業は順調。9月の日照不足により品質の低下が懸念される。	高温障害や日照不足、斑点米カメムシ類による品質低下が懸念される。	8/27　病害虫防除技術情報第５号（トビイロウンカの発生状況と防除対策の徹底について）
高知県	（早期）・収穫終了	早2日	出穂が平年より早かったため、収穫時期も平年よりやや早まった。	・一部で渇水の影響による不稔、穂いもち、カメムシ類の被害発生がみられたが、大きな被害にはつながっていない。 ・また、生育のバラツキが大きかったことと、７月中旬以降高温で経過したことで、県内全域で白未熟粒・胴割粒が例年より多かった。	令和８年７月13日８高農セ第197号「令和８年度病害虫発生予察注意報第２号　斑点米カメムシ類」を水稲（早期稲）を対象に発令
	（普通期）・収穫期	遅1日	概ね順調だが、降雨により収穫作業がやや遅れ気味。	ごま葉枯病、穂いもちの発生が多かったことと、一部地域で干ばつによる影響がみられた。	令和８年８月７日８高農セ第197号「令和８年度病害虫発生予察注意報第３号　海外飛来性害虫(トビイロウンカ、コブノメイガ)」を水稲（普通期稲）を対象に発令
福岡県	早期収穫終了	±0日～早３日	生育は概ね順調。		令和8年度病害虫発生予察注意報第3号（令和8年7月29日） 水稲の斑点米カメムシ類
	普通期（県北）成熟期～収穫期	±0日～遅２日	生育は概ね順調。	一部地域で用水不足による生育抑制	
	普通期（県南）成熟期～収穫期	早１日～遅２日	生育は概ね順調。		
佐賀県	（極早期）収穫終了	早7日			「病害虫発生予察注意報第２号（令和８年６月２２日付け佐農技防第２８１号）（作物名：早期水稲、病害虫名：斑点米カメムシ類）」 「病害虫発生予察注意報第４号（令和８年７月２９日付け佐農技防第３８５号）（作物名：早植え及び普通期水稲、病害虫名：斑点米カメムシ類）」 「普及指導情報第42号（令和8年8月21日付け佐農技防第456号）（高温・少雨による農作物等の被害防止に向けた技術対策について）」 「普及指導情報第51号（令和8年9月16日付け）（水稲の登熟期における干ばつ対策と次年度への対応について※塩害対策含む）」
	（早期）収穫終了	早７日～±0日			
	（普通期）登熟期～収穫期	±0日	生育は概ね良好		

（長崎県～沖縄県）

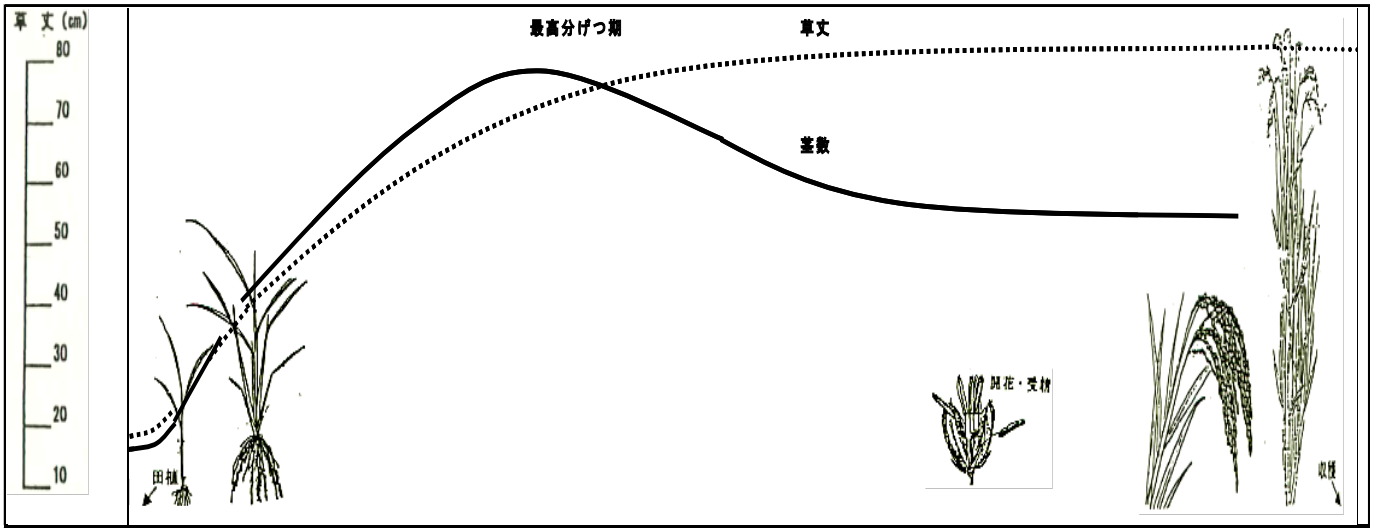
都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
長崎県	（早期）収穫終了	早３日			
	（普通期）収穫終了	早3日			
熊本県	（早期）収穫完了	±0日			
	（早植え）収穫完了	±0日			
	（普通期）収穫期～収穫完了	早２日～遅３日	概ね良好	地震の影響が大きい地域では、地震によりCEが損壊したため、他CEでの乾燥を行っている。	
	（晩期）成熟期～収穫完了	±０日～遅２日	概ね良好		
大分県	（早期）収穫済	±0日			
	（普通期・中山間）収穫期	±0日～遅5日	・概ね収穫終了。 ・収穫は平年並の進捗。 ・曇雨天により一部地域で登熟遅延が発生。	・全体的に小米や屑米（篩下）が多く収量が低い。 ・白未熟粒が多く、カメムシ被害は平年並。 ・一部地域で、日照不足の影響による充実不足が発生。 ・個別巡回指導を実施。	水稲管理情報（適期収穫、収穫後の管理作業）の発信及びHP掲載
	（普通期・平坦）収穫期	±0日～遅5日	・概ね収穫終了。 ・降雨により収穫作業遅れが一部発生。 ・曇雨天により一部地域で登熟遅延が発生。	・全体的に小米や屑米（篩下）が多く収量が低い。 ・白未熟粒が多く、カメムシ被害は平年並。 ・一部地域で、穂首や枝梗いもち発生による充実不足が発生。	水稲管理情報（適期収穫、収穫後の管理作業）の発信及びHP掲載
宮崎県	（早期）収穫期	早４日	収量は平均見込み（5中3）	カメムシ被害による格下げがみられる	（早期）斑点米カメムシ注意報(5/28)（6/15）
	（普通期）出穂期～糊熟期	±０日	収量は平年並みからやや少ない見込み	紋枯病が一部で発生	
鹿児島県	（普通期）黄熟期～収穫期	±０日	収穫が終盤を迎えており、晩生品種「あきほなみ」等の収穫作業が行われている。	一部地域では、出穂期前後の渇水の影響で、登熟不足による収量及び品質の低下が見られた。	
沖縄県	（１期作目）収穫終了	±0日			
	（2期作目）穂ばらみ期～収穫期	±0日～遅10日	・一部の地域で田植えが遅れて生育ステージに幅があるが、県全体で生育は順調。 ・台風の影響で一部減収の恐れあり。	・一部ほ場でスクミリンゴガイ、セジロウンカ、コブノメイガ、コウキヤガラ、イネばか苗病、ゴマ葉枯苗、いもち病の発生 ・台風30号による葉身裂傷、倒伏、穂が未成熟などの影響発生	

※１　本表は、水稲の生育状況の公表についてご協力いただいた各都道府県から農林水産省農産局穀物課が聞き取った内容を記述している。
※２　必要に応じて地域の代表的な作型や地帯（早期・普通期、平坦部・中山間、北部・南部など）に区分して記述している。
※３　生育ステージの主な区分は、播種期、育苗期、田植期、活着期、分げつ前期、分げつ盛期、分げつ後期、幼穂形成期、減数分裂期、穂ばらみ期、出穂期、乳熟期、糊熟期、黄熟期、成熟期、収穫期。
※４　対平年遅速は、本年の生育が平年に比べて進んでいる場合には、「早〇日」、遅れている場合には、「遅〇日」、変わらない場合には、「±０日」と記述している。
※５　生育概況の欄には、生育、登熟の概況を記述している。
※６　問題点等の欄には、病害虫及び気象被害等の発生について、その発生地帯（作型）、被害の程度及びそれらに対する技術指導の状況等を記述している。
※７　病害虫発生予察注意報・警報発令状況の欄には、当該都道府県において発令された注意報・警報について、発令日と対象病害虫、対象地帯（作型）等を記述している。

生育ステージ用語一覧

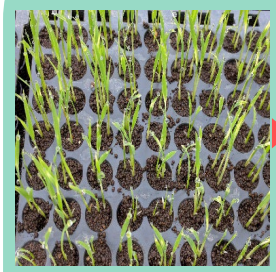
生育ステージ	定義
播種期（はしゅき）	種もみを播く時期
育苗期（いくびょうき）	苗を育てる時期
田植期（たうえき）	稲の苗を苗代から水田に植え付ける時期
活着期（かっちゃくき）	植え付けた苗から新根が発生して、それらが伸び始める時期
分げつ前期（ぶんげつぜんき）	分げつ(茎)が出始める時期
分げつ盛期（ぶんげつせいき）	分げつが最も盛んに出る時期、この時期以降に発生する分げつは無効化しやすい
分げつ後期（ぶんげつこうき）	分げつが最も多くなる時期、この時期以降は分げつが減少する
幼穂形成期（ようすいけいせいき）	幼穂の長さが1～2mm程度となる時期、出穂前24～22日頃に相当
減数分裂期（げんすうぶんれつき）	幼穂の長さが8cm程度となる時期、出穂前12日頃に相当
穂ばらみ期（ほばらみき）	茎の中の穂が膨らむ時期
出穂期（しゅっすいき）	ほ場全体の穂の40～50%が出穂した時期
乳熟期（にゅうじゅくき）	籾をつぶすとまだ白いでんぷん液の出る時期、出穂後2週間程度
糊熟期（こじゅくき）	籾がまだ緑色を保ち、指で圧して硬さを感じ始める時期
黄熟期（おうじゅくき）	玄米は透明度を増すが、まだ多くが緑色を呈する時期、成熟期前1週間位の時期
成熟期（せいじゅくき）	籾の黄化が全籾数の80～90%以上に達した時期
収穫期（しゅうかくき）	収穫する時期、籾の含水率が約25%～21%の期間

参考　各生育ステージの様子（イメージ）



生育ステージ	活着期	分げつ期			幼穂発育期				登熟期				
		前期	盛期	後期	幼穂形成期	減数分裂期	穂ばらみ期	出穂期	乳熟期	糊熟期	黄熟期	成熟期
水管理の例	活着まで深水	浅水で生育促進		中干し	間断灌漑		湛水管理（花水）		間断灌漑		溝切り落水	
					低温時深水（幼穂形成期10cm、穂ばらみ期20cm）							
主な作業	移植	除草		病害虫防除	穂肥	病害虫防除	穂肥	病害虫防除				収穫

育苗期



移植期



活着期



分げつ前期



分げつ盛期～後期



出穂期



乳熟期



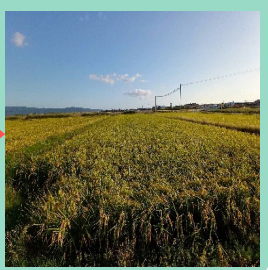
糊熟期



黄熟期



成熟期



８　令和８年産の水田における作付状況（令和８年10月25日時点）

令和８年８月千葉豪雨及び令和８年熊本地震の影響を受けた千葉県及び熊本県、今夏の台風の影響を受けた沖縄県（主食用米のみ）について、本年10月13日（火曜日）に公表した９月15日時点の作付状況では暫定値であったため、**今回、当該３県及び全国値のみ更新**を行うもの。

この結果、主食用米の作付面積は９月15日時点から0.1万ha減少したほか、各作物の作付面積は微増又は微減となった。

○　令和８年産の水田における作付状況は、飼料用米や麦、大豆等の作付面積が減少し、**主食用米の作付面積は、近年において最も高い作付水準であった令和７年産**(※) **並み**となった。

（※）令和７年産は備蓄米の作付けはゼロ。

○　これに伴い、飼料用米や麦、大豆等は、近年において、極めて少ない作付面積となり、加えて、加工用米、新市場開拓用米及び米粉用米の作付面積も令和７年産から微増にとどまるなど、**非主食用米等の作付水準は低い状況**となっている。

（１）主食用米、備蓄米及び戦略作物等の作付状況

（万ha）

年　産	主食用米	酒造好適米	備蓄米	戦略作物等									
				加工用米	新規需要米	新市場開拓用米（輸出用米等）	米粉用米	飼料用米	WCS用稲（稲発酵粗飼料用稲）	麦	大　豆	飼料作物そばなたね	戦略作物等合計面積
Ｈ30年産	138.6	―	2.2	5.1	13.1	0.4	0.5	8.0	4.3	9.7	8.8	10.2	47.0
Ｒ元年産	137.9	―	3.3	4.7	12.4	0.4	0.5	7.3	4.2	9.7	8.6	10.2	45.6
Ｒ２年産	136.6	―	3.7	4.5	12.6	0.6	0.6	7.1	4.3	9.8	8.5	10.2	45.6
Ｒ３年産	130.3	―	3.6	4.8	17.4	0.7	0.8	11.6	4.4	10.2	8.5	10.2	51.2
Ｒ４年産	125.1	―	3.6	5.0	20.6	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	9.9	54.9
Ｒ５年産	124.2	―	3.5	4.9	20.4	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	8.5	53.1
Ｒ６年産	125.9	―	3.0	5.0	17.3	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	7.4	48.3
Ｒ７年産	136.7	―	―	4.4	10.8	0.9	0.4	4.6	4.9	9.5	7.5	6.7	38.8
Ｒ８年産	135.9	1.7	3.6	4.5	8.6	1.1	0.7	2.5	4.3	8.5	6.7	6.3	34.6
対前年差	−0.8	―	―	+0.1	−2.1	+0.2	+0.4	−2.1	−0.6	−1.0	−0.8	−0.4	−4.2
９月15日時点作付状況との差	−0.1	−0.0	+0.1	+0.0	+0.0	+0.0	+0.0	+0.0	+0.0	−0.0	−0.0	+0.2	+0.2
畑地化面積	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0.1	0.0	0.1	(0.3)0.2

注１：主食用米は、統計部公表の面積。
２：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年２月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。
３：備蓄米は、地域農業再生協議会が把握した面積。
４：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）のＲ６年産以前の実績は、取組計画の認定面積。Ｒ７年産以降は取組計画の届出面積。
なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの。以下同じ）を含む。
５：麦、大豆、飼料作物、そば及びなたねは、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
６：Ｒ８年産畑地化面積は、８年度に畑地化促進事業で採択された面積。また、戦略作物等合計面積欄の0.3万haについては、麦、大豆、飼料作物、そば、なたねのほか、高収益作物等を加えた面積。
７：単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

（２）令和８年産の水田における都道府県別の作付状況
（令和８年10月25日時点）

（ha）

都道府県	主食用米 ①	【参考】前年産（7年産）②	【参考】増減 ①−②	酒造好適米	備蓄米	戦略作物等 加工用米	新規需要米	新市場開拓用米（輸出用米等）	米粉用米	飼料用米	WCS用稲（稲発酵粗飼料用稲）	その他	麦	大豆	飼料作物	そば	なたね	戦略作物等合計	【参考】8年産畑地化面積
全国計	135.9万	136.7万	▲ 0.8万	1.7万	3.6万	44,982	86,218	10,933	7,378	25,002	42,820	84	84,969	67,228	41,192	20,841	617	346,046	3,268
北海道	90,500	90,400	100	504	2,567	9,529	7,043	3,090	220	810	2,923	−	26,996	13,590	5,910	4,172	427	67,666	2,609
青森	43,100	43,700	▲ 600	235	4,096	188	2,412	397	95	1,419	502	−	389	3,894	2,351	825	2	10,061	98
岩手	48,100	46,900	1,200	199	635	720	3,862	340	37	1,777	1,709	0	2,958	3,488	4,984	474	7	16,492	108
宮城	65,600	65,300	300	174	3,061	1,341	4,405	467	92	1,919	1,927	0	1,889	7,790	4,279	362	−	20,066	41
秋田	78,500	81,200	▲ 2,700	749	2,707	6,058	2,519	1,135	208	351	825	1	98	6,495	1,601	3,247	−	20,018	37
山形	55,600	57,100	▲ 1,500	561	3,475	4,447	3,518	494	55	1,932	1,035	3	118	3,801	1,958	3,405	1	17,247	120
福島	61,900	67,000	▲ 5,100	465	6,632	295	1,640	394	23	562	661	0	353	674	1,485	1,231	83	5,761	18
茨城	67,400	66,700	700	72	500	1,092	4,283	1,273	181	2,371	458	−	3,185	606	453	421	−	10,039	27
栃木	58,000	58,100	▲ 100	462	1,099	1,243	6,082	136	2,239	2,035	1,672	−	5,690	316	2,602	1,191	6	17,130	28
群馬	13,900	14,700	▲ 800	32	633	297	746	16	116	142	472	−	1,261	78	147	20	0	2,549	16
埼玉	29,600	30,600	▲ 1,000	31	123	43	1,846	115	1,034	597	100	−	2,212	281	162	69	6	4,617	1
千葉	52,900	53,100	▲ 200	13	637	1,572	2,070	140	96	1,052	782	−	391	143	232	1	−	4,409	27
東京	111	112	▲ 1	8	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
神奈川	2,780	2,840	▲ 60	23	−	−	15	7	−	6	2	−	1	3	2	0	−	21	−
新潟	104,400	108,600	▲ 4,200	1,722	5,224	7,001	3,181	1,176	797	641	566	0	221	2,787	257	664	−	14,111	4
富山	33,400	33,700	▲ 300	708	1,525	1,428	2,285	377	338	1,068	502	−	2,367	3,067	280	288	19	9,734	1
石川	21,300	22,100	▲ 800	223	1,467	536	315	27	126	63	98	−	867	694	29	157	−	2,599	−
福井	23,900	23,300	600	561	696	616	1,041	300	155	472	113	−	4,183	41	32	493	−	6,407	−
山梨	4,580	4,560	20	68	−	40	50	−	16	11	23	−	32	83	13	122	−	341	−
長野	30,200	30,000	200	906	217	359	522	196	33	90	204	−	2,017	467	445	1,815	0	5,624	15
岐阜	21,000	20,800	200	174	102	1,080	1,632	66	78	1,206	282	−	3,504	215	533	221	14	7,199	5
静岡	14,700	14,700	0	132	−	111	443	1	12	170	260	−	138	23	40	27	−	782	0
愛知	25,400	25,700	▲ 300	108	229	660	1,462	41	316	978	127	−	5,028	45	152	3	8	7,359	−
三重	26,000	25,700	300	150	86	135	958	93	26	550	288	−	5,977	99	198	11	4	7,381	−
滋賀	30,400	29,300	1,100	196	223	232	836	181	41	339	275	−	6,912	468	174	114	17	8,751	0
京都	13,000	13,200	▲ 200	129	−	397	177	2	11	44	120	−	243	193	45	137	−	1,192	6
大阪	4,000	4,100	▲ 100	24	−	0	7	−	1	1	5	−	1	5	0	−	−	13	0
兵庫	34,000	33,600	400	4,829	−	583	1,074	45	59	190	776	3	1,616	1,252	691	87	7	5,310	7
奈良	7,510	7,750	▲ 240	78	−	12	59	−	14	7	38	−	67	29	5	2	0	174	2
和歌山	5,610	5,600	10	11	−	−	3	−	1	2	0	−	3	7	2	2	−	16	−
鳥取	12,100	12,000	100	162	76	19	680	23	0	289	368	−	81	409	710	247	−	2,147	6
島根	16,200	16,100	100	199	24	104	937	0	5	324	609	0	196	379	377	245	6	2,246	1
岡山	28,200	28,100	100	1,319	36	90	776	149	41	167	419	−	711	584	758	88	−	3,008	3
広島	20,200	20,200	0	777	11	232	717	40	80	78	518	0	303	138	779	215	−	2,383	2
山口	16,600	16,300	300	557	−	765	840	92	14	342	392	−	778	506	681	27	0	3,596	4
徳島	10,300	10,300	0	70	62	3	260	27	4	113	116	−	32	1	70	1	−	366	−
香川	10,100	10,100	0	7	−	57	355	29	8	17	301	−	1,070	18	214	8	−	1,722	−
愛媛	12,900	12,700	200	28	−	42	251	−	3	89	159	−	353	204	163	1	−	1,014	−
高知	10,700	10,500	200	97	3	62	584	−	18	264	302	−	2	39	104	0	−	792	6
福岡	35,300	34,500	800	402	7	192	2,640	−	451	408	1,782	−	1,047	6,090	359	40	1	10,368	24
佐賀	24,600	23,700	900	125	97	365	1,838	12	33	291	1,502	−	292	5,671	362	9	1	8,539	6
長崎	9,450	9,460	▲ 10	16	−	4	1,302	9	3	44	1,244	2	81	127	1,509	32	0	3,056	6
熊本	33,000	31,900	1,100	50	200	243	7,777	26	121	356	7,233	41	614	1,408	1,518	157	6	11,723	28
大分	19,200	18,900	300	23	18	136	2,913	7	155	707	2,044	−	586	675	788	84	1	5,183	5
宮崎	14,100	13,500	600	1	23	1,703	6,661	10	17	508	6,095	30	16	160	2,576	34	0	11,151	3
鹿児島	18,000	17,600	400	1	−	926	3,162	−	7	200	2,954	0	91	184	1,142	91	1	5,597	3
沖縄	599	597	2	−	−	23	42	−	1	2	39	−	−	−	18	−	−	83	−

注１：主食用米は統計部公表の都道府県別の主食用米の面積。
　２：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年２月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。
　３：備蓄米は、地域農業再生協議会が把握した面積。
　４：加工用米及び新規需要米は、取組計画の届出面積。
　　なお、新規需要米のうちその他は、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの。以下同じ）の面積。
　５：麦、大豆、飼料作物、そば及びなたねは、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
　６：８年産畑地化面積は、８年度に畑地化促進事業で採択された面積。
　７：単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

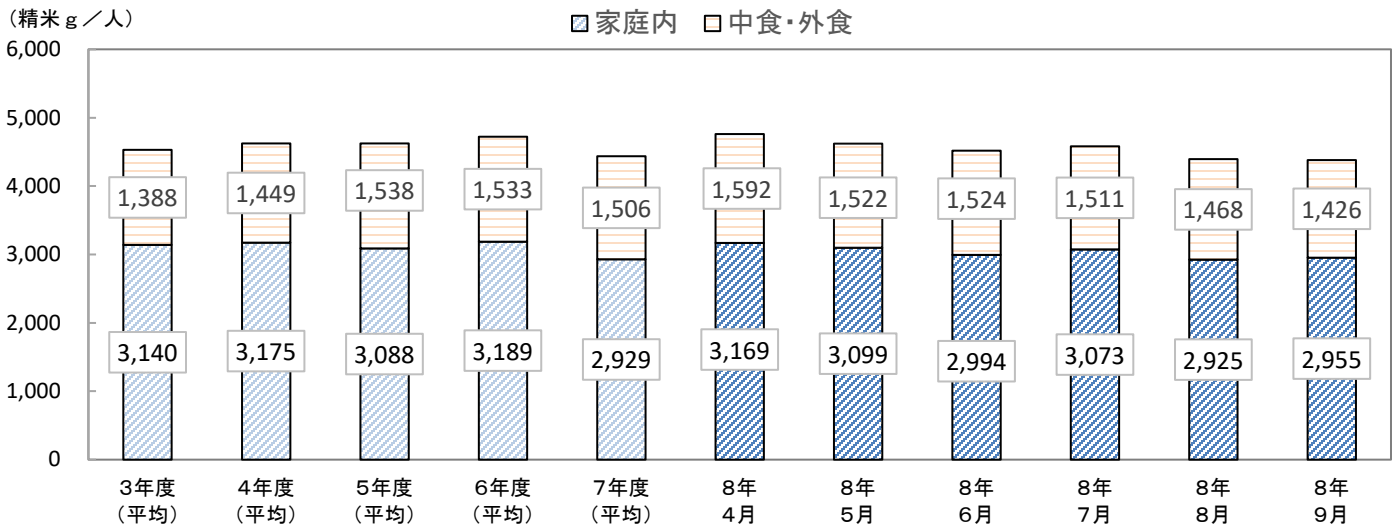
4　消費の動向

1　米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【 https://www.komenet.jp/ 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和８年９月分）によると、１人１カ月当たりの精米消費量は、対前年同月比▲0.9%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比▲0.5%、中食・外食では▲1.8%。

（１）１人１ヵ月当たり精米消費量



（精米g／人、%）

	精米消費量（g）					内訳比率（%）					前年同月比（%）				
	合計	家庭内	中・外食			合計	家庭内	中・外食			合計	家庭内	中・外食		
				中食	外食				中食	外食				中食	外食
令和3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
6年度	4,722	3,189	1,533	929	604	100.0	67.5	32.5	19.7	12.8	2.1	3.3	▲0.3	▲3.5	5.2
7年度	4,435	2,929	1,506	905	601	100.0	66.0	34.0	20.4	13.6	▲6.1	▲8.2	▲1.8	▲2.6	▲0.5
令和8年　4月	4,762	3,169	1,592	960	633	100.0	66.5	33.4	20.2	13.3	3.3	3.3	3.1	1.7	5.5
5月	4,621	3,099	1,522	906	617	100.0	67.1	32.9	19.6	13.4	6.7	9.0	2.4	0.1	6.0
6月	4,518	2,994	1,524	941	584	100.0	66.3	33.7	20.8	12.9	4.8	3.7	6.8	10.3	1.7
7月	4,584	3,073	1,511	911	599	100.0	67.0	33.0	19.9	13.1	11.6	13.4	7.9	9.0	6.4
8月	4,393	2,925	1,468	882	586	100.0	66.6	33.4	20.1	13.3	2.2	1.5	3.5	4.4	2.3
9月	4,381	2,955	1,426	834	593	100.0	67.5	32.5	19.0	13.5	▲0.9	▲0.5	▲1.8	▲3.7	1.2

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」
注１：令和８年９月分の有効調査世帯数は1, 583世帯。
２：令和３～７年度は各年４月から翌年３月までの平均値である。
３：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。
４：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量並びに世帯人員から推計、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。
５：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和３年度は平成27年国勢調査、令和４～７年度は令和２年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。
６：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「インターネットショップ」の順となっている。
- 精米購入経路別の購入単価は、「生協（店舗・共同購入含む）」が最も高く、次いで「米穀専門店」、「産地直売所」の順となっている※。
  ※　購入割合が有効調査世帯数の１％に満たない精米購入経路を除いた順である。
- 令和８年９月の家庭内の月末在庫数量は、6.4kgとなっている。

（２）精米購入時の動向

（ア）入手経路（複数回答）

（%）

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協（店舗・共同購入含む）	農協（店舗・共同購入含む）	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
令和 3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	－
令和 4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	－
令和 5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	－
令和 6年度	1.1	51.8	8.4	3.6	0.4	5.9	1.3	2.6	1.9	4.8	8.3	14.7	3.1	－
令和 7年度	1.3	52.0	7.6	4.1	0.5	4.8	1.3	2.6	1.8	5.0	10.0	14.2	3.3	－
令和8年4月	1.0	50.3	7.2	5.0	0.2	5.5	1.3	2.8	1.6	5.5	11.2	11.4	2.8	1,112
令和8年5月	1.0	52.4	6.4	4.6	0.2	5.1	1.2	2.2	2.5	5.1	9.7	13.0	2.7	1,175
令和8年6月	0.9	49.0	7.5	5.6	0.2	5.0	1.9	2.1	2.2	5.0	12.5	12.4	2.2	1,148
令和8年7月	1.4	50.6	6.8	6.0	0.4	4.3	1.0	2.5	1.7	4.8	12.7	10.9	2.1	1,057
令和8年8月	1.4	50.2	8.4	4.8	0.2	4.9	1.2	2.1	1.7	4.6	13.0	12.0	1.2	1,077
令和8年9月	0.8	51.3	6.9	5.0	0.0	5.1	1.4	2.9	1.4	5.9	10.1	13.8	1.6	1,031

注：令和３～７年度は各年４月から翌年３月までの平均値である。

（イ）精米購入経路別の購入単価（複数回答）

（円/kg）

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協（店舗・共同購入含む）	農協（店舗・共同購入含む）	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和 3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	－
令和 4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	－
令和 5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	－
令和 6年度	711	588	555	526	※680	604	521	634	533	400	683	－
令和 7年度	857	789	718	697	※758	813	749	825	769	543	788	－
令和8年4月	727	735	674	607	※1045	786	703	807	686	532	720	2,044
令和8年5月	802	702	650	617	※1063	760	678	821	758	567	691	1,895
令和8年6月	※778	696	633	601	※1791	789	807	766	723	524	696	1,791
令和8年7月	789	666	613	552	※862	700	854	761	720	526	655	1,706
令和8年8月	1,039	612	627	582	※929	641	596	739	672	529	656	1,644
令和8年9月	※648	584	532	473	※576	691	561	654	652	538	645	1,583

注１：デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。
２：購入単価は消費税を除く本体価格である。
３：表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の１%に満たないため参考値とする。
４：令和３～７年度は４月から翌年３月までの平均値である。

（ウ）家庭内の月末在庫数量

（kg/世帯、%）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
3年度	月末在庫数量	**6.2**	**6.1**	**5.8**	**5.8**	**5.7**	**6.2**	**6.9**	**7.1**	**6.9**	**6.8**	**6.8**	**6.7**	**6.4**	**▲ 1.5**
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	−
4年度	月末在庫数量	**6.6**	**6.6**	**6.4**	**6.5**	**6.4**	**6.3**	**6.6**	**6.8**	**7.0**	**6.8**	**6.5**	**6.6**	**6.6**	**3.1**
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	−
5年度	月末在庫数量	**6.0**	**6.1**	**6.1**	**6.0**	**5.8**	**5.8**	**5.9**	**6.0**	**6.1**	**6.0**	**5.9**	**5.6**	**5.9**	**▲ 10.6**
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	−
6年度	月末在庫数量	**5.9**	**5.7**	**5.9**	**5.6**	**5.8**	**6.0**	**6.4**	**6.6**	**6.9**	**6.6**	**6.2**	**6.1**	**6.1**	**3.4**
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	−
7年度	月末在庫数量	**6.2**	**5.9**	**6.1**	**6.3**	**6.3**	**6.6**	**6.7**	**6.7**	**6.7**	**6.5**	**6.4**	**6.3**	**6.4**	**4.9**
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	−
8年度	月末在庫数量	**6.2**	**6.2**	**6.3**	**6.0**	**6.0**	**6.4**							**6.2**	**▲ 3.1**
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21							2.21	−

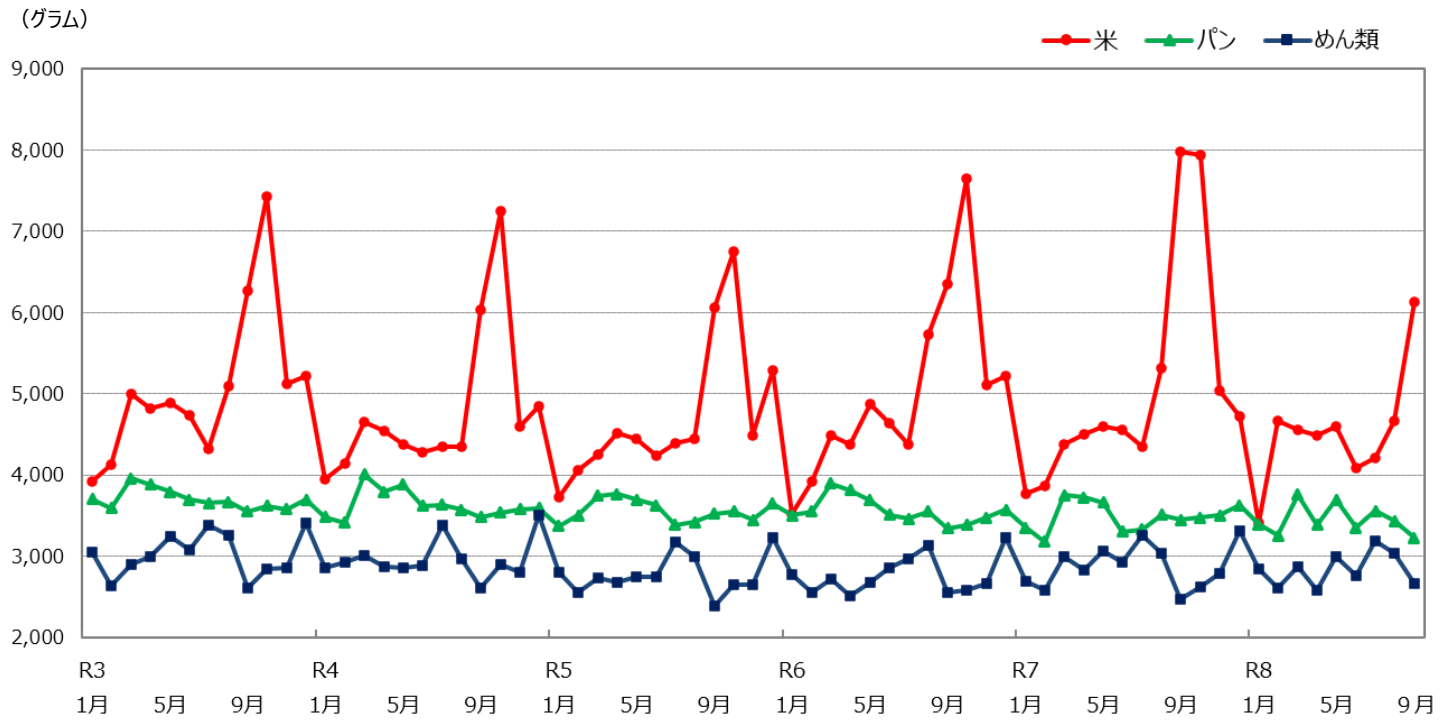
注１：地域ごとの世帯人員構成比が令和３年度は平成27年国勢調査、令和４～７年度は令和２年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。
２：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

２　購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 https://www.stat.go.jp/data/index.html 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和８年９月の米の購入数量は、対前年同月▲23.2%の6.1kg、パンは▲6.3%の3.2kg、めん類は＋7.6%の2.7kg。

１世帯当たり１か月間の購入数量の推移

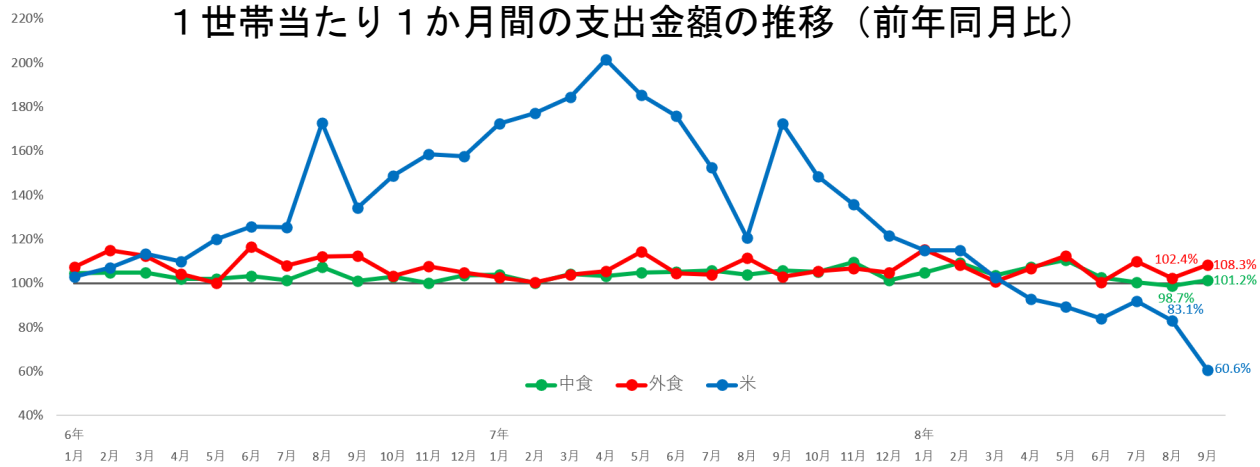


（グラム）

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和３年	**60,800**	94.2%	**44,345**	96.7%	**36,208**	95.2%
４年	**57,380**	94.4%	**43,571**	98.3%	**35,557**	98.2%
５年	**56,650**	98.7%	**42,680**	98.0%	**33,345**	93.8%
６年	**60,200**	106.3%	**42,702**	100.1%	**33,192**	99.5%
７年	**61,310**	101.8%	**41,812**	97.9%	**34,521**	104.0%
令和８年　１月	**3,410**	90.7%	**3,388**	101.1%	**2,844**	105.8%
２月	**4,660**	120.7%	**3,253**	102.4%	**2,610**	101.4%
３月	**4,560**	104.1%	**3,756**	100.1%	**2,864**	95.7%
４月	**4,490**	99.8%	**3,381**	90.8%	**2,574**	91.1%
５月	**4,590**	100.0%	**3,696**	101.0%	**2,997**	97.9%
６月	**4,080**	89.7%	**3,346**	101.4%	**2,764**	94.6%
７月	**4,210**	97.0%	**3,554**	106.8%	**3,182**	97.9%
８月	**4,660**	87.8%	**3,429**	97.7%	**3,039**	100.0%
９月	**6,130**	76.8%	**3,226**	93.7%	**2,659**	107.6%

資料：総務省「家計調査」家計収支編　二人以上の世帯
注１：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、１世帯当たり１か月間の８年９月の中食の支出金額は、対前年同月比＋1.2%、外食は＋8.3%。

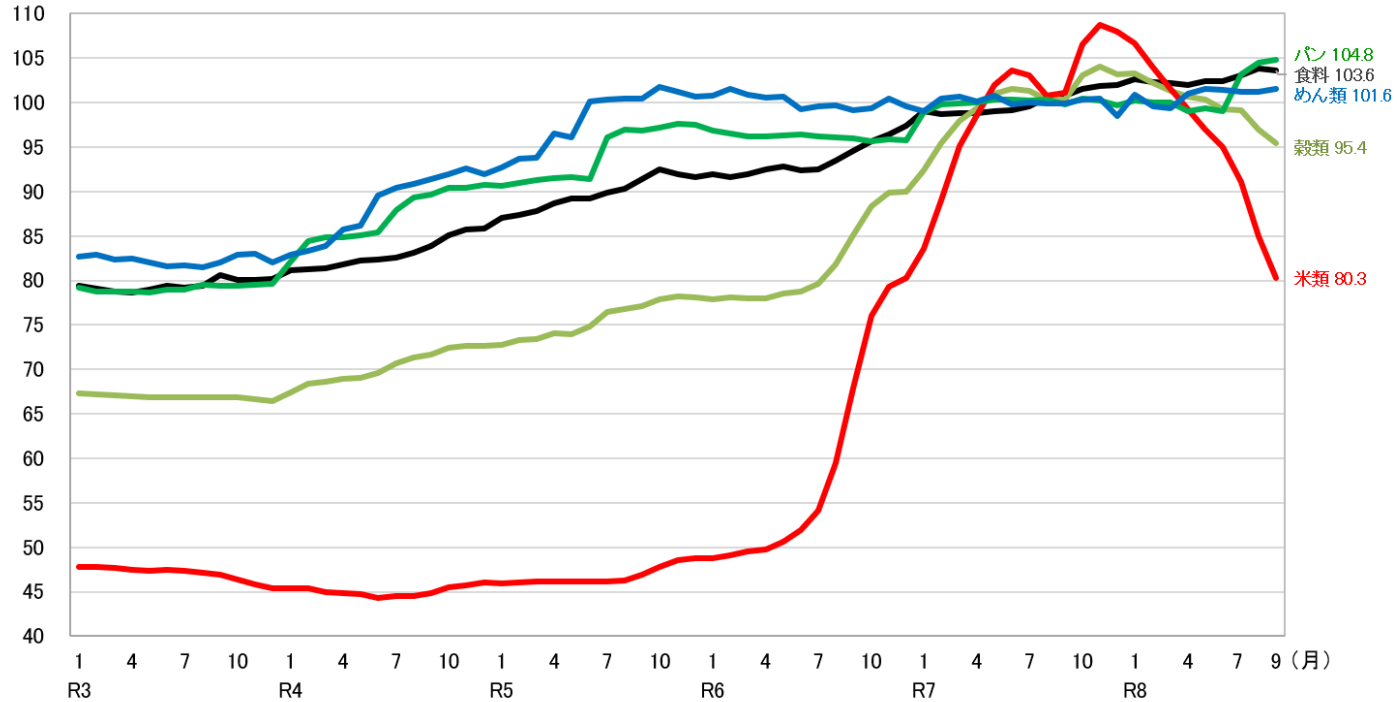


	穀類	米	パン	麺類	他の穀類	中食（主食的調理食品）	弁当	すし（弁当）	おにぎり・その他	調理パン	他の主食的調理食品
6年 1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
2月	106.8%	113.3%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%
9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%
10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%	99.9%
11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%	100.7%
12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%	104.7%
7年 1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%	103.4%
2月	117.6%	177.0%	94.2%	104.7%	110.1%	100.2%	102.5%	94.1%	101.8%	99.8%	104.7%
3月	120.6%	184.4%	96.1%	104.0%	109.7%	104.2%	106.9%	101.1%	104.1%	101.2%	104.9%
4月	128.9%	201.4%	98.4%	108.6%	121.7%	103.3%	99.5%	105.4%	100.0%	97.8%	108.8%
5月	127.1%	185.2%	102.5%	107.7%	115.7%	104.9%	102.5%	107.3%	100.9%	97.9%	109.4%
6月	122.4%	175.9%	97.7%	107.2%	108.8%	105.1%	101.2%	100.2%	109.2%	103.9%	112.2%
7月	115.8%	152.6%	98.5%	105.0%	110.7%	105.8%	103.6%	104.7%	106.9%	101.2%	110.3%
8月	105.2%	120.6%	98.5%	95.8%	96.4%	104.0%	101.9%	108.7%	106.5%	103.1%	101.4%
9月	129.5%	172.4%	101.3%	103.7%	109.5%	105.9%	102.9%	103.9%	109.0%	100.9%	111.3%
10月	122.4%	148.3%	102.0%	105.4%	111.8%	105.1%	106.7%	101.1%	103.1%	103.0%	107.9%
11月	115.2%	135.8%	103.2%	102.6%	112.8%	109.5%	110.1%	111.0%	103.5%	106.4%	111.0%
12月	109.6%	121.5%	100.7%	103.9%	110.9%	101.4%	99.7%	97.7%	94.1%	104.8%	107.0%
8年 1月	108.2%	114.8%	105.6%	103.5%	106.1%	104.8%	102.9%	107.7%	96.3%	104.9%	106.2%
2月	105.4%	114.8%	102.6%	97.2%	95.6%	109.3%	109.1%	116.5%	105.1%	106.0%	104.7%
3月	100.4%	102.5%	100.2%	98.5%	95.2%	103.7%	104.3%	104.1%	102.0%	103.6%	103.4%
4月	96.3%	92.8%	101.7%	94.5%	95.4%	107.3%	114.0%	102.7%	107.0%	104.8%	105.5%
5月	97.1%	89.4%	103.5%	101.2%	98.7%	110.5%	112.1%	111.7%	112.8%	110.5%	107.6%
6月	93.8%	83.9%	104.5%	95.3%	96.6%	102.7%	109.2%	101.8%	97.3%	102.9%	99.0%
7月	98.2%	91.8%	106.2%	96.9%	97.4%	100.3%	100.6%	102.2%	103.2%	105.2%	96.2%
8月	94.8%	83.1%	102.8%	101.5%	102.8%	98.7%	98.3%	97.4%	101.5%	104.7%	97.4%
9月	81.2%	60.6%	103.8%	101.5%	101.1%	101.2%	100.2%	102.3%	97.2%	104.8%	101.4%

	外食（食事代）	日本そば・うどん	中華そば	他の麺類外食	すし（外食）	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的外食
6年 1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年 1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%
2月	100.3%	104.4%	107.0%	93.3%	99.8%	100.5%	93.7%	115.4%	103.4%	95.8%	96.4%
3月	103.9%	100.8%	113.8%	101.7%	113.3%	105.4%	107.6%	100.9%	99.0%	106.9%	100.4%
4月	105.6%	98.2%	117.6%	122.2%	116.7%	96.4%	101.2%	116.6%	115.5%	99.2%	102.6%
5月	114.3%	111.0%	115.3%	114.2%	119.3%	106.1%	120.5%	131.7%	119.3%	119.1%	111.3%
6月	104.4%	108.0%	107.1%	97.0%	108.1%	100.9%	112.0%	111.3%	99.7%	91.4%	104.3%
7月	103.9%	107.9%	103.7%	115.8%	112.1%	100.5%	111.5%	108.5%	107.4%	107.0%	99.8%
8月	111.4%	114.4%	117.1%	116.3%	117.3%	111.2%	119.2%	112.4%	108.1%	111.6%	107.9%
9月	102.8%	108.9%	113.7%	112.7%	103.2%	102.8%	103.4%	109.0%	93.7%	104.1%	99.4%
10月	105.4%	111.7%	112.4%	102.8%	107.2%	109.1%	114.4%	108.6%	106.9%	116.4%	98.5%
11月	106.8%	109.2%	118.6%	126.2%	106.3%	111.2%	120.9%	99.7%	113.7%	117.2%	100.3%
12月	105.0%	110.4%	111.6%	128.2%	113.3%	103.4%	104.7%	101.7%	101.4%	111.6%	100.9%
8年 1月	115.2%	118.6%	107.8%	114.6%	124.8%	115.0%	129.4%	129.9%	119.7%	114.4%	107.0%
2月	108.3%	115.2%	108.4%	120.2%	121.3%	107.0%	107.3%	109.5%	84.6%	112.4%	107.3%
3月	100.9%	115.2%	105.1%	101.7%	104.7%	91.7%	113.7%	96.5%	82.8%	94.7%	105.9%
4月	106.6%	120.2%	103.8%	90.7%	101.9%	112.1%	105.8%	107.8%	98.5%	107.5%	106.2%
5月	112.2%	122.3%	109.1%	118.6%	113.3%	114.6%	107.5%	101.2%	127.4%	101.7%	112.2%
6月	100.4%	103.3%	102.5%	113.8%	98.9%	110.6%	101.1%	90.4%	101.6%	108.6%	96.4%
7月	109.8%	112.4%	115.9%	115.5%	106.6%	110.8%	119.4%	107.0%	121.5%	110.3%	106.7%
8月	102.4%	108.2%	98.2%	120.4%	107.0%	102.6%	110.0%	98.9%	103.0%	93.9%	100.8%
9月	108.3%	116.4%	105.9%	101.0%	101.3%	104.3%	121.4%	114.4%	138.2%	108.9%	105.4%

3　消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和７年基準）によると、令和８年９月の米類の指数は対前年同月比▲20.6%（対前月比▲5.5%）の80.3ポイント。



（令和7年＝100、指数）

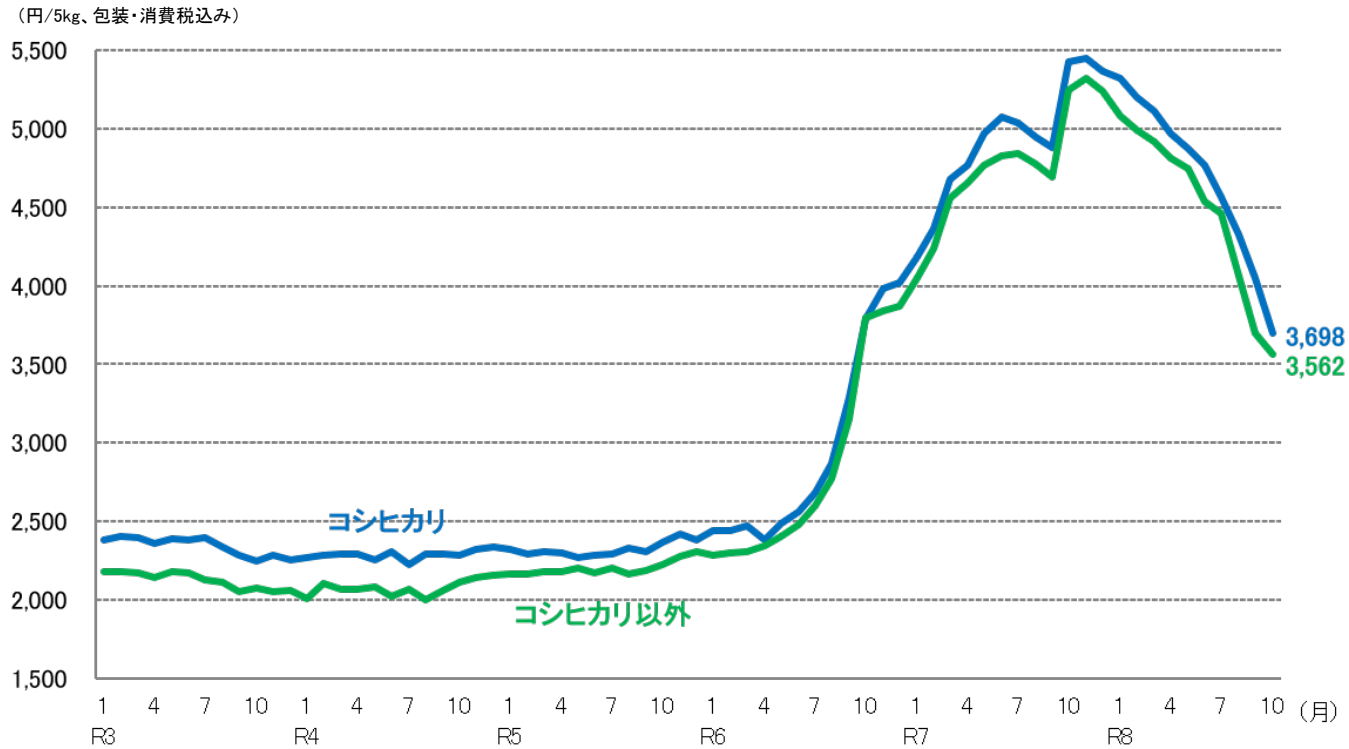
	食料	対前年（同月）比	穀類	対前年（同月）比	米類（うるち米）	対前年（同月）比	うるち米（コシヒカリ）	対前年（同月）比	パン	対前年（同月）比	めん類	対前年（同月）比
令和3年（平均）	**79.5**	0.0%	**66.9**	▲1.2%	**47.1**	▲3.2%	**47.6**	▲3.3%	**79.1**	▲0.5%	**82.3**	▲0.3%
4年（平均）	**83.0**	4.5%	**70.3**	5.0%	**45.0**	▲4.3%	**45.9**	▲3.5%	**87.1**	10.1%	**88.4**	7.4%
5年（平均）	**89.7**	8.1%	**75.6**	7.5%	**46.8**	3.8%	**47.4**	3.2%	**94.1**	8.1%	**98.2**	11.1%
6年（平均）	**93.6**	4.3%	**82.0**	8.5%	**59.7**	27.7%	**59.6**	25.8%	**96.2**	2.2%	**100.2**	2.0%
7年（平均）	**100.0**	6.8%	**100.0**	21.9%	**100.0**	67.5%	**100.0**	67.9%	**100.0**	4.0%	**100.0**	▲0.2%
令和8年　1月	**102.6**	3.7%	**103.3**	11.8%	**106.7**	27.7%	**106.7**	27.7%	**100.2**	1.3%	**100.9**	1.9%
2月	**102.3**	3.7%	**102.2**	7.2%	**104.0**	16.9%	**104.6**	17.7%	**100.0**	0.2%	**99.6**	▲0.9%
3月	**102.2**	3.4%	**101.3**	3.4%	**101.5**	6.7%	**102.0**	7.4%	**100.0**	0.1%	**99.4**	▲1.2%
4月	**102.0**	3.3%	**100.7**	1.3%	**99.3**	0.7%	**99.8**	1.7%	**99.0**	▲1.0%	**101.0**	0.9%
5月	**102.4**	3.3%	**100.3**	▲0.7%	**97.0**	▲4.8%	**97.7**	▲4.1%	**99.4**	▲1.0%	**101.6**	0.8%
6月	**102.4**	3.2%	**99.3**	▲2.1%	**95.0**	▲8.3%	**95.6**	▲7.9%	**99.0**	▲1.3%	**101.4**	1.6%
7月	**103.1**	3.5%	**99.1**	▲2.2%	**91.1**	▲11.6%	**91.8**	▲11.3%	**103.2**	3.1%	**101.2**	1.1%
8月	**103.8**	3.1%	**97.0**	▲3.4%	**85.0**	▲15.7%	**85.8**	▲15.0%	**104.5**	4.1%	**101.2**	1.3%
9月	**103.6**	2.8%	**95.4**	▲5.0%	**80.3**	▲20.6%	**81.4**	▲19.6%	**104.8**	5.0%	**101.6**	1.7%

資料：総務省「消費者物価指数」2025年基準、品目別価格指数（全国）

注１：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
　２：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
　３：令和３年～７年のデータは年平均であり、８年は月次データである。

4　小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和８年10月のうるち米の小売価格（５kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比▲31.8％（対前月比▲8.7％）の3,698円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比▲32.1％（対前月比▲3.7％）の3,562円。



（円/5kg、包装・消費税込み）

年平均	R3	R4	R5	R6	R7
コシヒカリ	**2,344**	**2,288**	**2,323**	**2,951**	**4,928**
前年比	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%	67.0%
コシヒカリ以外	**2,127**	**2,076**	**2,203**	**2,846**	**4,768**
前年比	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%	67.5%

月次（令和6年）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	**2,440**	**2,441**	**2,470**	**2,384**	**2,490**	**2,561**	**2,683**	**2,871**	**3,285**	**3,787**	**3,985**	**4,018**
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	**2,283**	**2,300**	**2,306**	**2,347**	**2,403**	**2,483**	**2,602**	**2,772**	**3,152**	**3,792**	**3,843**	**3,868**
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次（令和7年）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	**4,185**	**4,363**	**4,679**	**4,770**	**4,970**	**5,072**	**5,036**	**4,949**	**4,879**	**5,421**	**5,448**	**5,366**
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%	98.0%	87.7%	72.4%	48.5%	43.1%	36.7%	33.5%
コシヒカリ以外	**4,051**	**4,239**	**4,557**	**4,654**	**4,769**	**4,825**	**4,842**	**4,778**	**4,689**	**5,248**	**5,323**	**5,235**
前年同月比	77.4%	84.3%	97.6%	98.3%	98.5%	94.3%	86.1%	72.4%	48.8%	38.4%	38.5%	35.3%

月次（令和8年）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	**5,317**	**5,197**	**5,108**	**4,966**	**4,870**	**4,770**	**4,564**	**4,326**	**4,051**	**3,698**		
前年同月比	27.0%	19.1%	9.2%	4.1%	▲2.0%	▲6.0%	▲9.4%	▲12.6%	▲17.0%	▲31.8%		
コシヒカリ以外	**5,083**	**4,989**	**4,914**	**4,811**	**4,741**	**4,533**	**4,460**	**4,062**	**3,700**	**3,562**		
前年同月比	25.5%	17.7%	7.8%	3.4%	▲0.6%	▲6.1%	▲7.9%	▲15.0%	▲21.1%	▲32.1%		

資料：総務省「小売物価統計」動向編
注１：東京都区部における精米価格である（７日以内の特売分を除く）。
注２：コシヒカリは、国内産，精米，単一原料米（産地，品種及び産年が同一のもの），袋入り（5kg入り）
注３：コシヒカリ以外は、国内産，精米，単一原料米（産地，品種及び産年が同一のもの），袋入り（5kg入り），コシヒカリを除く

5　精米事業者におけるとう精数量実績の推移（速報）

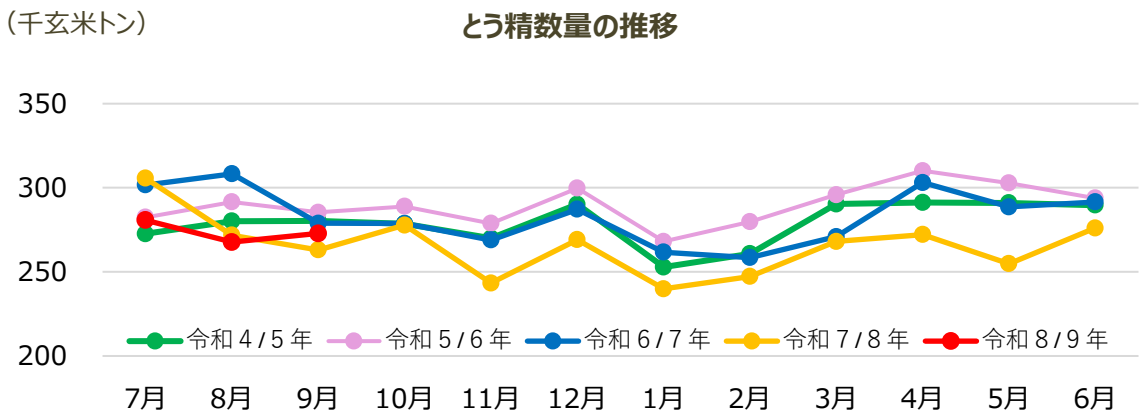
- 精米事業者による令和８年７月から９月のとう精数量は、前年（令和７/８年）の同期と比べ、減少（対前年差▲1.9万玄米トン、対前年比97.7%）。

○とう精数量の推移（速報）

（千玄米トン）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年計	7～9月計	対前年同期差	対前年同期比	対3カ年平均同期差	対3カ年平均同期比
①令和4/5年	272.7	280.1	280.3	278.6	270.0	290.1	252.9	260.8	290.3	291.2	291.0	289.7	3,347.7	833.1	－	－	－	－
②令和5/6年	282.5	291.5	285.3	288.9	278.8	299.8	268.1	279.7	295.9	310.1	302.8	293.8	3,477.3	859.3	+26.3	103.2%	－	－
③令和6/7年	301.7	308.3	278.9	278.7	268.9	287.2	261.7	258.5	271.0	303.1	288.6	291.5	3,398.0	888.8	+29.5	103.4%	－	－
（備蓄米除く）	(301.7)	(308.3)	(278.9)	(278.7)	(268.9)	(287.2)	(261.7)	(258.5)	(271.0)	(271.8)	(235.7)	(202.4)	(3,224.7)	(888.8)	(+29.5)	(103.4%)		
④令和7/8年	305.6	271.8	263.0	277.7	243.3	269.1	240.0	247.3	268.1	272.1	254.9	276.1	3,189.0	840.4	▲48.4	94.6%	－	－
（備蓄米除く）	(206.9)	(211.0)	(233.1)	(256.1)	(230.8)	(261.7)	(233.8)	(243.3)	(265.4)	(271.2)	(254.4)	(275.8)	(2,943.4)	(650.9)	(▲237.9)	(73.2%)		
3カ年平均（②～④）	296.6	290.5	275.7	281.8	263.7	285.4	256.6	261.8	278.3	295.1	282.1	287.1	3,354.7	862.9	－	－	－	－
令和8/9年	280.7	267.7	272.9										－	821.3	▲19.1	97.7%	▲41.6	95.2%
（備蓄米除く）	(280.7)	(267.7)	(272.9)										－	(821.3)	(+170.3)	(126.2%)	(－)	(－)

注１：とう精数量は、398の精米事業者の実績を集計した速報値。
注２：とう精数量は、玄米投入量である。



- 令和８年産の精米歩留り（令和８年７月から９月）は、88.8%。
- ５年平均（令和３年～令和７年）と比較すると、0.6%減少。

○令和８年産の精米歩留り（今回の調査結果）

（千トン）

	令和８年７月	８月	９月	10月	11月	12月	令和９年１月	２月	３月	４月	５月	６月	計
玄米使用数量【A】	11	25	64										99
製品出来高数量【B】	10	22	57										88
精米歩留り【B/A】	88.9%	88.2%	89.0%										88.8%

注）とう精数量実績（精米歩留り）は、398の精米事業者の実績を集計した速報値。

（参考）過去（令和３～７年産）の精米歩留り

3年産	4年産	5年産	6年産	7年産	5年平均
90.3%	90.0%	88.6%	89.2%	88.8%	89.4%

注）１　令和３～６年産の精米歩留りは、令和７年6月末時点の43事業者（大手卸売業者10社、地方卸売業者23社、米穀店10社）を対象に実施した調査結果。
　　２　令和７年産の精米歩留りは、398の精米事業者の令和７年７月～令和８年６月の実績（速報値）による平均。

6　米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

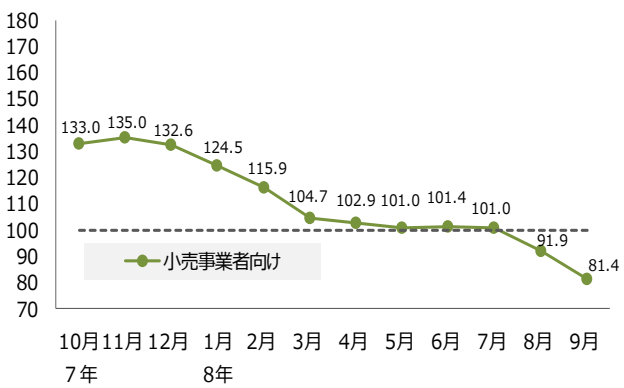
- 米穀販売事業者における令和８年９月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが104%、中食・外食事業者等向けが91%で、全体としては98%となっている。
- 前年同月を基準にした令和８年９月の販売価格の値動きは、小売事業者向け81.4、中食・外食事業者等向け109.5。

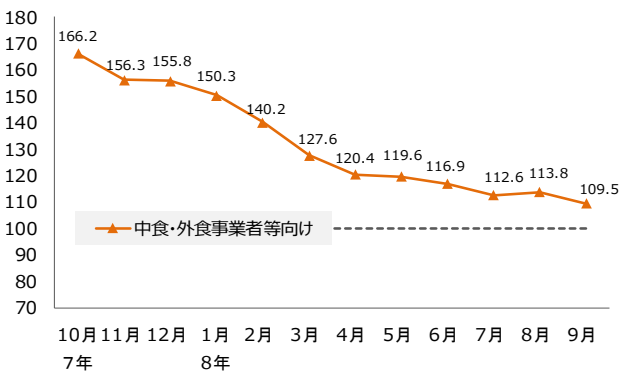
1　販売数量の動向（前年同月比）

	7年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月～12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%	93%	88%	94%	84%	99%	107%	92%	91%	92%
中食･外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%	90%	98%	93%	91%	94%	93%	90%	89%	94%
販売数量計	97%	92%	91%	94%	92%	92%	94%	87%	96%	100%	91%	90%	93%

	8年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年1月～12月計
小売事業者向け	87%	97%	100%	85%	85%	94%	101%	103%	104%				
中食･外食事業者等向け	90%	93%	93%	91%	92%	96%	94%	93%	91%				
販売数量計	89%	95%	97%	87%	88%	95%	98%	98%	98%				

2　販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）





資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注１：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ﾄﾝ以上の販売事業者である。

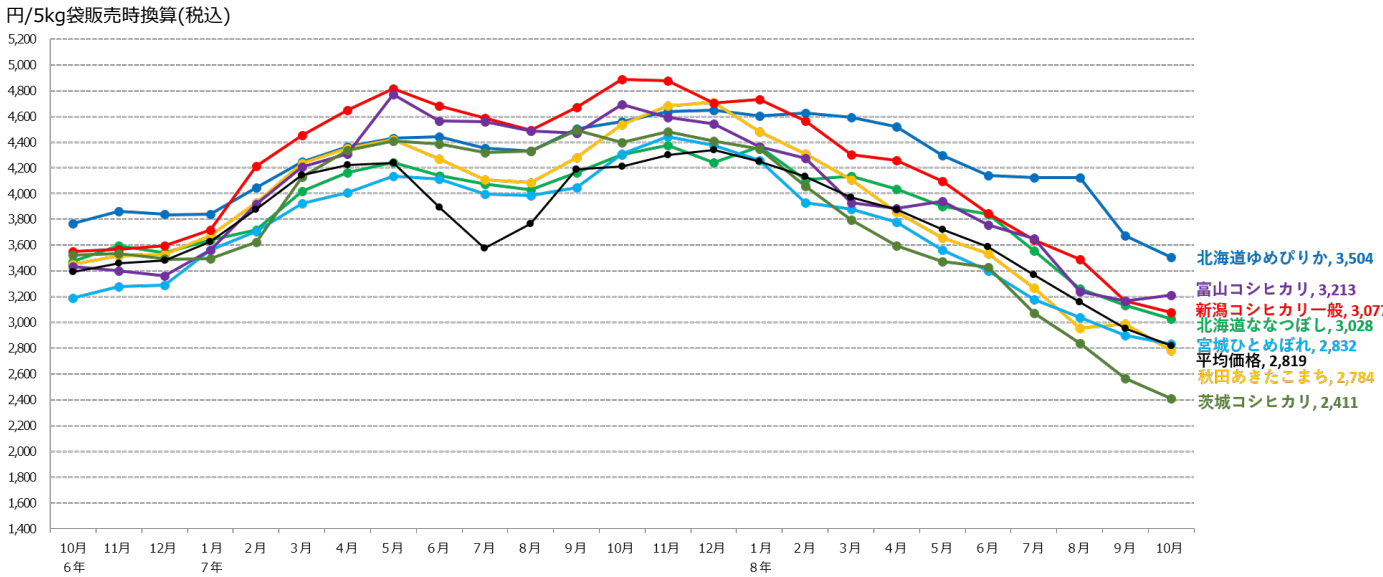
注２：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注３：令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注４：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

7　小売価格・販売数量等の推移（ＰＯＳデータ）

- 令和８年10月の小売価格（POSデータ）の平均価格（5kg当たり）は、対前月差▲133円（▲4.5%）、対前年同月差▲1,390円（▲33.0%）の2,819円。

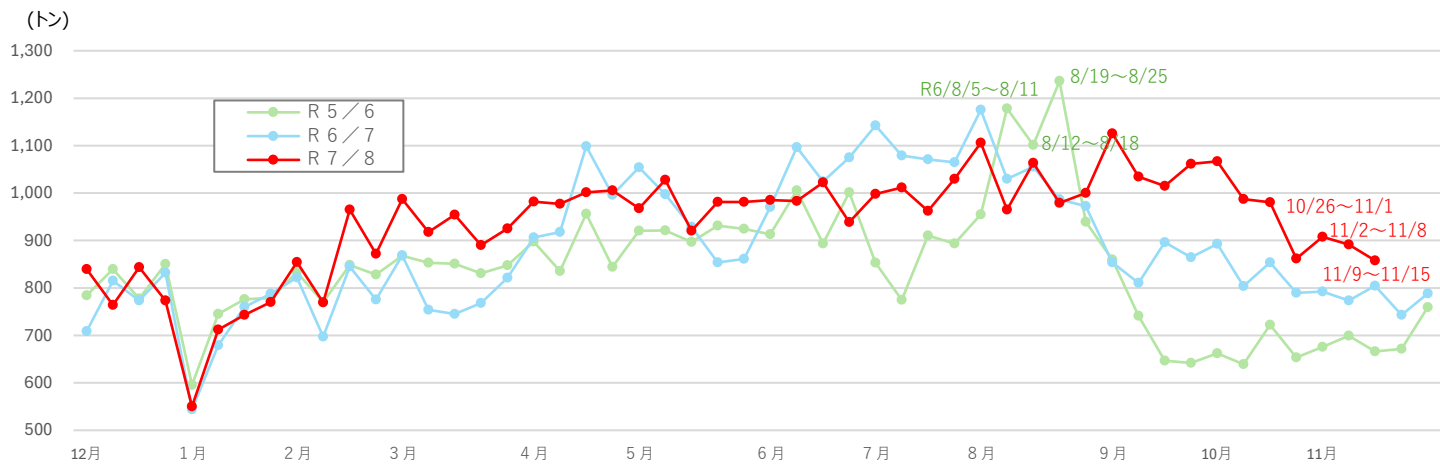


資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる 全ての精米の販売について５kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。
注5：価格に含む消費税は8%である。

- 販売数量については、令和８年２月から４月にかけ増加したものの、その後は平年並みに推移し、直近は新米の出回り等を背景に堅調に推移。
- 令和８年11月９日の週の販売数量は対前年同期＋6.7%、販売数量に占めるブレンド米等の比率は18%。

直近の販売状況（対前年同期）			
令和8年11月9日～11月15日	＋6.7%		
（参考）			
令和8年11月2日～11月8日	＋15.2%	令和7年11月10日～11月16日	＋20.7%
令和8年10月26日～11月1日	＋14.6%	令和7年11月3日～11月9日	＋10.7%



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販売価格														販売数量	
	11月	12月	8年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	前月差	前年同月差	8年10月	7年11月～8年10月
北海道　ななつぼし	4,373	4,242	4,363	4,107	4,138	4,033	3,901	3,842	3,559	3,264	3,135	3,028	▲107	▲1,273	285	3,829
北海道　ふっくりんこ	4,473	4,241	4,410	4,389	4,077	3,973	3,867	4,171	4,009	3,903	3,745	3,494	▲251	▲765	14	284
北海道　ゆめぴりか	4,635	4,647	4,602	4,624	4,592	4,520	4,297	4,140	4,123	4,124	3,674	3,504	▲170	▲1,055	211	2,523
青森　青天の霹靂	4,990	4,858	4,842	4,638	4,678	4,458	4,392	4,331	4,250	3,677	3,393	3,131	▲262	▲1,308	15	179
青森　はれわたり	4,487	4,442	4,393	4,156	4,144	4,033	3,855	3,606	3,379	3,095	2,704	2,582	▲122	▲1,770	41	373
青森　まっしぐら	4,376	4,197	4,164	3,865	3,616	3,649	3,570	3,453	3,315	2,972	2,660	2,487	▲173	▲1,731	50	534
岩手　銀河のしずく	4,706	4,640	4,486	4,350	4,148	4,009	3,809	3,606	3,347	3,201	2,787	2,682	▲105	▲1,787	53	594
岩手　ひとめぼれ	4,575	4,581	4,430	4,252	3,863	3,886	3,724	3,659	3,332	3,087	2,852	2,703	▲149	▲1,669	76	889
宮城　つや姫	4,803	4,780	4,540	4,293	3,953	3,668	3,922	3,409	3,304	3,272	3,115	2,800	▲315	▲1,615	19	359
宮城　ひとめぼれ	4,440	4,377	4,260	3,930	3,880	3,780	3,563	3,401	3,180	3,041	2,902	2,832	▲70	▲1,475	118	1,523
秋田　あきたこまち	4,682	4,707	4,479	4,308	4,106	3,858	3,655	3,537	3,269	2,957	2,993	2,784	▲209	▲1,753	215	2,806
山形　つや姫	5,088	5,138	5,054	4,611	4,702	4,529	4,550	4,378	4,004	3,853	3,702	3,475	▲227	▲1,150	53	778
山形　はえぬき	4,476	4,362	4,004	3,963	3,778	3,575	3,446	3,308	2,941	2,642	2,473	2,523	＋50	▲1,896	83	1,049
山形　雪若丸	4,525	4,469	4,284	4,135	4,006	3,922	3,750	3,621	3,343	2,982	2,858	2,558	▲300	▲1,850	52	406
福島　コシヒカリ	4,365	4,530	4,496	3,949	4,025	4,005	3,772	3,606	3,062	2,882	2,588	2,363	▲225	▲2,168	16	186
福島　天のつぶ	4,609	4,064	4,146	3,985	3,807	3,634	3,761	3,256	2,918	2,935	2,355	2,319	▲36	▲1,922	12	198
福島　ひとめぼれ	4,579	4,298	4,252	4,248	4,017	3,701	3,439	3,426	3,026	2,745	2,477	2,241	▲236	▲2,020	50	253
茨城　あきたこまち	4,391	4,186	3,862	3,666	3,468	3,442	3,235	3,018	2,674	2,591	2,793	2,446	▲347	▲1,998	94	607
茨城　コシヒカリ	4,481	4,409	4,345	4,060	3,798	3,597	3,476	3,427	3,072	2,840	2,566	2,411	▲155	▲1,986	234	1,113
栃木　コシヒカリ	4,816	4,756	4,526	4,249	3,811	3,713	3,522	3,295	3,089	2,896	2,600	2,843	＋243	▲1,867	22	481
栃木　とちぎの星	4,096	4,057	3,895	3,793	3,482	3,348	3,163	3,273	3,228	3,178	2,565	2,341	▲224	▲2,253	15	358
栃木　なすひかり	4,593	3,914	4,339	4,187	4,002	3,215	3,111	3,088	3,159	2,774	2,789	2,611	▲178	▲1,949	15	197
埼玉　彩のかがやき	4,413	4,059	3,838	3,815	3,790	4,084	3,669	3,490	3,921	2,983	2,380	3,080	＋700	▲1,119	8	166
千葉　コシヒカリ	4,649	4,616	4,401	4,224	4,024	3,965	3,484	3,346	3,142	2,952	2,868	2,560	▲308	▲2,016	56	507
千葉　ふさおとめ	4,153	4,186	4,067	3,826	3,977	3,808	3,710	3,334	3,111	2,911	2,663	2,579	▲84	▲1,768	65	536
千葉　ふさこがね	4,280	4,279	4,123	3,816	3,656	3,485	3,295	3,244	3,130	2,808	2,515	2,304	▲211	▲2,042	87	515
新潟　こしいぶき	4,399	4,141	4,061	4,087	3,793	3,673	3,512	3,185	2,897	2,555	2,808	2,702	▲106	▲1,751	49	846
新潟　コシヒカリ　一般	4,874	4,702	4,732	4,565	4,301	4,257	4,094	3,849	3,641	3,492	3,166	3,077	▲89	▲1,809	242	2,314
新潟　コシヒカリ　魚沼	5,139	5,112	5,114	5,076	4,964	4,831	4,767	4,482	4,241	4,077	3,890	3,644	▲246	▲1,450	38	424
新潟　新之助	4,910	4,698	4,633	4,688	4,366	4,368	4,240	4,203	4,028	3,804	3,492	3,159	▲333	▲1,759	100	772
新潟　みずほの輝き	4,722	4,608	4,388	4,070	3,879	3,679	3,596	3,350	3,259	3,031	2,725	2,487	▲238	▲2,310	54	482
富山　コシヒカリ	4,590	4,544	4,362	4,277	3,929	3,885	3,943	3,758	3,651	3,242	3,168	3,213	＋45	▲1,478	85	1,266
石川　コシヒカリ	4,758	4,496	4,384	4,251	4,073	3,809	3,787	3,701	3,396	3,163	3,188	3,166	▲22	▲1,665	42	647
石川　ひゃくまん穀	4,857	4,679	4,664	4,280	4,222	4,204	4,009	3,956	3,659	3,624	3,329	3,168	▲161	▲1,672	30	275
石川　ゆめみづほ	4,393	4,367	4,334	4,094	3,933	3,890	3,769	3,454	3,262	3,073	3,008	2,998	▲10	▲1,277	11	181
福井　いちほまれ	4,958	4,676	4,929	4,736	4,443	4,294	4,195	4,132	3,878	3,327	3,460	3,064	▲396	▲1,748	23	208
福井　コシヒカリ	4,667	4,865	4,875	4,769	3,968	4,213	4,055	3,556	3,521	3,136	3,073	3,100	＋27	▲1,187	16	153
福井　ハナエチゼン	3,929	3,443	3,784	4,285	4,079	3,954	3,431	3,248	3,266	3,024	3,000	2,925	▲75	▲891	25	205
長野　あきたこまち	4,552	4,774	4,466	4,060	4,001	4,011	3,902	3,597	3,277	2,974	2,734	3,066	＋332	▲1,259	6	169
長野　コシヒカリ	4,467	4,355	4,340	4,137	3,889	3,947	4,029	3,829	3,491	3,306	3,182	3,094	▲88	▲1,251	37	666
静岡　コシヒカリ	4,845	4,727	4,649	4,526	4,186	4,176	3,676	3,865	3,819	3,318	3,110	3,097	▲13	▲1,894	25	188
愛知　コシヒカリ	4,988	4,805	4,961	5,038	4,792	4,618	4,286	3,324	3,385	3,147	3,179	3,273	＋94	▲1,840	21	136
三重　コシヒカリ　一般	4,581	4,396	4,351	4,159	3,842	3,621	3,566	3,463	3,244	3,056	2,998	2,831	▲167	▲1,804	37	499
三重　コシヒカリ　伊賀	4,776	4,705	4,673	4,464	4,397	4,292	4,188	4,066	3,765	3,621	3,285	3,264	▲21	▲1,501	11	167
福岡　元気つくし	4,958	4,629	4,688	4,435	4,283	4,112	3,928	3,750	3,385	3,363	3,210	3,000	▲210	▲1,851	27	334
福岡　夢つくし	4,603	4,590	4,378	4,202	4,072	3,942	3,631	3,527	3,314	3,068	2,883	2,772	▲111	▲2,065	46	411
佐賀　さがびより	4,641	4,442	4,422	4,353	4,086	3,959	3,740	3,687	3,307	3,164	2,952	2,750	▲202	▲1,799	27	275
佐賀　夢しずく	4,364	4,249	4,206	4,209	3,844	4,002	3,741	3,692	3,450	3,090	2,812	2,866	＋54	▲1,535	13	177
大分　ヒノヒカリ	4,754	4,725	4,527	4,373	4,182	3,927	3,950	3,581	3,422	3,131	3,054	2,724	▲330	▲1,965	12	130
宮崎　コシヒカリ	4,532	4,472	4,277	4,118	4,011	3,880	3,664	3,571	3,109	3,130	2,993	2,926	▲67	▲1,586	25	327
宮崎　ヒノヒカリ	4,181	4,369	4,345	4,084	3,996	3,925	3,811	3,410	3,245	3,071	2,879	2,468	▲411	▲1,740	21	214
鹿児島　なつほのか	4,034	4,098	4,131	4,082	3,987	3,969	3,892	3,900	3,785	2,820	2,760	2,663	▲97	▲1,130	18	139
全POS取引平均価格	4,300	4,337	4,248	4,131	3,969	3,875	3,719	3,589	3,370	3,160	2,952	2,819	▲133	▲1,390		
全POS取引数量（ｔ）	3,448	3,539	3,204	3,683	4,232	4,210	4,446	4,192	4,347	4,769	4,505	4,214	▲291	＋571	4,214	48,789

（参考：ドラッグストア）

全POS取引平均価格	4,154	4,122	4,025	3,957	3,772	3,619	3,504	3,392	3,218	3,007	2,753	2,562	▲ 191	▲1,605

資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2： POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

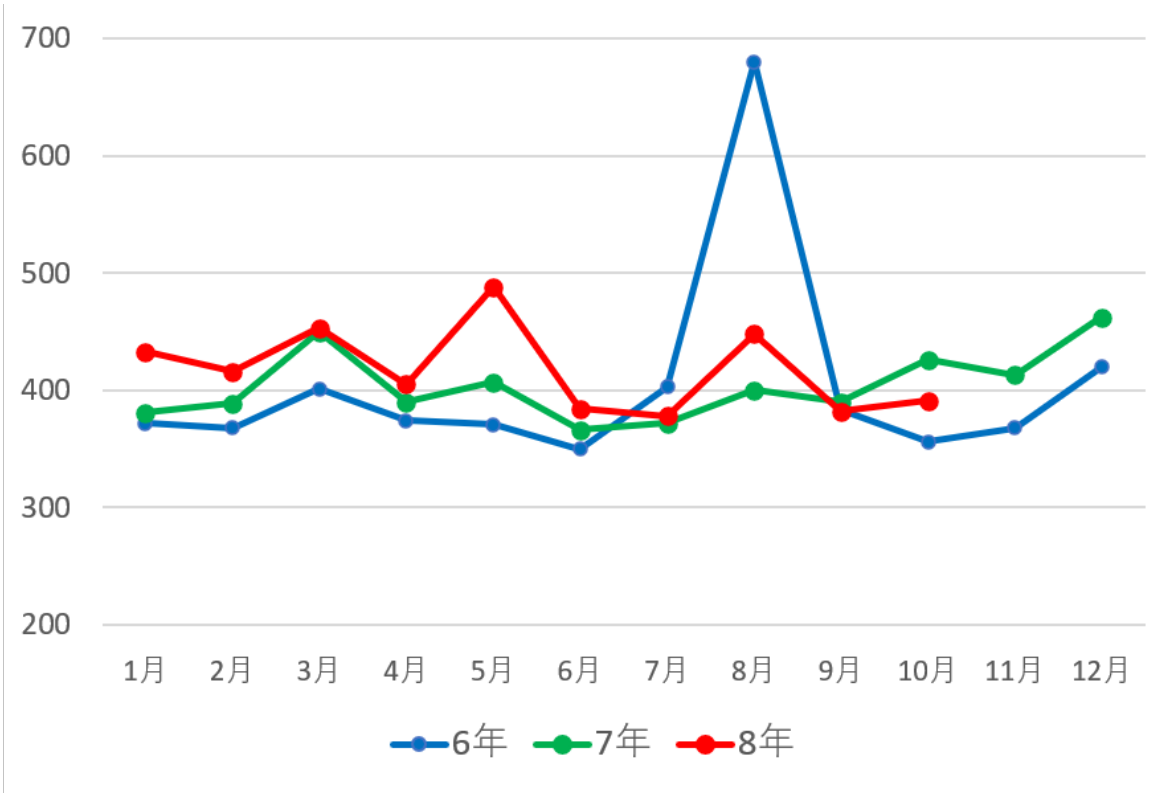
注3： POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4： 全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる 全ての精米の販売について５kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5： 価格に含む消費税は8%である。

【パックご飯の販売数量】

（単位：トン）



（単位:トン、%）

	6年	7年 ①	8年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	372	381	433	114%
2月	368	389	416	107%
3月	401	450	453	101%
4月	374	390	405	104%
5月	371	407	488	120%
6月	350	366	384	105%
7月	403	372	378	102%
8月	680	400	448	112%
9月	383	390	382	98%
10月	356	426	391	92%
11月	368	413		
12月	420	462		

資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

POSデータ　分類別販売個数　対前年同期比

分類コード	分類名	主な分類基準	7年11月	12月	8年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
米類			108%	99%	101%	97%	95%	97%	116%	96%	93%	90%	94%	93%
	米	精米、玄米、もち米	120%	102%	107%	109%	111%	111%	128%	100%	107%	94%	106%	102%
	包装餅	切り餅、板餅	106%	99%	101%	93%	93%	97%	113%	97%	95%	94%	98%	88%
	米飯加工品		93%	86%	85%	81%	81%	82%	100%	79%	73%	88%	84%	87%
	パックごはん（白米）	玄米や雑穀、タイ米でなく、赤飯や炊き込みごはんでもないパックごはん こんにゃくやコラーゲン入り、ふりかけ付きを含む	93%	90%	88%	80%	85%	85%	102%	82%	75%	90%	83%	86%
	かゆ	レトルトのおかゆ	101%	80%	83%	90%	79%	77%	94%	75%	69%	83%	85%	92%
	雑炊	レトルトの雑炊、おじや	113%	77%	74%	85%	63%	85%	109%	92%	82%	82%	87%	107%
	冷凍米飯加工品		111%	103%	110%	100%	101%	100%	117%	105%	101%	92%	96%	94%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、ドライカレー　などの米飯群	113%	103%	112%	100%	93%	93%	111%	93%	94%	86%	89%	85%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	94%	92%	96%	84%	88%	83%	102%	103%	84%	91%	96%	95%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご飯、オムライス、カレーライス	100%	100%	98%	92%	119%	115%	135%	115%	110%	95%	104%	97%
	惣菜		115%	115%	117%	119%	116%	118%	123%	116%	98%	101%	99%	102%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりとおかずがセットになった弁当	113%	116%	113%	115%	109%	111%	110%	109%	94%	101%	99%	101%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、細巻き、太巻き、恵方巻き	114%	117%	123%	123%	111%	114%	126%	109%	110%	104%	97%	98%
	弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅弁、オムライス、炒飯	129%	118%	128%	132%	148%	157%	171%	157%	119%	99%	103%	110%
パン・シリアル類			105%	102%	106%	104%	100%	101%	107%	103%	102%	96%	96%	96%
	食パン	食パン、クロワッサン、フランスパン	107%	105%	108%	106%	102%	102%	108%	106%	106%	100%	99%	98%
	菓子パン	果物、チョコレート、クリーム・ジャムを使用したパン	102%	99%	103%	103%	95%	99%	104%	98%	99%	95%	96%	96%
	調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、ホットドック	107%	107%	110%	103%	111%	107%	113%	112%	105%	93%	91%	93%
	シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク	100%	99%	100%	96%	103%	98%	110%	93%	97%	92%	88%	90%
麺類			110%	105%	109%	101%	100%	104%	110%	105%	103%	96%	97%	93%
	インスタント袋麺	袋入りのインスタントラーメン、そば、うどん	110%	105%	113%	100%	95%	108%	110%	105%	106%	103%	103%	97%
	カップ麺	ラーメン、そば、うどん等の即席麺	108%	105%	107%	97%	100%	103%	110%	108%	102%	93%	93%	92%
	生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、中華そば・焼きそば	108%	103%	108%	102%	100%	102%	108%	101%	101%	95%	98%	94%
	スパゲッティ	乾スパゲッティ、ゆでスパゲッティ	107%	103%	105%	103%	99%	102%	109%	100%	96%	97%	99%	90%
	冷凍麺	冷凍パスタ、そば、うどんなどの麺類	121%	111%	114%	112%	107%	112%	112%	110%	111%	102%	100%	95%
粉類（米粉を除く）			107%	103%	108%	100%	93%	101%	109%	98%	97%	104%	106%	95%
	小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉	109%	105%	106%	97%	96%	100%	103%	97%	98%	96%	100%	94%
	パン粉	パン粉、生パン粉	98%	99%	103%	99%	91%	97%	105%	97%	94%	97%	100%	98%
	プレミックス	加糖ミックス（ホットケーキなどの素）、お好み焼き粉、たこ焼き粉	112%	105%	112%	102%	94%	104%	116%	100%	99%	114%	114%	94%
（参考）	味噌	ルータイプの味噌、出し入り味噌	101%	99%	102%	98%	97%	96%	104%	95%	96%	98%	98%	95%
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	116%	103%	109%	103%	112%	120%	132%	119%	111%	90%	117%	74%
	米菓	煎餅、あられ、おかき	102%	98%	105%	101%	95%	103%	108%	102%	99%	96%	97%	92%
	清酒		99%	98%	100%	94%	88%	92%	104%	91%	94%	94%	97%	94%
	焼酎乙類		102%	99%	103%	98%	92%	92%	103%	93%	93%	93%	95%	90%

資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。
注5：「米飯加工品」の分類体系変更に伴い、「米飯加工品」のみ再集計を行っている。

5 輸出入の動向

1 米・米加工品の輸出実績

（1）米・米加工品の輸出実績の推移

2026年1～９月の米・米加工品の輸出額は519億円（対前年同期比+５%）となった。
うち米の輸出実績は対前年同期比+16%の115億円、パックご飯等は+６%の15億円、米粉及び米粉製品は+16%の0.8億円、米菓は+６%の46億円、日本酒は+２%の342億円。

品目名		2022年	2023年	2024年	2025年	2026年 1～９月	2026年 対前年同期比	(参考) 主な輸出先国・地域
米・米加工品 (①+②+③+④+⑤)	数量 (原料米換算)	53,931トン	58,472トン	67,922トン	70,529トン	47,697トン	-9%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	613億円	576億円	636億円	677億円	519億円	+5%	
①米 (援助米を除く)	数量	28,928トン	37,186トン	45,112トン	46,573トン	30,874トン	-11%	香港(13,522) アメリカ(9,896) シンガポール(6,361) 台湾(3,329) タイ(2,862)
	金額	74億円	94億円	120億円	139億円	115億円	+16%	
②パックご飯等 (加工米飯を含む)	数量	1,384トン	1,593トン	2,298トン	2,853トン	1,984トン	-2%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	727トン	837トン	1,208トン	1,499トン	1,043トン	-2%	
	金額	8億円	10億円	14億円	19億円	15億円	+6%	
③米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	173トン	101トン	123トン	97トン	106トン	+28%	台湾 アメリカ ドイツ タイ フランス
	原料米換算	213トン	125トン	152トン	120トン	131トン	+28%	
	金額	1.0億円	0.8億円	1.1億円	1.0億円	0.8億円	+16%	
④米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,523トン	4,565トン	4,656トン	4,047トン	2,923トン	-1%	アメリカ 台湾 香港 サウジアラビア 韓国
	原料米換算	3,845トン	3,880トン	3,958トン	3,440トン	2,485トン	-1%	
	金額	55億円	61億円	66億円	60億円	46億円	+6%	
⑤日本酒 (清酒)	数量	35,894 キロリットル	29,194 キロリットル	31,054 キロリットル	33,549 キロリットル	23,372 キロリットル	-6%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	20,218トン	16,444トン	17,492トン	18,897トン	13,165トン	-6%	
	金額	475億円	411億円	435億円	459億円	342億円	+2%	
米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品 (①+②+③)	数量 (原料米換算)	29,868トン	38,148トン	46,472トン	48,192トン	32,047トン	-11%	アメリカ 香港 シンガポール 台湾 タイ
	金額	83億円	105億円	136億円	159億円	131億円	+14%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注１：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。
注２：「（参考）主な輸出先国・地域」は2025年の輸出金額上位５か国・地域を記載。米に関しては、2025年の輸出数量（トン）を記載。
注３：「米・米加工品」及び「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の値は、ラウンドの関係で一致しないことがある。

（２）商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2026年1～９月の商業用の米の輸出は、輸出数量が30,874トン（対前年同期比▲11%）、輸出額115億円（対前年同期比+16%）と、数量が減少し、金額は増加。

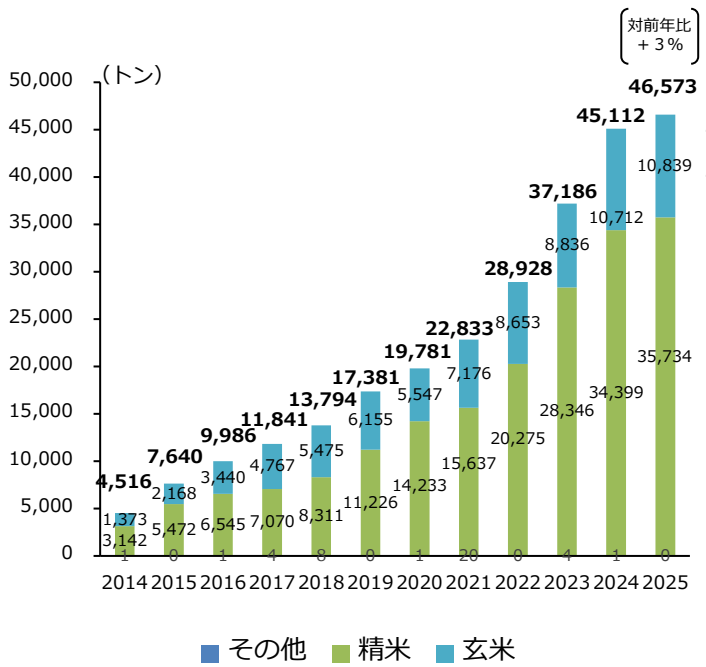
	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～9月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円
輸出合計	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	45,112 (+21%)	12,029 (+28%)	46,573 (+3%)	13,880 (+15%)	30,874 (−11%)	11,508 (+16%)
香港	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	13,474	3,267	13,522	3,571	7,785 (−24%)	2,556 (−1%)
アメリカ	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	8,784	2,527	9,896	3,140	6,455 (−12%)	2,542 (+11%)
シンガポール	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	6,406	1,353	6,361	1,545	4,474 (−2%)	1,393 (+35%)
台湾	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	3,577	1,016	3,329	1,037	2,218 (−11%)	752 (+1%)
タイ	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,787	461	2,862	812	2,185 (+10%)	707 (+30%)
カナダ	205	62	210	69	382	104	1,629	394	2,138	546	1,902	567	1,519 (+2%)	599 (+40%)
オーストラリア	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,351	460	1,253	480	953 (+1%)	458 (+34%)
イギリス	451	131	332	104	526	162	587	193	853	290	1,093	416	745 (−8%)	366 (+23%)
ドイツ	144	58	185	68	239	81	582	186	867	269	749	275	783 (+20%)	366 (+58%)
アラブ首長国連邦	58	25	96	45	130	49	389	116	487	172	590	218	347 (−23%)	162 (+2%)
フランス	112	49	173	72	237	93	395	135	473	172	553	209	423 (−9%)	217 (+30%)
スペイン	7	4	13	10	87	28	544	135	675	182	579	191	388 (−8%)	168 (+32%)
オランダ	110	40	92	33	93	31	293	85	420	130	473	168	339 (+4%)	153 (+39%)
イスラエル	2	2	13	8	43	17	252	82	370	118	368	126	266 (−10%)	109 (+12%)
メキシコ	―	―	―	―	―	―	133	37	332	98	332	112	248 (−8%)	116 (+38%)
ベトナム	159	46	167	48	219	54	296	74	330	89	377	106	166 (−33%)	64 (−7%)
スイス	24	14	57	27	60	28	243	76	356	103	231	103	156 (−19%)	89 (+14%)
モンゴル	347	58	115	25	248	44	178	35	248	54	318	77	151 (−34%)	47 (−11%)
グアム	12	9	3	5	2	6	8	9	113	37	137	75	89 (−20%)	53 (−11%)
ロシア	199	72	227	79	151	58	254	93	180	59	179	74	120 (−1%)	62 (+28%)
中国	1,002	321	575	219	764	262	526	170	172	64	59	30	38 (−21%)	30 (+15%)
その他	1,655	499	1,571	552	1,608	550	2,007	641	1,891	628	1,469	579	1,026	501
（参考）EU ※	629	219	757	272	957	317	2,253	672	3,110	971	3,186	1,135	2,425 (−2%)	1,129 (+35%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注１：2025年１～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注２：（　）内は対前年同期増減比である。
注３：「―」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注４：中国は上位20位には含まれないものの、重点国としていることから記載。
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

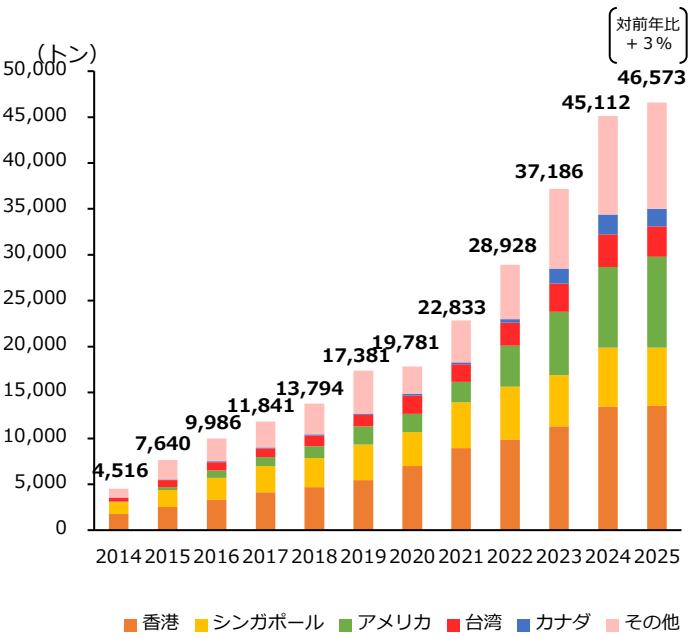
（３）2025年の米の輸出実績の主な増加要因

2025年の米（精米・玄米・籾・砕米）の輸出数量は46,573トン（対前年比＋３％）、輸出額は139億円（対前年比＋15%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香　港　13,522トン（対前年比＋0%）　3,571百万円（対前年比＋９％）

アメリカ　9,896トン（対前年比＋13%）　3,140百万円（対前年比＋24%）

シンガポール　6,361トン（対前年比-１％）　1,545百万円（対前年比＋14%）

カナダ　1,902トン（対前年比-11%）　567百万円（対前年比＋４％）

・　外食向けの需要増加等により、輸出が増加。

（４）パックご飯等の輸出数量及び金額の推移

2026年1～９月のパックご飯等の輸出は、輸出数量が1,984トン（対前年同期比▲2%）、輸出額が15億円（対前年同期比+6%）と、数量は横ばいで推移し、金額はわずかに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～9月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円
輸出合計	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (−6%)	593 (−10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	2,298 (+44%)	1,433 (+44%)	2,853 (+24%)	1,925 (+34%)	1,984 (−2%)	1,475 (+6%)
アメリカ	447	169	454	177	545	255	635	341	1,162	599	1,614	844	1,037 (−5%)	718 (+22%)
台湾	145	88	123	99	127	115	202	169	245	184	328	300	280 (+18%)	233 (+11%)
香港	261	170	215	126	312	178	280	175	267	157	268	232	206 (+2%)	153 (−11%)
オーストラリア	20	9	4	2	5	3	4	3	120	127	103	115	60 (−40%)	52 (−54%)
シンガポール	43	24	48	26	61	36	97	52	122	80	111	85	67 (−16%)	48 (−14%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18	73	68	53 (+34%)	42 (+29%)
タイ	75	34	83	39	57	26	69	32	82	42	106	62	87 (+5%)	59 (+27%)
ミャンマー	2	4	—	—	3	9	37	42	20	53	14	35	— (−100%)	— (−100%)
韓国	20	11	52	25	106	48	111	56	97	49	63	33	44 (−9%)	28 (+15%)
中国	68	43	44	27	55	29	16	10	16	12	21	29	11 (−18%)	11 (−49%)
カナダ	5	2	7	3	10	6	27	22	20	12	34	23	58 (+84%)	48 (+133%)
マレーシア	8	5	4	3	5	3	19	9	16	10	33	20	15 (−43%)	10 (−35%)
オランダ	4	5	1	2	4	7	5	9	7	11	13	19	5 (−42%)	7 (−44%)
フィリピン	3	3	2	2	5	7	11	10	4	5	4	4	2 (−15%)	2 (+24%)
ベトナム	66	69	47	36	49	43	23	20	20	17	13	10	15 (+73%)	13 (+93%)
イギリス	10	5	8	4	5	4	13	10	8	7	10	9	6 (−16%)	6 (+1%)
インドネシア	10	6	12	7	9	6	14	9	13	10	11	9	8 (+1%)	8 (+33%)
メキシコ	7	5	7	4	2	1	2	1	2	2	8	7	7 (+11%)	6 (+27%)
グアム	0	0	—	—	0	0	0	0	21	13	9	6	10 (+16%)	9 (+56%)
ブラジル	1	0	—	—	—	—	6	2	7	3	6	5	1 (−73%)	1 (−72%)
その他	12	7	20	12	23	13	22	22	25	23	10	12	12	19
（参考）EU ※	14	9	13	8	21	15	16	20	18	20	16	23	10 (−13%)	13 (−23%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注１：2025年１～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注２：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした加工穀物（粉等を除く）のうち米のものを集計。
注３：（ ）内は対前年同期増減比である。
注４：「−」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注５：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。
注６：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

（５）米粉の輸出数量及び金額の推移

2026年1～９月の米粉の輸出は、輸出数量が86トン（対前年同期比＋26%）、輸出額が64.2百万円（対前年同期比+16%）と、数量は大きく増加し、金額は増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～9月）	
	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）
輸出全体	226	48.4	72 (−68%)	36.8 (−24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (−47%)	49.6 (−27%)	90 (+18%)	73.1 (+47%)	76 (−16%)	71.6 (−2%)	86 (+26%)	64.2 (+16%)
台湾	−	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4	7.2	14	19.6	7 (+0%)	13.4 (+11%)
ドイツ	0	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	16	5.7	31	11.1	26 (−16%)	12.0 (+8%)
タイ	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53	26.7	14	9.9	0 (−100%)	0.3 (−97%)
アメリカ	184	29.4	−	2.3	34	13.0	20	8.7	2	7.1	8	7.7	38 (+375%)	14.8 (+146%)
フランス	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0	5.7	1	6.6	1 (+0%)	8.6 (+121%)
ロシア	8.0	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	10	9.2	6	4.3	— (−100%)	— (−100%)
シンガポール	−	0.3	—	1.4	2	3.9	5	6.1	4	6.5	2	4.0	6 (注5)	4.3 (+70%)
アラブ首長国連邦	—	—	1.0	0.2	—	0.3	0	0.5	—	—	0	2.6	— (注5)	— (−100%)
香港	—	0.3	2.0	1.1	2.0	1.7	3.0	2.0	—	0.3	0	1.3	6 (注5)	6.5 (+903%)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.5	0	1.2	0 (注5)	1.7 (+40%)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	2	1.0	—	0.7	0	1.0	1 (注5)	0.7 (+112%)
オーストラリア	—	—	—	—	—	0.2	—	—	1.0	1.6	0	0.7	— (注5)	— (−100%)
ポルトガル	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	0	0.4	— (注5)	— (注5)
エストニア	0	—	0	—	—	—	—	—	—	0.6	0	0.4	— (注5)	— (−100%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	0	0.4	— (注5)	— (−100%)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.8	—	0.3	— (注5)	— (注5)
オランダ	6	2.3	18	6.4	8	0.9	0	—	0	0.4	—	—	— (注5)	— (注5)
カナダ	0	—	—	—	—	0.2	—	—	0	0.2	—	—	— (注5)	— (注5)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	0.7	0	—	—	—	— (注5)	— (注5)
ベトナム	—	—	—	—	—	—	—	0.3	—	—	—	—	0 (注5)	0.4 (注5)
その他	—	—	—	—	8	1	—	0	—	—	—	—	0	1.6
（参考）EU ※	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	16	12.5	32	18.6	27 (−16%)	20.8 (+35%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2022年から2025年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
注3：「−」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注4：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。
注5：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2025年1～9月又は2026年1～9月の数量が1トン未満である若しくは貿易統計上2025年1～9月の実績が計上されていないため。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

（６）米粉麺等の輸出数量及び金額の推移

2026年1～９月の米粉麺等の輸出は、輸出数量が19.8トン（対前年同期比+37%）、輸出額が20.3百万円（対前年同期比+15%）と、数量は大きく増加し、金額は増加。

	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～9月）	
	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）
輸出全体	15.8	19.2	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (−12%)	27.9 (−8%)	33.4 (+31%)	37.6 (+35%)	21.3 (−36%)	24.7 (−34%)	19.8 (+37%)	20.3 (+15%)
アメリカ	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	15.1	21.3	5.8	9.1	2.0 (−48%)	2.8 (−52%)
ドイツ	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8	3.7	7.8	5.2	7.7 (+82%)	5.0 (+72%)
イタリア	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6	3.8	2.5	2.9	3.4 (+122%)	4.0 (+111%)
ベトナム	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	2.6	— (−100%)	— (−100%)
スペイン	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.6	1.7	1.9	3.4 (+101%)	4.0 (+113%)
香港	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.9	2.2	0.6	0.7	1.1 (+85%)	1.5 (+102%)
カナダ	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	—	—	0.4	0.6	— (−100%)	— (−100%)
オーストラリア	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	0.6	0.2 (−57%)	0.2 (−60%)
オランダ	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	0.2	0.3	— （注4）	— （注4）
インドネシア	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.4 (+75%)	0.4 (+63%)
ポルトガル	—	—	—	—	0.4	0.5	—	—	0.2	0.2	— (−100%)	— (−100%)
フランス	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	0.2	— （注4）	— （注4）
サウジアラビア	—	—	—	—	1.0	1.9	1.3	2.3	—	—	— （注4）	— （注4）
オーストリア	—	—	—	—	—	—	1.3	1.3	—	—	— （注4）	— （注4）
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	0.2	0.5	—	—	— （注4）	— （注4）
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	0.3	0.4	—	—	— （注4）	— （注4）
ミャンマー	—	—	—	—	0.5	1.0	—	—	—	—	— （注4）	— （注4）
シンガポール	—	—	—	—	1.0	0.7	—	—	—	—	— （注4）	— （注4）
スロベニア	—	—	—	—	0.6	0.6	—	—	—	—	— （注4）	— （注4）
中国	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	—	—	—	—	— （注4）	— （注4）
その他	0	0	1.1	1.5	—	—	—	—	—	—	1.5	2.3

資料：財務省「貿易統計」
注1：2022年から2025年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
注3：「ー」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注4：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2025年1～9月又は2026年1～9月の輸出実績が計上されていないため。

（７）米菓の輸出数量及び金額の推移

2026年1～９月の米菓の輸出は、輸出数量が2,923トン（対前年同期比-1%）、輸出額が45.7億円（対前年同期比＋6%）と、数量は横ばいで推移し、金額はわずかに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～9月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円
輸出合計	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (−12%)	5,503 (−2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	4,656 (+2%)	6,571 (+8%)	4,047 (−13%)	5,959 (−9%)	2,923 (−1%)	4,568 (+6%)
アメリカ	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,279	1,777	1,066	1,508	823 (+6%)	1,282 (+18%)
台湾	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	1,056	1,528	987	1,416	712 (−7%)	1,189 (+12%)
香港	629	749	718	863	548	718	656	945	552	829	564	877	347 (−14%)	574 (−6%)
サウジアラビア	335	215	380	252	462	360	273	263	315	331	306	348	200 (−5%)	233 (−0%)
韓国	65	77	95	118	141	192	211	309	233	364	172	285	109 (−15%)	172 (−18%)
シンガポール	227	267	233	281	193	283	174	292	154	268	121	206	94 (−0%)	135 (−16%)
ベトナム	90	195	93	210	95	218	83	208	91	241	79	180	30 (−50%)	68 (−50%)
カナダ	35	41	40	52	38	51	60	90	76	113	98	167	68 (−10%)	115 (−11%)
タイ	80	104	96	121	95	127	95	134	104	150	80	132	65 (+14%)	110 (+20%)
オーストラリア	108	96	135	118	160	132	146	140	111	115	120	127	71 (−4%)	78 (−6%)
マレーシア	53	56	89	101	66	76	75	98	73	100	57	81	33 (−20%)	52 (−10%)
オランダ	68	73	93	114	65	94	83	119	77	110	41	76	34 (+14%)	67 (+21%)
フィリピン	26	27	33	33	20	26	31	38	33	51	37	63	33 (+28%)	53 (+23%)
ブラジル	26	27	24	24	28	30	40	49	39	47	37	51	27 (+9%)	40 (+17%)
イギリス	21	34	13	20	14	19	19	35	29	57	24	50	21 (+21%)	51 (+37%)
グアム	21	27	22	34	19	30	19	35	36	65	23	44	15 (+1%)	28 (−1%)
スイス	14	21	13	20	10	19	13	28	18	41	18	42	10 (−23%)	18 (−34%)
北マリアナ諸島	18	25	25	37	19	32	15	30	16	31	17	34	12 (−3%)	26 (+4%)
フランス	13	14	12	16	14	20	13	20	13	23	17	32	16 (+10%)	30 (+13%)
中国	76	139	220	315	112	186	86	163	21	35	13	25	12 (+53%)	26 (+77%)
その他	196	145	272	200	205	203	237	226	331	295	170	217	189	219
（参考）EU ※	209	148	271	199	174	175	219	212	296	251	150	196	178 (+82%)	211 (+50%)

資料：財務省「貿易統計」
注１：2025年１～12月の輸出金額上記国・地域を記載。
注２：（　）内は対前年同期増減比である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

（８）日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2026年1～９月の日本酒の輸出は、輸出数量が23,372キロリットル（対前年同期比▲6%）、輸出額が342億円（対前年同期比+2%）と、数量はわずかに減少し、金額は横ばいで推移。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～9月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円
輸出合計	21,761 (−13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (−19%)	41,063 (−14%)	31,054 (+6%)	43,456 (+6%)	33,549 (+8%)	45,879 (+6%)	23,372 (−6%)	34,242 (+2%)
中国	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	5,323	11,671	6,660	13,304	4,281 (−10%)	9,334 (−0%)
アメリカ	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	8,003	11,442	7,720	11,045	5,734 (−5%)	8,316 (−2%)
香港	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	2,015	5,117	2,030	4,824	1,494 (−2%)	3,432 (−8%)
韓国	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	4,894	3,743	5,483	4,395	3,724 (−8%)	3,625 (+13%)
台湾	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,890	2,670	3,035	2,698	1,832 (−12%)	1,988 (+11%)
シンガポール	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	702	1,484	687	1,504	510 (+4%)	1,186 (+13%)
カナダ	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	926	1,041	1,309	1,312	1,063 (+11%)	1,109 (+12%)
オーストラリア	525	491	747	730	806	932	532	645	678	782	654	844	485 (+0%)	633 (+2%)
フランス	222	213	438	490	427	524	370	488	436	552	466	628	350 (−5%)	531 (+9%)
イギリス	220	215	397	444	484	607	402	544	422	637	431	617	297 (−7%)	486 (+6%)
タイ	498	225	457	212	681	427	619	380	606	407	625	479	447 (−3%)	379 (+3%)
ベトナム	342	279	328	298	693	706	388	453	340	411	374	471	222 (−1%)	326 (+25%)
マレーシア	309	278	334	334	582	626	312	381	362	395	369	443	241 (−4%)	307 (+2%)
オランダ	288	178	460	273	484	341	323	318	461	365	495	405	342 (−8%)	332 (+6%)
ドイツ	402	207	623	318	664	358	607	321	614	382	599	365	470 (−6%)	311 (+8%)
イタリア	242	89	391	163	494	198	429	229	384	269	370	296	316 (+1%)	280 (+6%)
スペイン	81	49	195	154	263	163	218	170	268	225	281	232	203 (+6%)	192 (+12%)
ブラジル	146	76	272	152	344	178	329	189	279	192	347	220	316 (+17%)	201 (+19%)
マカオ	44	179	111	563	93	318	75	254	50	142	58	177	44 (+8%)	132 (+2%)
アラブ首長国連邦	41	38	107	175	158	257	48	93	89	164	82	145	19 (−71%)	31 (−75%)
その他	684	633	1,119	987	1,478	1,415	1,256	1,191	1,314	1,366	1,473	1,476	980	1,112
（参考）EU ※	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,463	2,084	2,619	2,293	1,894 (−6%)	1,872 (+4%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2025年１～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

2　米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について
（輸出拡大実行戦略のうち「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の輸出目標等）

1．国別輸出額目標

国名	2024年実績※	2030年目標※	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	136億円	922億円	－
米国	32億円	216億円	・　西海岸・東海岸の主要都市や日系事業者だけでなく、中部などの地方都市の市場の開拓及び非日系のレストランやスーパーを中心とした商流構築の拡大が課題 ・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、寿司やおにぎり等の米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、上記課題の克服を図る ・　有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
ＥＵ・英国	13億円	176億円	・　日本食の需要拡大にあわせて、日本産米のプロモーション等を実施しているが、輸出実績は小規模で現地に十分浸透していない ・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、寿司やおにぎり等の切り口で各国における非日系を含めた市場開拓・拡大を図る ・　品目団体による展示会への出展や商談会の開催のほか、他品目との連携による顧客の深掘りや、拡大するグルテンフリー市場において米粉・米粉製品の需要開拓を図る ・　容器・包装等の各種規制への対応に必要な取組を支援する ・　英国のCPTPP加入に伴う関税撤廃を追い風に更なる輸出拡大を図る ・　有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
シンガポール・台湾・香港	61億円	141億円	・　輸出事業者が日系外食店・小売店を中心に需要を開拓しているが、一部では日本産米同士の競合が生じている ・　他国産ジャポニカ米が安価で販売されており、価格による競争は限界 ・「冷めてもおいしい」といった日本産米の特性を訴求し、既存の販路に加え、非日系のレストランやスーパーとの商流やECサイトなど新たな販路の構築により更なる需要開拓を図る ・　高級外食店・小売店に加え、手軽に食べられることが人気のおにぎり等のプロモーションを通じて日本産米の更なる市場開拓を図る
中国	0.8億円	128億円	・　指定精米工場及び登録くん蒸倉庫の追加や原発事故に伴う輸入規制の即時撤廃を、政府一丸となって強く働きかける ・　くん蒸対応の不要なパックご飯の需要拡大、認証の取得や必要な機械・設備の導入等を支援 ・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　インバウンド向けを含め、日本料理店等をターゲットとしたプロモーションやバイヤー招へい等を通じた商流構築を推進
カナダ	6億円	104億円	・　炊飯の習慣が必ずしも一般的ではない中で、より簡便に日本産米を食することが可能なパックご飯の需要拡大を図りつつ、寿司等の日本食の広がりに応じた日本産米の需要開拓を図る
その他（中東、豪州等）	24億円	157億円	・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

※　四捨五入の関係で内訳の計と合計が一致しないことがある

2．輸出産地の育成・展開

育成すべき輸出産地	
【現状（2024年）】フラッグシップ輸出産地６産地 【目標（2030年）】フラッグシップ輸出産地30産地を目指す	
現状・課題	方策
・　供給が追いつかず、旺盛な海外需要に応えきれていない ・　他国産に比べ割高で、国際競争力も十分でない	・　農地の大区画化等の基盤整備、農地の集積・集約化による分散錯圃の解消等の生産基盤の強化の推進、官民をあげた多収品種の普及・開発の拡大、スマート農業等と低コスト生産技術の導入・定着、輸出産地の規模拡大等に伴う精米施設・乾燥調製施設の整備等により、低コストで生産できる大規模輸出産地の形成や海外需要のある有機米の作付け拡大を推進

3．加工施設等の整備及び認証の取得

現状・課題	方策
・　輸出先国・地域の規制等への対応が十分進んでいない ・　物流における低コスト化や輸送効率の改善が十分行われていない	・　パックご飯や加工米飯について、輸出先国・地域の規制に対応するための国際認証等の取得や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援 ・　生産者と輸出事業者等のマッチングを促進する等、生産から販売までの国内外一貫したサプライチェーンの構築を推進 ・　国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4．品目別団体を中心とした販路開拓

現状・課題	方策
・　更なる輸出拡大が見込める主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域での市場開拓が不十分 ・　海外における日本産米の理解醸成が十分でない	・　（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）による輸出国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携 ・　現地ニーズを踏まえた商品提案や商流構築を行うため、現地にエージェントを設置 ・　輸出支援プラットフォーム等とも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をＰＲするなど、マーケットに応じた訴求を図る ・　インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

３　ＭＡ米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html 】

（単位：千玄米トン）

	米　国	タ　イ	中　国	オーストラリア	その他	合　計	うち一般輸入	うちSBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	－	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	－	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	－	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	－	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度	346	286	42	70	24	767	649	100
令和7年度	506	143	69	28	21	767	655	100
令和8年度（10月28日時点）	272	71	27	0	17	387	346	37

資料：　農林水産省「米をめぐる関係資料」
　　※ＳＢＳ輸入数量の単位は千実トン。
注：１　各年度の輸入契約数量の推移。
　　２　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。
　　３　千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。
（参考）ＭＡ米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、例年600～800トン程度

4　加工原材料用に係る政府所有ＭＡ米の見積合せ結果（令和８年度）

（単位：実トン）

令和8年度（うるち）		令和7年度（うるち）	
令和8年4～6月分（長期契約）	25,281	令和7年4～6月分（長期契約）	30,370
4月分（月別契約）	256	4月分（月別契約）	397
5月分（月別契約）	295	5月分（月別契約）	283
6月分（月別契約）	352	6月分（月別契約）	512
令和8年4～6月小計	26,184	令和7年4～6月小計	31,562
7～9月分（長期契約）		7～9月分（長期契約）	35,040
7月分（月別契約）		7月分（月別契約）	196
8月分（月別契約）		8月分（月別契約）	259
9月分（月別契約）		9月分（月別契約）	300
令和8年7～9月小計		令和7年7～9月小計	35,795
10～12月分（長期契約）		10～12月分（長期契約）	34,583
10月分（月別契約）		10月分（月別契約）	252
11月分（月別契約）		11月分（月別契約）	280
12月分（月別契約）		12月分（月別契約）	297
令和8年10～12月小計		令和7年10～12月小計	35,412
令和9年1～3月分（長期契約）		令和8年1～3月分（長期契約）	32,478
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	253
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	291
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	236
令和9年1～3月小計		令和8年1～3月小計	33,258
令和8年度うるち合計	26,184	令和7年度うるち合計	136,027

令和8年度（もち）		令和7年度（もち）	
令和8年4～7月分	3,831	令和7年4～7月分	2,053
8～11月分		8～11月分	2,908
令和8年12～令和9年3月分		令和7年12～令和8年3月分	3,968
令和8年度もち合計	3,831	令和7年度もち合計	8,929

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

5　ＳＢＳ輸入米の見積合せ結果（令和８年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回（令和8年9月25日）	一般米	7,487	0	1,907	40	34	0	0	0	8,600	100	18,168
	砕精米	2,000	100	240	0	0	0	0	0	160	0	2,500
	計	9,487	100	2,147	40	34	0	0	0	8,760	100	20,668
第2回（令和8年10月28日）	一般米	6,789	0	856	0	0	0	0	0	5,801	0	13,446
	砕精米	1,700	0	580	0	0	0	0	0	220	0	2,500
	計	8,489	0	1,436	0	0	0	0	0	6,021	0	15,946
令和8年度計	一般米	14,276	0	2,763	40	34	0	0	0	14,401	100	31,614
	砕精米	3,700	100	820	0	0	0	0	0	380	0	5,000
	計	17,976	100	3,583	40	34	0	0	0	14,781	100	36,614
令和7年度計	一般米	52,573	3,977	7,156	180	1,400	240	11,421	0	13,005	48	90,000
	砕精米	2,628	1,760	2,120	600	0	0	1,722	0	1,170	0	10,000
	計	55,201	5,737	9,276	780	1,400	240	13,143	0	14,175	48	100,000
令和6年度計（参考）	一般米	55,104	1,736	4,996	90	980	0	11,126	0	15,968	0	90,000
	砕精米	2,992	780	2,260	108	0	0	3,000	0	860	0	10,000
	計	58,096	2,516	7,256	198	980	0	14,126	0	16,828	0	100,000
令和5年度計（参考）	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計（参考）	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計（参考）	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6　CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和8年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第１回 （令和８年５月26・27日）	一般米	1,240	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,240	0
第２回 （令和８年７月28日）	一般米	1,240	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,240	0
第３回 （令和８年９月29日）	一般米	837	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	837	0
令和8年度計	一般米	3,317	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	3,317	0
令和7年度計 （参考）	一般米	7,200	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	7,200	0
令和6年度計 （参考）	一般米	6,960	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,960	0
令和5年度計 （参考）	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 （参考）	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 （参考）	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

６　主食用米以外の情報

１　加工用米及び新規需要米等の生産状況

（１）加工用米の生産量

（単位：玄米トン）

	うるち米	もち米	合計	（参　考） 全国流通	（参　考） 地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年産	204,855	67,462	272,317	102,366	175,007
7年産	191,447	52,571	244,018	82,936	163,015
8年産	191,624	59,450	251,074	82,222	168,852

資料：農林水産省「加工用米生産量」、「令和８年産加工用米の取組計画届出状況」
注１：「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。
注２：うるち米、もち米及び合計について、令和７年産以前の生産量は、実績の数量。
　　令和８年産は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。
注３：参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるものの合計。地域流通は、取組主体が都道府県生産出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。
注４：参考の平成27年産以降は、取組計画の認定・届出ベースの値。このため、合計と一致しない。
注５：ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

（２）新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

単位：面積 ha、生産数量見込み 玄米トン

	新規需要米 合　計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲（稲発酵粗飼料用稲）	新市場開拓用米（輸出用米等）		酒造用米		バイオエタノール用米		その他（青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの））		（参　考） 加工用米	
	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量
平成22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	—	—	397	2,488	508	535	39,327	212,829
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	—	—	415	2,553	501	763	28,137	154,555
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	—	—	450	2,783	553	790	33,092	180,885
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	—	—	414	2,566	457	614	38,039	207,882
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	48,743	266,368
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	—	—	283	375	46,761	253,186
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	—	—	207	402	50,549	278,397
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	—	—	252	30	51,517	279,063
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	—	—	—	—	96	—	51,490	274,191
令和元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	—	—	—	—	114	—	46,737	252,926
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	—	—	—	—	96	—	45,208	243,188
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	—	—	—	—	124	—	47,641	262,200
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	—	—	—	—	92	—	49,786	270,989
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	—	—	—	—	71	—	48,797	266,276
6年産	172,790	615,508	6,330	31,744	98,666	522,631	56,479	11,246	61,133	—	—	—	—	69	—	50,197	272,317
7年産	107,501	320,088	3,514	18,513	46,004	252,198	48,896	9,003	49,377	—	—	—	—	84	—	44,190	244,018
8年産	86,218	233,803	7,378	38,323	25,002	133,803	42,820	10,933	61,677	—	—	—	—	84	—	44,982	251,074

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移」
注１：令和６年産以前の面積は、取組計画の認定面積。令和７年産以降の面積は、取組計画の届出面積。
注２：令和７年産以前の生産量は、実績の数量。令和８年産の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。
注３：「WCS用稲」及び「その他」のうち青刈り稲・わら専用稲については、子実を採らない用途であるため、生産量を取りまとめていない。
注４：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。
注５：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。
注６：「−」は、事実がない又は認定・届出受理及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

（３）令和８年産　都道府県別の生産状況

（単位：玄米トン）

産　地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合　計
		うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米		
全　国	251,074	191,624	59,450	233,803	133,803	61,677	38,323	207,521	692,398
北海道	55,165	41,321	13,844	24,096	4,775	18,011	1,310	10,001	89,262
青　森	1,145	820	325	11,530	8,589	2,374	568	25,233	37,908
岩　手	4,016	2,822	1,195	11,655	9,575	1,869	212	3,482	19,154
宮　城	7,576	6,883	694	13,705	10,514	2,684	507	11,972	33,253
秋　田	35,430	18,580	16,850	9,796	1,984	6,614	1,199	15,589	60,816
山　形	27,008	24,684	2,324	15,044	11,685	3,024	335	20,429	62,481
福　島	1,695	1,376	320	5,278	2,912	2,246	119	31,606	38,579
茨　城	5,888	5,620	268	20,317	12,506	6,836	975	666	26,871
栃　木	6,788	6,211	577	23,044	11,048	710	11,286	5,879	35,711
群　馬	1,491	1,491		1,352	709	80	563		2,843
埼　玉	218	217	1	8,570	2,859	576	5,135	204	8,992
千　葉	8,643	4,772	3,871	7,035	5,761	749	525	681	16,359
東　京									
神奈川				50	28	22			50
新　潟	38,654	26,803	11,851	14,255	3,468	6,419	4,368	25,932	78,841
富　山	7,805	6,450	1,354	9,882	5,898	2,122	1,862	8,567	26,254
石　川	2,932	2,070	862	1,123	328	146	650	7,841	11,896
福　井	3,254	2,570	684	4,807	2,433	1,572	801	3,670	11,731
山　梨	218	215	3	150	66		84		368
長　野	2,172	2,020	152	2,004	569	1,227	208	1,352	5,528
岐　阜	5,154	5,028	126	6,379	5,676	314	390	483	12,016
静　岡	568	568		940	875	3	62	0	1,508
愛　知	3,295	3,135	160	6,523	4,814	194	1,515	722	10,540
三　重	685	523	161	3,344	2,748	465	130		4,028
滋　賀	1,213	884	328	2,921	1,749	961	211	1,159	5,292
京　都	1,995	1,989	6	292	224	10	58		2,287
大　阪	1	1		10	5		5		11
兵　庫	2,920	2,729	191	1,466	950	221	295		4,386
奈　良	59	59		105	33		72		164
和歌山				14	8		6		14
鳥　取	100	100		1,625	1,507	117	1	389	2,114
島　根	544	289	254	1,704	1,680	0	24	126	2,373
岡　山	492	397	95	1,906	876	821	209	191	2,589
広　島	1,240	1,114	126	1,067	418	217	432	57	2,364
山　口	3,993	3,900	93	2,305	1,754	482	69		6,298
徳　島	12	10	2	670	523	127	20	301	983
香　川	282	282		266	86	142	38		549
愛　媛	213	213		431	416		14		643
高　知	304	304		1,229	1,151		78	10	1,544
福　岡	973	438	535	4,234	1,984		2,250	35	5,241
佐　賀	1,973	204	1,769	1,754	1,515	66	173		3,727
長　崎	22	22		276	224	37	15		298
熊　本	1,251	860	391	2,633	1,857	137	640		3,884
大　分	672	672		4,431	3,606	35	791	91	5,194
宮　崎	8,536	8,536		2,611	2,477	49	84		11,146
鹿児島	4,431	4,394	37	970	937		33		5,402
沖　縄	47	47		6	4		2		54

資料：農林水産省「令和８年産加工用米の取組計画届出状況」、「令和８年産新規需要米の取組計画届出状況」、
「令和８年産備蓄米の政府買入入札の結果」

注１：政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分30,853玄米トンを含んでいる。

注２：ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

（4）加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑みたわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
北海道	そらゆたか
青森県	ゆたかまる
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ
宮城県	東北211号、東北244号
秋田県	秋田63号、たわわっこ
山形県	山形22号、山形糯110号
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり
栃木県	月の光
群馬県	月の光
埼玉県	むさしの26号
千葉県	アキヒカリ、初星
山梨県	ふくおこし
長野県	ふくおこし
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい
富山県	やまだわら、アキヒカリ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら
福井県	あきだわら、シャインパール
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ
愛知県	タチアオバ、たちはるか、とよめき、もみゆたか

都道府県	品種名
三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
滋賀県	吟おうみ
京都府	あきだわら、やまだわら
兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
島根県	みほひかり
岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
広島県	中生新千本
山口県	あきだわら
徳島県	あきだわら
愛媛県	媛育71号
高知県	とよめき、たちはるか
福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
佐賀県	レイホウ、さがうらら
長崎県	夢十色
熊本県	タチアオバ、越のかおり
大分県	タチアオバ
宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミユタカ、夢十色、夢はやと、くいつき

（5）新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、亜細亜のつき、あみちゃんまい、越のかおり、笑みたわわ、奥羽452号、北瑞穂、こなだもん、はなといろ、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2　米加工品の状況

（１）主な米加工品の生産状況

（トン、kℓ）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年（1～8月）	対前年同期比
加工米飯	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	471,765	471,896	299,447	95%
レトルト米飯	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	46,534	46,808	29,190	91%
無菌包装米飯	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	216,270	213,379	128,541	89%
冷凍米飯	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	200,050	203,969	137,469	102%
チルド米飯	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,895	2,577	1,662	100%
缶詰米飯	526	422	422	451	395	402	229	128	79%
乾燥米飯	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	5,614	4,934	2,457	78%
米　菓	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	202,915	201,642	131,527	99%
あられ	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	90,526	86,431	56,049	98%
せんべい	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	112,389	115,211	75,478	99%
味　噌	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	456,487	471,657	301,115	101%
米みそ	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	394,048	408,410	261,608	102%
調合みそ	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	30,777	30,821	19,621	96%
(麦みそ)	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	12,439	12,123	7,702	99%
(豆みそ)	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	19,223	20,303	12,174	102%
米穀粉	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	102,740	103,299	67,064	101%
上新粉	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	43,007	41,689	28,778	111%
もち粉	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	10,499	10,536	6,988	105%
白玉粉	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	4,181	4,230	2,622	95%
寒梅粉	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,491	1,463	909	93%
らくがん粉・みじん粉	1,120	1,013	993	1,008	732	769	692	526	118%
だんご粉	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	995	1,009	632	90%
菓子種	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	2,126	1,641	1,017	92%
新規米粉	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	39,672	42,039	25,592	92%
包装もち	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	68,150	65,806	28,775	79%
日本酒	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	377,655	368,480	204,736	95%
特定名称酒	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	143,370	140,933	78,961	96%
吟醸酒	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	18,803	18,433	9,479	93%
純米吟醸酒	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	46,937	46,613	26,925	97%
純米酒	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	55,179	54,984	31,577	97%
本醸造酒	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	22,452	20,904	10,980	94%
一般酒	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	234,285	227,547	125,775	95%
単式蒸留焼酎	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	355,068	344,621	215,104	99%
いも焼酎	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	146,185	144,716	89,804	102%
米焼酎	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	29,086	27,639	16,613	94%
(麦焼酎)	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	149,080	144,374	91,442	101%

（２）令和５米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和５米穀年度（令和４年11月１日から令和５年10月31日まで）における使用量は、日本酒の出荷量の増加等により、対前年３万トン増の約91万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約71万トン、もち米が約20万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約85%。残りの約15%はＭＡ米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒、加工米飯、米穀粉等において前年より使用量が増加。

＜うるち米＞　（単位：万玄米トン）

制度／用途	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	ＭＡ米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	10 (7)	7		3			20 (7)
米菓用	1	2		7	1	1	12
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	4	7					11
味噌用		1		4	4		9
焼酎用（泡盛含む）		1		3	1		6
米穀粉用		1	5	2	1	1	10
その他用	1	1		1	1		4
合計	16	20	5	21	8	2	71

＜もち米＞　（単位：万玄米トン）

制度／用途	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	ＭＡ米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	4				1	9
米菓用	1	2		1		1	6
米穀粉用	1	1				1	3
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	1						1
その他用						1	2
合計	7	7		2	1	3	20

注１：　日本酒用の（　）書きは、酒造好適米で内数。
　２：　加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。
　３：　焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第３条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
　４：　その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
　５：　特定米穀とは、生産者が使用しているふるい目幅（1.80㎜～1.90㎜など）のふるいで落ちた米の総称。
　６：　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】
１　用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
　日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
　焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
　米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
２　制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
　主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
　　なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
　加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
　新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
　ＭＡ米（ＳＢＳ含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
　輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
　特定米穀・・・１で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、ＭＡ米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

（３）加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

＜うるち米＞　　（単位：万玄米トン）

用　途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	元	11　(9)	9		3			23　(9)
	2	9　(8)	8		3			21　(8)
	3	9　(7)	6		3			18　(7)
	4	9　(7)	7		2			18　(7)
	5	10　(7)	7		3			20　(7)
米菓用	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
	4	1	2		6	2	1	12
	5	1	2		7	1	1	12
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
	4	4	6					10
	5	4	7					11
味噌用	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
	4		1		4	4		9
	5		1		4	4		9
焼酎用（泡盛含む）	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
	4		1		3	1		6
	5		1		3	1		6
米穀粉用	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
	4		1	4	2	1	1	9
	5		1	5	2	1	1	10
その他用	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
	4	1	1		1	1		4
	5	1	1		1	1		4
合計	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67
	4	15	19	4	19	9	2	69
	5	16	20	5	21	8	2	71

＜もち米＞　　（単位：万玄米トン）

用　途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
	4	3	4				1	8
	5	4	4				1	9
米菓用	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
	4	1	2		2		1	6
	5	1	2		1		1	6
米穀粉用	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
	4	1	1				1	3
	5	1	1				1	3
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
	4	1						1
	5	1						1
その他用	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
	4						1	2
	5						1	2
合計	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19
	4	6	7		2	1	3	19
	5	7	7		2	1	3	20

注１：　日本酒用の（　）書きは、酒造好適米で内数。
２：　加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。
３：　焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第３条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
４：　その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
５：　特定米穀とは、生産者が使用しているふるい目幅（1.80㎜～1.90㎜など）のふるいで落ちた米の総称。
６：　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3　酒造好適米の需給状況

（1）日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は40万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 輸出量については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

（千kl）

	平成10年	15年	20年	25年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年（1～8月）	8年（1～8月）	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	368	215	205	95%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	141	82	79	96%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	18	10	9	93%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	47	28	27	97%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	55	33	32	97%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	21	12	11	94%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	234	228	133	126	95%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は、日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

注2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

（千kl）

	平成10年	15年	20年	25年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年（1～9月）	8年（1～9月）	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	31	34	22	21	96%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	8	8	5	5	96%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	5	7	4	4	91%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	2	1	1	102%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2	90%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	5	5	4	3	93%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	8	9	5	6	103%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

（2）日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25～29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24～25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、日本酒の国内出荷数量が減少したことから、18～20万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

（千トン）

	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	対前年比
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	192	186	97%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	80	82	103%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	68	69	103%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	45	34	77%

資料：農林水産省による推計値。

（３）酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンをピークに減少傾向で推移。
- 令和７年産は、主食用米の価格高騰により、前年産から約1割減少するとも見込まれる。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

（トン）

	平成10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	令和元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	7年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	91,630	94,672	87,323	92.2%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,608	33,842	32,678	96.6%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	17,072	17,650	14,380	81.5%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,525	4,640	4,242	91.4%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	2,965	3,085	104.0%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	32,283	35,575	32,938	92.6%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）
注：令和７年産は、令和８年３月31日現在の速報値を直近３カ年の３月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

（４）酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和８年７月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和８年産が76～77千トン程度、令和９年産が77～78千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

（トン）

	令和６年産	７年産		８年産		９年産	
			対６年産比		対６年産比		対６年産比
酒造好適米の需要量調査結果（実数）	58,003	55,098	95.0%	55,069	94.9%	55,744	96.1%
山田錦	17,204	16,754	97.4%	16,702	97.1%	16,572	96.3%
五百万石	13,307	11,853	89.1%	11,485	86.3%	11,687	87.8%
美山錦	3,193	2,984	93.5%	3,088	96.7%	3,158	98.9%
秋田酒こまち	2,132	1,930	90.5%	1,878	88.1%	1,841	86.3%
雄町	1,592	1,701	106.9%	1,512	95.0%	1,498	94.1%
その他	20,575	19,876	96.6%	20,405	99.2%	20,988	102.0%
酒造好適米の全体需要量（推計）	80～81千トン	76～77千トン		76～77千トン		77～78千トン	

資料：「令和７年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）
注１：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和８年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。
２：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和８年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約71～73%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下ＵＲＬの「日本酒原料米をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。
ＵＲＬ：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧いただけます。

― 別冊「資料編」の目次 ―

1 米の在庫情報		
令和6・7年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）	在庫-1	Excel
2 米の価格情報		
1 米の相対取引価格の推移（通年平均価格）（平成20年産～令和7年産）	価格-1	Excel
2 スポット価格の状況（株式会社クリスタルライス）	価格-4	
3 米の現物市場の状況	価格-5	
4 堂島取引所による米穀指数市場（先物取引）の状況	価格-6	
3 米の契約・販売情報		
1 令和7年産米の産地別集荷・契約・販売状況（累計、うるち米）	契約-1	Excel
2 政府備蓄米の買入入札の結果（落札実績）（平成24年産～令和8年産）	契約-10	
4 支援事業等		
（1）米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業	支援-1	
（2）生産力強化に向けた稲作経営モデル確立支援事業	支援-2	
（3）種子生産基盤強化総合対策事業	支援-3	
（4）コメの生産性向上支援	支援-4	
（5）米粉用米・飼料用米に対する特別支援	支援-4	
（6）麦・大豆の生産性向上支援	支援-5	
（7）産地交付金の見直し	支援-5	
（8）米穀需給変化対応事業	支援-6	
（9）国産麦・大豆供給力強化対策	支援-7	
（10）畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）	支援-8	
（11）米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）	支援-10	
（12）収入保険	支援-13	
（13）主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業	支援-15	
（14）コメ海外市場拡大戦略プロジェクト	支援-17	
5 その他		
（1）水稲うるち玄米の農産物検査結果	その他-1	
（2）国産飼料用米の需要情報	その他-2	
（3）麦・大豆の需要情報		
① 令和9年産麦の産地別銘柄別入札結果	その他-4	
② 令和7年産大豆の産地品種銘柄別入札結果	その他-6	
（4）野菜等の需給情報	その他-11	
（5）令和7年産水稲の収穫量	その他-15	
（6）年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移	その他-30	

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。
http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html